

第六十回帝國議會衆議院

小運送業法案外一件委員會議錄(速記)第六回

付託議案

日本通運株式會社法案(政府提出)

(二三八)

昭和十二年三月二十三日(火曜日)午後一時
十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡田伊太郎君

理事平野 光雄君 理事紅露 昭君

理事中井川 浩君 理事星島 二郎君

清 寛君

中川 重春君

植村嘉三郎君

鶴澤 宇八君

福田 關次郎君

田中 好君

綾部健太郎君

鶴 物市君

南條 德男君

三鬼鑑太郎君

鈴木 文治君

福田 耕君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 兼鐵道大臣

堀内 良平君

陸軍少將 山脇 正隆君

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省監督局長 前田 穂君

鐵道省建設局長 新井 埼爾君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
小運送業法案(政府提出)
○岡田委員長 開會致シマス
○平野委員 大臣モ一人デニ二役兼ネテ居ラ
レルノデ、御忙シイコトト重々察シ、吾々
モ亦之ヲ諒トシテ、出來ルダケ事務官ノ御
答辯デ間ニ合フダケハ、今マデ其趣旨デ取
扱ッテ參リマシタガ、申上ゲルマデモナク、
委員會ノ審議、是ガ速記ニ残ルコト、是ガ
將來ノ此法案ニ對スル紛淆其他ノ證據物
件、根據トナルベキモノアリマスノデ、
吾々ハ出來得ル限り審議ヲ盡シテ、有ユル
觀點カラ審議ヲ盡サナケレバナラヌ、平タ
ク申上ゲレバ、此委員會ハ此法案ニ對スル
政府ト吾々議員、國民トノ公正證書ヲ作ル
ベキ所謂公證役場ト同ジデアリマス、公正
證書ハ今デハ認メ判ヤ三文判デハ許シマ
セヌノデアリマス、印鑑證明ヲ要スル、實印
ヲ押サナクテハナラヌ、吾々モ實印ヲ持ッ
テ居リマス、平タク申シマスレバ、失禮ダ
ガ、アナハ鐵其他ニ付テハ御立派ナ御方
デアリマスケレドモ、マダ立憲政治ニ對シ
テハ御認識ガ御薄クナカラウカ、蓋シ當議
會ニ臨マレテ、議會政治ノ姿ヲ直視セラレ
タル時、餘程思ヒ半バニ過グル所ガアラウ
ト拜察シマス、斯ウ云フ意味ニ於テ出來ル
ダケアナタガ此處ニ居ラッシャラナケレバ
ナラヌ、現ニ私ハ昨日喜安次官其他事務官
ノ御方ト質疑應答ヲ致シマシタ、ソレガ、私
ハ今日ハアナタト取引ヲスルガ故ニ——其
論據トナルベキ點ニ於テ專ラ喜安次官ニ御
答辯ヲ願フガ、若シ亞ノ時アナタガ居テ下
サレバ、今日ソレヲ繰返ス必要ガナイ、ア
ナタガ出席ガ出來ナカッタガ爲ニ、昨日政府
委員ト私トノ質疑應答ヲ自ラ今日茲ニ繰返
ス無駄ガ出來ル、斯ウ云フコトヲ御認メ下
サラナケレバナラヌ、御忙シイ所ヲ無理ニ
引張リ出シテ、ソレデドウモ已ムヲ得ヌト
云フヤウナ、サモシイ御考ヲ起ストイケマ
セヌ、議會ノ立前、委員會ノ立前ト云フモ
ノヲ、ドウシテモアナタガ實印ヲ持ッテ居
ラッシャラナケレバ、私達ハ認メ判ヤ三文判

テ居リマス、平タク申シマスレバ、失禮ダ
ガ、アナハ鐵其他ニ付テハ御立派ナ御方
デアリマスケレドモ、マダ立憲政治ニ對シ
テハ御認識ガ御薄クナカラウカ、蓋シ當議
會トシテハ、吾々ハ委員トシテ當然之
ヲ要求シナケレバナラナイ、其御積リデ、
出來ルダケ御都合下サツテ、私ノ間ハントス
ル所ニ御答ヲ願ヒタイ、尙ホ私ハ蛇足ノヤ
ウデスガ御斷リシテ置キマス、吾々國民ヲ
代表スル議員トシテ、又此法案ヲ付託セラ
レタル當委員トシテ、有ユル觀點カラ總テ
ヲ盡スト云フコトガ、委員會トシテモ亦吾
吾ノ職責モ盡セル譯ナンデアリマス、ヨク
江戸子ハ五月ノ鯉ノ吹流シトカ申シマス
ガ、議會政治ハ私ハ是ダト思フ、遠慮シテ
言ツタリ、或ハドウモ事務官ノ御機嫌ヲ損
ネルダラウ、大臣ノ御感情ヲ害スルダラ
ウト云フヤウナコトデ、齒ニ絹ヲ著セテ言
ウタノデハ、議會政治ノ本當ノ目的ハ達セ
ラレナイ、江戸子ガザックバランニ體ヲ割ッ
タヤウニ何モ殘ラズ言ツテシマフ、五月ノ
鯉ノ吹流シ、口先バカリテ腸ハナシト言ヒ
マスケレドモ、私ハ口先バカリデナシニ、
腸ヲ以テ申上ゲル、議會政治ノ此委員會

ニ、アナタハ初メテ斯ウ云フ場面ニ御打突カリニナツタノデアラウケレドモ、其點ハ能クアナタガ御考ヘ下スツ、私カラ憎マレ口モ言ヒマスヨ、言フカモ知レマセヌ、是ハ國家ニ對スル吾々議員トシテノ職責上、已ムヲ得ズ言フコトデアリマス、デスカラアナタモ此意味ニ於テ性根ヲ据エテ御答ヲ願ヒタイ、此法案ノ通ルカ通ラナイカ、アナタノ責任ガ盡セルカ盡セナイカト云フ大事ノ場合デアル、私ハ決シテ無駄ナコトハ申シマセヌ、吾々モ議會政治ノ更生ヲ圖ル上テ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御斷リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

ナラスト云フコトニ對シテハ、清君ノ言ハレタ通り、私共モ初メヘ頭ヲ傾ケタノデアリマス、殊ニ私ハ非指定者ガ之ヲ同ジク請願シテ居ルト云フコトニ對シテモ、實ハ疑問ヲ持ツタノデアリマス、所ガ段々此經緯ヲ研究シテ居リマス中ニ、續々ト全國ノ指定、並ニ非指定兩方面カラ、多數ノ陳情ガアリマシタノト、又此法案ハ決シテ清君ノ御話ノ如ク革命的ノ氣分ヲ持ツテ居ルト云フ風ニ、私ハ取ラナカツタノデアリマシテ」斯ウ云フ意味ノコトヲ御答ニナツテ居ル、免許制度ヲ布カナケレバナラナイト云フコトニ對シテハ、私共モ初メハ頭ヲ傾ケタト斯ウ仰シヤツタ、マサカ独コロガ「ビスケット」ヲ貰フ時ニスル「デュスチュア」ノヤウニ、頭ヲ傾ケタノデハアリマセヌ、一國ノ國務大臣ガ頭ヲ傾ケル以上ハ、ソコニ有意義ノモトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

ナラスト云フコトニ對シテハ、清君ノ言ハレタ通り、私共モ初メヘ頭ヲ傾ケタノデアリマス、殊ニ私ハ非指定者ガ之ヲ同ジク請願シテ居ルト云フコトニ對シテモ、實ハ疑問ヲ持ツタノデアリマス、所ガ段々此經緯ヲ研究シテ居ルト云フコトニ對シテモ、實ハ疑問ヲ持ツタノデアリマス、都合ノ好イヤウナ免許制度ヲ行ツテ、新シク生レテ來ルモノ其他ニテ、當委員會ナドモ餘り詰ラナイコトハ止メ、成ベク此法案ニ即シタコトニ限ツテ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

ナラスト云フコトニ對シテハ、清君ノ言ハレタ通り、私共モ初メヘ頭ヲ傾ケタノデアリマス、殊ニ私ハ非指定者ガ之ヲ同ジク請願シテ居ルト云フコトニ對シテモ、實ハ疑問ヲ持ツタノデアリマス、所ガ段々此經緯ヲ研究シテ居リマス、都合ノ好イヤウナ免許制度ヲ行ツテ、新シク生レテ來ルモノ其他ニテ、當委員會ナドモ餘り詰ラナイコトハ止メ、成ベク此法案ニ即シタコトニ限ツテ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

ル、憲法ノ忠僕トシテ其職責ヲ盡ス上ニ於テハ、成ベク斯ウ云フ營業ニ自由ヲ奪フ制モノハ原則トシテ現存シテ居ルモノヲ保護スル意味ニ考ヘテ戴キタイト、私ハ考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ其既得權ヲ持ツテ居ル者ニ、都合ノ好イヤウナ免許制度ヲ行ツテ、新シク生レテ來ルモノ其他ニテ、當委員會ナドモ餘り詰ラナイコトハ止メ、成ベク此法案ニ即シタコトニ限ツテ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

スル意味ニ考ヘテ戴キタイト、私ハ考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ其既得權ヲ持ツテ居ル者ニ、都合ノ好イヤウナ免許制度ヲ行ツテ、新シク生レテ來ルモノ其他ニテ、當委員會ナドモ餘り詰ラナイコトハ止メ、成ベク此法案ニ即シタコトニ限ツテ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史其他ニ付テ、時間ノ許ス限リ研究シタノデアリマス、先ヅ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

スル意味ニ考ヘテ戴キタイト、私ハ考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ其既得權ヲ持ツテ居ル者ニ、都合ノ好イヤウナ免許制度ヲ行ツテ、新シク生レテ來ルモノ其他ニテ、當委員會ナドモ餘り詰ラナイコトハ止メ、成ベク此法案ニ即シタコトニ限ツテ質疑應答シテ、其進捗ヲ圖リ、以テ議會政治ノ吾々ハ眞面目ヲ進メル所ノ方法ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居ル、其點ハ誤解ガアルトイケマセヌカラ、前以テ御断リシテ置キマス、ソコデ伺ヒタイノハ、去ル二十日デゴザイマス、二十日ノ委員會ニ於テ、我黨ノ清君ノ質問ニ對シテ、アナタガ御答ニナッタコトハ、此通り速記ニ残シテ居リマス、私讀上げマス「私ハ鐵道大臣就任ト同時に、此問題の重要性を鑑み、私は浅ウゴザイマスケレドモ、相当ニ過去の歴史その他に付テ、時間の許ス限リ研究シタノデアリマス、先づ第一ニ免許制度ヲ布カナケレバ

ハ、經濟的ニハ交互計算會社ガ一ツニナルト云フコトト、ソレカラ明ニ不正ナル取扱ヲスルヤウナ小運送業者ガ殖エテ來ル可能シテ、サウシテ此成立ヲ希望シテ來タノダト云フヤウナコトガ分リマシタ結果、是ハ現在ノ小運送業者全部ノ熱心ナル希望デアル、斯様ニ解釋シタノデアリマス

○紅露委員 一寸議事進行ニ付テ發言シタイノデスガ、御許シ願ヒタイ

○岡田委員長 紅露君

○紅露委員 昨日委員長カラノ御示ハ、一時半カラ開會ナサルト云フ風ニ伺ツテ居ッタノデスガ、急ニ一時カラ御開會ト云フコトノデスガ、ソレカラ平野君カラ御質問モアルヤウデアリマスガ、私ノ方ニモ大臣ニ質問シタイ皆モアルノダラウト思フノデアリマス、大臣ガ今後何時間位此處ニオ居デガ願ハレマスノカ、又其都合ニ依リマシテハ昨日モ平野君ハ質問シテ居ラレタノデアリマスガ、私モ質問ヲ留保シテアルノデアリマス、大臣ノコチラニ居ラッシャル時間ノ都合ニ依リマシテハ、私ノ方ニモ質問ヲ廻ハシテ戴キタイ、斯ウ云フ希望ガアルノデアリマス、ソレデ先づ大臣ノ居ラセラレル時間ノ御都合ト、平野君ハ今後下レ位ノ質問時間

ヲ要スルカ、一ツ委員長カラ御確メ願ヒタイト思ヒマス

○平野委員 議事ノ進行ニ付テ……

○岡田委員長 平野君

○平野委員 紅露君ノ御説御尤モデアリマス、満腔ノ贊意ヲ表シマス、唯茲ニ審議ヲ進メル上ニ於テ、吾々ガ考ヘナケレバナラヌコトハ會期切迫デアル、其間ニ委員長ノ苦心モアラウト思ヒマス、一體私共ニ言ハセレバ、大臣モ見エテ居ルガ、アナタノ御關係ノ統制委員會ニシロ、健康保險會ニシロ、揉合ツテ居リマス、殆ド皆ガ血眼ニナッテ、各委員會ト云フモノガ心血ヲ注イデヤッテ、未ダニ重大法案ト云フモノガ、ドウニモ纏マツテ居ナイ、アレガ議會ノ本當ノ姿デ、ソレカラ平野君カラ御質問モアルヤウデアリマスガ、私ノ方ニモ大臣ニ質問シタイ皆モアルノダラウト思フノデアリマス、大臣ガ今後何時間位此處ニオ居デガ願ハレマスノカ、又其都合ニ依リマシテハ昨日モ石混淆シテ居リマセヌ、取捨自ラ慎重ニ審議シテ以テ政府ニ其請願ヲ傳達スル、政府ニ行ハシメル、是ガ本當ノ請願ノ趣旨デアリマス、衆議院ノヤウニアノ議員カラ頼マレ、アノ町カラ頼マレテ、玉石混淆シテ不シダラナコトヲスルカラ、請願ト云フモノノ權威ガナクナッテ、今日ハ建議委員會ト云

フモノガ特別ニ作ラレタ、出來ルダケ吾々ハ審議ヲ盡サナケレバナラヌ、私ハ遠慮シテ居ツタ、成ベク委員會ノ體裁ト云フモノヲ作リタイ、ソレダカラ私ハ出來ルダケ此審議ヲ盡サナラナイト思フケレドモ、政府モ御急ギデアルシ、私茲ニ質問ヲシテ遲延セシメルヤウナコトヲ考ヘラレテモイカ

ニコトハ會期切迫デアル、其間ニ委員長ノ苦心モアラウト思ヒマス、私ハ斯ウ云フ意味

ノコトハ會期切迫デアル、其間ニ委員長ノ苦心モアラウト思ヒマス、私ハ斯ウ云フ意味

間一人デ質問致シマシタカラ、皆サンノ質問ヲ拜聽シテ居リマスケレドモ、私モ質問致シタコトモアリマスルシ、又我黨ニモアリマスカラ、ココハ一ツ協調シテ大臣ノ居ラツシヤル時間ヲ大體伺ッテ、サウンシテオ互ニ讓合シテヤツタラドウカ、斯ウ云フ意味デアリマスカラ、ドウゾソコヲ一ツ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岡田委員長 只今色々議事進行ニ付テ、兩君ノ御話ガアリマシタガ、實ハ其中デ、今日ハ一時三十分カラ開カウデヤナイカト云フ申合セハ、確ニゴザイマシタ、其時分ニ實ハ速記ノ都合ヤ色々ノコトニ打合セマシタ結果ガ、ソコニ至ッタノデアリマスガ、ドウシテモ大體今日ノ中ニ總テヲ御纏メヲ願ヒタイ、斯ウ云フ點カラ一ツ勉強シタイト思ウテ、色々考ヘテ居リマシタ所ヘ、丁度大臣ノ方ノ御都合モ、出入リハスルケレドモ、成ルベク此委員會ノ爲ニ都合ヲ附ケルト云フ情報ヲ得マシタシ、ソレカラ速記ノ方モ、實ハ開會シテ直グ一時休憩シテ貴ッテカラ、都合シテ貰ヒタイト云フノヲ斯ウ云フ風ニ遺縛シテ居リマスカラ、ソレデレドモ、諸君ト其事ニ付テ能ク打合セガ附イタノデアリマスカラ、幸ヒ進行シテ居ッタ

ノデアリマス、ソコデ大臣ハ三十分カ一時間ヅツデアルガ、ドチラカ都合ヲ附ケテ戴イテ出席シタイ、斯ウ云フコトデアリマシタ、委員長ノ氣分カラ申シマスト、御一人

デ大臣ヲ二時間モ三時間モ專有シテ戴クト云フコトノ考ハ、持ッテ居ナカッタノデアリマスガ、要點ダケハ大臣カラ答ヘテ貰ッテ、アトハ政府委員カラ適當ニ要點ヲ聽取ッテ戴キタイ、サウスレバドウニカスウニカ御相談シタコトガ、今日ノ中ニ纏リガ附ク、斯ウ云フ見込ヲ以テ實ハ開會シマシタ、ソコ

デ只今平野君モ紅露君モ、ヤハリ議事ヲ促進シタイト云フ上ニ於テ、御心配下サッタノデアリマスガ、私モ出來ルダケ審議ヲ盡シタイノデアルケレドモ、何ト申シマシテモ現在ノ内閣ノ情勢ハ、最初カラ斯ウ云フ風ニナツテ居ル、今俄ニ大臣ノ都合ヲ立直スト云フ譯ニハ參ラヌノデアリマス、サウ云フヤウナ情勢ハ、今始ッタノデヤナイカラシテ、此情勢ニ於テ、此程度デ一ツ取纏メマシテ、

専賣法案ノ方デ、大藏省ノ方カラ努メテ私モノノ第一讀會、是ハ今ノ所デ質問ノ通告ル迄ハ此處ニ居リマスガ、約束ガ一時四十分カラ二十分間、今日決リマス「アルコール」立會シテ吳レト云フコトデアリマス、ソレカラアトハ本會議デ今日提案ニナリマスモノノ第一讀會、是ハ今ノ所デ質問ノ通告ルノデアリマス、進行ニ付テノ此協議ガ、却テ遲滯ヲ來スヤウナコトニナツテハ、諸君

ノ御意見等ニ反スルコトデアルカラ、此委員會ニ出席シテ居リタイト思ヒマス

御迷惑デハアラウケレドモ、御都合附カヌ

コトデ、私ヲ呼ビニ來マセヌ限りハ、此委員會ニ出席シテ居リタイト思ヒマス

〔速記中止〕

○平野委員 ドウモ私モ大臣ニ居テ戴カヌト、一寸困ルノデスガ、マア其點ハ讓歩シマセウ、是ハ軍部ノ政府委員ニ蒸返スヤウ

デアリマスケレドモ、其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、昨日御聽キノ通り此ノ案ヲ出デニナリマスガ、又直ケ御出デニナリマスカラ、平野君、此場合一ツ大臣ニ向フヘ行ツテ戴イテ、直グ又歸ツテ貰ツテ續行致シ

マスガ、其間大臣以外ノ政府委員デ御用ノ足リル點ハ、續ケテ行キタイト思ヒマス

デアリマスガ、私モ出來ルダケ審議ヲ盡シタイノデアルケレドモ、何ト申シマシテモ

雲ノモノハ、自然ニ彼等ノ營利關係、採算ノ實施ノ曉ニハ、營業區域ト云フモノハ限定セラレテ、隨テ多分運送店ノ常用「トラック」ト云フモノハ、自然ニ彼等ノ營利關係、採算ノ

送動員ノ見地カラ言ツテ、此案ガ實施ノ曉ニハ、自然何ト言ツテモ、「トラック」ハ減ツテ行

カナケレバナラナイ、斯ウ云フ運命ニ到達スルノデハナイカ、私ハ實ハ此法案ヲ見タ

時ニ「トラック」ハドウシテモ將來ノ非常時ニ付テ、出來ルダケ獎勵シテ行カナケレバナ

ラナイ、私ハ軍事ノコトハ餘り能ク知リマセヌガ、吾々ノ常識カラ考ヘテモ、其準備ヲシナケレバナラナイ、此法案デ命令ニ依ツテ各運送店ニハ必ズ「トラック」ヲ一臺備へテ置クト云フコトガ、軍部ノ方ノ皆サンノ

勤員計畫ニモ役立ツデヤナイカト考ヘテ

居ツタ、所ガ軍事上ヨリ見タル云々ト云フ説明書ガアツテ、見テ居ルト洵ニダラシガナ

イ、何ヲ言ッテ居ルカ分ラナイ、近頃惡イ癖デ、軍部々々ト言ッテ、軍事上ニ立テバ吾々議員ガ少シ遠慮シテ、斯ウ云フモノニ機關銃ノ音ノ怖サヲ感ズル程度位ニ御思ヒカ、此法案ガ成立シタ曉ハ、少クトモ國防ニ對シテハソレヲ阻止スル、動員計畫ノ完成ヲ阻止スルト云フ結果ニナルガ、ソレデモ軍部ノ諸君ハ御承知カ、昨日ノ私ノ質問應答デハ軍部ノ人ハ此小運送ニ付テハ御研究ニナツテ居ナイト思フ、自ラ計畫ヲ破ルベキヤウナモノヲ、皆様ガ御賛成ニナツテ出シタト云フノナラバ分ラヌ、庶政一新トカ、色々皆サンガ申サレルガ、斯ウ云フコトニ認識ヲ缺イテ居ルデハナイカ、吾々素人デモ本ニ、皆サンハ宜シイト仰シヤルガ、現實的ニサウナンデス、此法案ガ出テ次官が言ハレルヤウニ、營業區域ヲ限定シテ掛カレバ、大キイ東京トカ、大阪ハ構ヒマセヌガ、タカノ行ツテ半里カ一里ノ狭イ範圍ノ農村、或ハ普通町村ノ驛デハ「トラック」ナドハ持テハ引合ハナイ、ダカラ是ハ廢止スル、先程運輸局長ハ私ノ言フ定路線不定期營業ニ付テ御認識ガナカッタヤウデアリマスガ、是モ私ハ監督局關係ダト仰シヤレバ、ソレマデデスガ、同ジ省ニ居テ運輸行政ヲ司ル

上ニ於テ、全然素人ノ私ガ考ヘテ居ルコトヲ、運輸局長ガ御知リニナラナイト云フコシテハソレヲ阻止スル、動員計畫ノ完成ヲ阻止スルト云フ結果ニナルガ、ソレデモ軍部ノ諸君ハ御承知カ、昨日ノ私ノ質問應答デハ軍部ノ人ハ此小運送ニ付テハ御研究ニナツテ居ナイト思フ、自ラ計畫ヲ破ルベキヤウナモノヲ、皆様ガ御賛成ニナツテ出シタト云フノナラバ分ラヌ、庶政一新トカ、色々皆サンガ申サレルガ、斯ウ云フコトニ認識ヲ缺イテ居ルデハナイカ、吾々素人デモ本ニ、皆サンハ宜シイト仰シヤルガ、現實的ニサウナンデス、此法案ガ出テ次官が言ハレルヤウニ、營業區域ヲ限定シテ掛カレバ、大キイ東京トカ、大阪ハ構ヒマセヌガ、タカノ行ツテ半里カ一里ノ狭イ範圍ノ農村、或ハ普通町村ノ驛デハ「トラック」ナドハ持テハ引合ハナイ、ダカラ是ハ廢止スル、先程運輸局長ハ私ノ言フ定路線不定期營業ニ付テ御認識ガナカッタヤウデアリマスガ、是モ私ハ監督局關係ダト仰シヤレバ、ソレマデデスガ、同ジ省ニ居テ運輸行政ヲ司ル

輸局長デアツタ喜安次官ガ御知リニナラヌト云フコトハナカラウ、若シ之ニ對スルアノ御答辯ガアナタノ信念トスレバ、疑ハザルヲ得ナイ、若シサウデナク肚ニハアッタガ、唯オ座ナリノ説明ヲ爲サツナラバ、私ハ其不誠意ヲ疑ハザルヲ得ナイ、此法案ガ出來レバ次官ノ御説明ヲ見テ此法案ガ通レバ、輸送動員ト云フモノニ對シテノ皆サンヒヲ生ズル、ソレデモ皆サンハ此法案ヲ御承認ニナルノカドウカ、之ヲ軍部政府委員ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○山脇政府委員 此法案實施ノ爲ニ總括的ニ見マシテ、自動車ノ數ガ餘程減ル、私共ハ必シモ數ニ細カク拘ハル譯デハアリマセヌ、數ト質ト兩方カラ見テ居ルノデゴザイマスガ、非常ニ減ルト云フコトハ、軍部トシテハ淘ニ希望シナイコトアリマス、ソレデ其見地カラ私共ハ研究モシ、又鐵道省ノ御意嚮モ能ク叩キマシテ、サウシテサウ云フコトハナイト云フ現在結論ニ達シテ居ルノデゴザイマスガ、尙ホ今後細カイ實施ニ付キマスルト、色々ナ問題ガ之ニ影響ス

上ニ於テ、全然素人ノ私ガ考ヘテ居ルコトヲ、運輸局長ガ御知リニナラナイト云フコシテハソレヲ阻止スル、動員計畫ノ完成ヲ阻止スルト云フ結果ニナルガ、ソレデモ軍部ノ諸君ハ御承知カ、昨日ノ私ノ質問應答デハ軍部ノ人ハ此小運送ニ付テハ御研究ニナツテ居ナイト思フ、自ラ計畫ヲ破ルベキヤウナモノヲ、皆様ガ御賛成ニナツテ出シタト云フノナラバ分ラヌ、庶政一新トカ、色々皆サンガ申サレルガ、斯ウ云フコトニ認識ヲ缺イテ居ルデハナイカ、吾々素人デモ本ニ、皆サンハ宜シイト仰シヤルガ、現實的ニサウナンデス、此法案ガ出テ次官が言ハレルヤウニ、營業區域ヲ限定シテ掛カレバ、大キイ東京トカ、大阪ハ構ヒマセヌガ、タカノ行ツテ半里カ一里ノ狭イ範圍ノ農村、或ハ普通町村ノ驛デハ「トラック」ナドハ持テハ引合ハナイ、ダカラ是ハ廢止スル、先程運輸局長ハ私ノ言フ定路線不定期營業ニ付テ御認識ガナカッタヤウデアリマスガ、是モ私ハ監督局關係ダト仰シヤレバ、ソレマデデスガ、同ジ省ニ居テ運輸行政ヲ司ル

○平野委員 淘ニ以外千萬デ、由來軍部ノト云フコトハナカラウ、若シ之ニ對スルアノ御答辯ガアナタノ信念トスレバ、疑ハザルヲ得ナイ、若シサウデナク肚ニハアッタガ、唯オ座ナリノ説明ヲ爲サツナラバ、私ハ其不誠意ヲ疑ハザルヲ得ナイ、此法案ガ出來レバ次官ノ御説明ヲ見テ此法案ガ通レバ、輸送動員ト云フモノニ對シテノ皆サンヒヲ生ズル、ソレデモ皆サンハ此法案ヲ御承認ニナルノカドウカ、之ヲ軍部政府委員ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○山脇政府委員 此法案實施ノ爲ニ總括的ニ見マシテ、自動車ノ數ガ餘程減ル、私共ハ必シモ數ニ細カク拘ハル譯デハアリマセヌ、數ト質ト兩方カラ見テ居ルノデゴザイマスガ、非常ニ減ルト云フコトハ、軍部トシテハ淘ニ希望シナイコトアリマス、ソレデ其見地カラ私共ハ研究モシ、又鐵道省ノ御意嚮モ能ク叩キマシテ、サウシテサウ云フコトハナイト云フ現在結論ニ達シテ居ルノデゴザイマスガ、尙ホ今後細カイ實施ニ付キマスルト、色々ナ問題ガ之ニ影響ス

○平野委員 私ハ此際喜安次官ニ伺ツテ置居リマス

○平野委員 淘ニ以外千萬デ、由來軍部ノト云フコトハナカラウ、若シ之ニ對スルアノ御答辯ガアナタノ信念トスレバ、疑ハザルヲ得ナイ、若シサウデナク肚ニハアッタガ、唯オ座ナリノ説明ヲ爲サツナラバ、私ハ其不誠意ヲ疑ハザルヲ得ナイ、此法案ガ出來レバ次官ノ御説明ヲ見テ此法案ガ通レバ、輸送動員ト云フモノニ對シテノ皆サンヒヲ生ズル、ソレデモ皆サンハ此法案ヲ御承認ニナルノカドウカ、之ヲ軍部政府委員ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○山脇政府委員 前ノ監督局長ト云フ御名指シデゴザイマスケレドモ、是ハ私ノ経歴ト致シマシテ、アノ法律ノ立案ニハ直接私ハ關係致シマセヌデシタガ、アノ法律ノ實施ニ付キマシテ、私監督局長時代ニ實施致シマシテ、色々細則ナンカラ作リマンタ、平野サンノ只今ノ御話ハ、今度ノ小運送ノ業法ノ實施ニ依リマシテ、營業區域ニ制限ヲ置ク、其制限ヲ置クト云フコトハ、直ニ自動車ノ減少ヲ來ス「トラック」ノ減少ヲ來スト、斯ウ云フ風ニ御認メニナツテ居ルヤウデアリマス、サウ云フ御意見ノヤウデゴザイマス、此點ニ付キマシテハ昨日モ一寸私御説明ヲ申シタ譯デアリマスガ、制限ト云フ意味ニ付テ、此際一言昨日ノ説明ヲ半

バ繰返シ、半バ補充サセテ戴キタイト思ヒ
マスコトハ、驛ニ付キマシテハ、大體嚴格
ナル制限ヲ置キ、ドノ驛ヘ行ッテ商賣シテモ
宜シイト云フコトハ困リマスカラ、ソレハ
ドウシテモ專屬ト言ヒマスルカ、自然ニソ
コニ嚴格ナル制限ヲ置カナクチヤナラスト
思フノデアリマス、所ガ其驛カラ發著致シ
マスルモノノ集配量デゴザイマスルガ、其
中デ例ヘバ宅扱ノ配達ノ如キモノハ、是ハ
モウ略々決ツテ居リマスルカラ、問題ハゴザ
イマセヌガ、其他ノ鐵道託送ヲ致シマスモ
ノ、サウ云フモノノドノ地域ヲ營業區域ト
スルカト云フコトノ、大體ノ目安ヲ付ケテ
置キマセヌト云フト、多數ノ運送業者ガ濫
立ヲ致シマシテ、無用ノ競争ヲシテ、業自
體ガ發達シナ、延イテハ社會公衆ニ迷惑
ヲ來スト云フコトヲ防止シヨウト云フ趣旨
ガ徹底シナ、ダカラ何等カノ茲ニ制限ヲ
置カナクチヤナラスト云フコトハ、誰シモ
常識的ニモ考へ得ルコトデアリマス、驛ダ
ケ専屬ニシテ置キマシテ、アトハ競爭勝手
次第ダト云フコトニナツテハ困ル、併ナガラ
其制限ヲ置キマスル方法ニ付キマシテハ、
一方ニ社會公衆ニ、成ダケ迷惑ヲ掛ケナイ
ヤウニト云フコトモ考へナクチヤナラヌ、
又一方ニ業者相互通ノ間ニ於ケル無用ノ競争

ヲ避ケルト云フコトモ考へナクチヤナラ
ヌ、其中間ヲ採リマシテ、適當ナル制限ト言
ヒマスカ、區域ヲ決メルト云フコトハ、是ハ
常識上是認サレルコトデアラウト云フコト
ヲ私共考ヘマス、其點ニ付キマシテ、其常識
上ノ判断カラ致シマシテ、ドウモ何等カソ
コニ制限ヲ置カナクチヤイケナイデヤナイ
カト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、併
シ其點ニ付テ、ドウ云フ具體的ノ制限ヲ置
クト云フコトハ、更ニ研究ヲ致シマスシ、
サウシテ私共ハ其制限ヲ置クニ致シマシテ
モ、苟モ自動車ノ發達ヲ妨ゲルトカ、只今
御懸念ノ一旦有事ノ際ニ動員計畫ニ差障ハ
ル程、自動車ノ發達ヲ妨ゲルト云フヤウナ
制限ヲ置クナドト云フ考ハ、毛頭持ッテ居リ
ハ、内閣ハ迭ツテ居リマシタデスガ、其當時
提案理由トシテ御話ヲ申上ゲタコトガアル
ト思ヒマスルガ、從來自動車ハ道路法ニ根
據シタ命令デ、地方長官ガ警察命令トシテ
許可シテ居ルダケデアル、然ルニ各地方長
官ノ方策ト云フモノハ、何等統一シタ方針
ガアルコトモ、亦否認ノ出來ナイコト思
ガアルコトモ、是等ノ點ニ付キマシテハ、軍當局
ト隔意ノナイ意見ヲ交換致シマシテ、事苟
シテ居ル、斯ウ云フコトデハ自動車ノ發
達ヲ期待スルコトガ出來ナイ、業者ハ各々完
全ニ車モ修繕スルコトガ出來マスヤウニ、
ヘトニナツテ競爭シテ居ル、斯ウ云フコ
トデハ困ル、ソレデ茲ニ中央ニ免許ヲ集中
致シマシテ、業者ノ健全ナル發達ヲ期待ス
ルヤウニ、斯ウ云フコトデ立案サレタモノ
ニ入リマシタデスガ、口今平野サンハ、自動
車交通事業法ノ施行以後、監督局ト言ヒマ

スルカ、鐵道省ノ執ツテ居ル政策ハ、軍部ガ
動員計畫ニ必要トシテ目論ンデ居ルコト、
期待シテ居ルコトト正反對ノ政策ヲ執ツテ
居ル事實モ、自分ハ握ツテ居ルト云フ御話デ
ゴザイマスルガ、餘リ御話ガ抽象的デ、私
共ハ一寸解シ兼ネルノデアリマスルガ、自
動車交通事業法ハ御承知ノ通り、民政黨内
閣ノ時ニ議會ニ提案ニナリマシテ、成立シ
タ法律デゴザイマス、其實施致シマス時ニ
シト云フコトハ、更ニ研究ヲ致シマスシ、
サウシテ私共ハ其制限ヲ置クニ致シマシテ
モ、苟モ自動車ノ發達ヲ妨ゲルトカ、只今
御懸念ノ一旦有事ノ際ニ動員計畫ニ差障ハ
ル程、自動車ノ發達ヲ妨ゲルト云フヤウナ
制限ヲ置クナドト云フ考ハ、毛頭持ッテ居リ
ハ、内閣ハ迭ツテ居リマシタデスガ、其當時
提案理由トシテ御話ヲ申上ゲタコトガアル
ト思ヒマスルガ、從來自動車ハ道路法ニ根
據シタ命令デ、地方長官ガ警察命令トシテ
許可シテ居ルダケデアル、然ルニ各地方長
官ノ方策ト云フモノハ、何等統一シタ方針
ガアルコトモ、亦否認ノ出來ナイコト思
ガアルコトモ、是等ノ點ニ付キマシテハ、軍當局
ト隔意ノナイ意見ヲ交換致シマシテ、事苟
シテ居ル、斯ウ云フコトデハ自動車ノ發
達ヲ期待スルコトガ出來ナイ、業者ハ各々完
全ニ車モ修繕スルコトガ出來マスヤウニ、
ヘトニナツテ競爭シテ居ル、斯ウ云フコ
トデハ困ル、ソレデ茲ニ中央ニ免許ヲ集中
致シマシテ、業者ノ健全ナル發達ヲ期待ス
ルヤウニ、斯ウ云フコトデ立案サレタモノ
ニ入リマシタデスガ、口今平野サンハ、自動
車交通事業法ノ施行以後、監督局ト言ヒマ

スルコトニ要スル各種ノ命令モ、總テ其精
神ヲ遵奉シテ出來テ居リマス、又是ガ運用
ニ當リマシテモ、精神ヲ遵奉シテヤツテ居ル
積リデゴザイマス、サウナリマスレバ、先
程御心配ニナリマシタ、一旦有事ノ際ニ於ケ
ル動員計畫等ニ、差障リヲ生ズルト云フヤ
ウナコトハ私共ハナイト思フ、又若シサウ
云フヤウナ事實デモゴザイマスレバ、是ハ
モウ即刻改メナケレバナラヌ、斯ウ云フ風
ニ考ヘテ居リマス

○平野委員 大臣ガ折角御見エニナツタノ
デスカラ、元ヘ戻リタイノデスケレドモ、
今ノ次官トノ質問應答ノ行掛リ上、暫ク
大臣ハ御聽ヲ願ヒタイ、サウシマスト、ア
ナタハ、ヤハリ此實施ト共ニ、施行細則若
ハ命令ニ依ツテ、其驛ニ即シタ或ル地域ヲ
決メテ、萬般ノ小運送ト云フモノハ營業ノ
自由ヲ制限スル、詰リ定メラレタ營業區域
外ニハ指定非指定ヲ問ハズ罷リナラヌ、此
處へ脱線シテハイカヌ、斯ウ云フ風ニ昨日
ノ通リニ御信ジニナツテ居リマスカ

○喜安政府委員 ソレハ昨日モ申上ゲマシ
タシ、先程モ補足致シマシテ申上ゲマシタ
通リ、ドウモ無制限ニシテ置イテ、或ハ互
ニ競争ヲシ合フト云フヤウナコトデ、却テ
混亂ヲスルヤウナ結果ヲ來シテハ困ルト云
フコトハ、常識上誰シモ考ヘルコトデアラ

ウト思ヒマス、併ナガラ大體ニ、小運送ヲ
商賣トシテ考ヘテ見マスレバ、自然ニ何ト
言ヒマスカ、才得意ノ範圍ト云フモノハ決ツ
テ來ルト云フ傾向ハ多分ニゴザイマス、自
然ニ決ルオ得意ノ範圍デアルトカ、或ハ長
イ間ノ慣習的ナ取引關係デアルトカ云フモ
ノハ、勿論無視ハ出來マセヌ、私共モ更ニ
之ヲ再考シナケレバナラヌコトト思ヒマス
ルガ、若シ地域ヲ制限スルト云フヤウナコ
トデ、驛ノ專屬ダケデ、後ハ自然ニ放ツテ
置イテモ大シテ差支ヘナイ、此法律ヲ實施
スルノニ、法律ノ眼目ト抵觸スルトカ、眼
目ヲ沒却スルコトハナイト云フヤウナコト
デゴザイマスレバ、ソレハ制限スル必要ハ
ナイト思フ、併ナガラ苟モ此法律ノ實施ノ
眼目ガ阻碍サレルト云フヤウナ心配ガアリ
マスル場合ニハ、何等カノ制限ヲ置カナク
チヤイケナイノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ
考ヘテ居ルノデゴザイマス

○平野委員 ドウモ次官ノ御説明ガ、吾々
ニハ益々分ラナクナル、デ昨日來ノ御話ニ
ハ、原則的ニ地域ヲ決メルノダト仰シヤッタ
ガ、今ハサウデナクテ、差支ヘナケレバ地
域ヲ決メナインダト仰シヤル、ドッヂガ本當
デゴザイマスカ

○喜安政府委員 昨日申上ゲマシタノハ、
カモ知レマセヌガ、驛ト所謂其背後ニ於
ケル地域ト、二ツ問題ガアリマス、營業區
域ヲ決メルト云フ點ニ付テ此二ツアリマ
ス、專屬ノ驛ヲ決メルト云フ問題ト、ソレ
カラ驛ヲ決ヌテ、其驛デ發送ラシ、其驛
ニ着イタ物ヲ配達スルト云フ一ツノ制限、
地域的ノ制限、驛ノ制限モ地域的ノ制限
デアリマスカラ……、其外ニ其背後ト言
ヒマスカ、其區域ヲ制スルカドウカト云フ
問題ガアリマス、是ハ原則的ニ必ズ決メ
ルト云フ風ニ考ヘルト云フコトモ、是ハ
ドウモ……昨日平野サンガ非常ニ極端ナ例
ヲ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ出ル所ノ寒天ヲ水戸へ送ル場合ニ、「ト
ラック」デ、ソレヲ東京マデ持ツテ來テ、東
京カラ更ニ水戸マデ鐵道ニ託送スルヤウ
シニナリマシタ、サウ云フヤウナ例ヲ御出
シ云フコトモ言ヘナイト同時ニ、必ズ置カヌ
ト云フコトモ言ヘナイト、或ル程度ノ、必要
ノ程度ニ應ジタ制限、而モ其制限ガ、全體
ノ小運送業ナリ自動車ノ發達ヲ阻碍シナイ
ト云フ範圍ニ於テ、何カ必要デアルノデヤ
ナイカト云フ感ジガシテ居ルノデアリマ
ス、私ハ昨日ノ話ト餘リ大シテ違ヒナイト
思ヒマスガ、若シ違ツテ居リマシタラ、今日
ノ方ガ正シイノデゴザイマス

○平野委員 大臣モ能ク御聽キ下サイ、私
ガ申上ゲルノハ如何ニ此法案ガ穴、ダラケデ
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云
シニナリマシタモノデスカラ、ソレヲサウ
云フモノヲ業トシテ居ルト云フコトヲ、餘
リ私アナタノ御話ニナリマシタ例ヲ、非常
ニ尊重シタモノデスカラ、サウ云フヤウナ
コトヲ考ヘルト云フト、ヤハリサウ云フ點
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云

原則的ニ決メルト言ツタノヲ一字一點違ハ
ナイデ決メル、斯ウ云フ風ニ御取リニナッ
タカモ知レマセヌガ、驛ト所謂其背後ニ於
ケル地域ト、二ツ問題ガアリマス、營業區
域ヲ決メルト云フ點ニ付テ此二ツアリマ
ス、專屬ノ驛ヲ決メルト云フ問題ト、ソレ
カラ驛ヲ決ヌテ、其驛デ發送ラシ、其驛
ニ着イタ物ヲ配達スルト云フ一ツノ制限、
地域的ノ制限、驛ノ制限モ地域的ノ制限
デアリマスカラ……、其外ニ其背後ト言
ヒマスカ、其區域ヲ制スルカドウカト云フ
問題ガアリマス、是ハ原則的ニ必ズ決メ
ルト云フ風ニ考ヘルト云フコトモ、是ハ
ドウモ……昨日平野サンガ非常ニ極端ナ例
ヲ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ出ル所ノ寒天ヲ水戸へ送ル場合ニ、「ト
ラック」デ、ソレヲ東京マデ持ツテ來テ、東
京カラ更ニ水戸マデ鐵道ニ託送スルヤウ
シニナリマシタ、サウ云フヤウナ例ヲ御出
シ云フコトモ言ヘナイト同時ニ、必ズ置カヌ
ト云フコトモ言ヘナイト、或ル程度ノ、必要
ノ程度ニ應ジタ制限、而モ其制限ガ、全體
ノ小運送業ナリ自動車ノ發達ヲ阻碍シナイ
ト云フ範圍ニ於テ、何カ必要デアルノデヤ
ナイカト云フ感ジガシテ居ルノデアリマ
ス、私ハ昨日ノ話ト餘リ大シテ違ヒナイト
思ヒマスガ、若シ違ツテ居リマシタラ、今日
ノ方ガ正シイノデゴザイマス

○平野委員 大臣モ能ク御聽キ下サイ、私
ガ申上ゲルノハ如何ニ此法案ガ穴、ダラケデ
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云
シニナリマシタモノデスカラ、ソレヲサウ
云フモノヲ業トシテ居ルト云フコトヲ、餘
リ私アナタノ御話ニナリマシタ例ヲ、非常
ニ尊重シタモノデスカラ、サウ云フヤウナ
コトヲ考ヘルト云フト、ヤハリサウ云フ點
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云

フヤウニ考ヘタノデゴザイマス、併シ能ク
考ヘテ見マスト、小運送ノ商賣ノ範圍ト云
フモノハ、大體ニ從來ノ慣例ナリ、或ハ何ナ
マフト云フト、東京ノ近クデ申セバ、例ヘ
バ川崎トシマセウ、川崎ノ驛ノ運送店ガ三
ツナリ四ツナリアルト云フト、是ハ川崎市
ダケノ荷物シカ扱ヘナイ、隣リニ行ツテハイ
ケナイ——川崎市ハ大キイカラ是ハ大シテ
例ニハナリマセヌガ、小サイ所、例ヘバ私
ノ郷里ニ由比ト云フ驛ガアル、是ハ東西ニ
長クテ奥ハチツモアリマセヌ、此由比驛ノ
ト、或ハナクテモ宜イ場合ガアルノデハナ
クテモ同ジコトダグト云フ風ニ考ヘマスル
ヒマスカ、其區域ヲ制スルカドウカト云フ
ドウモ……昨日平野サンガ非常ニ極端ナ例
ヲ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ御出シニナリマシテ、伊豆ノ山ノ中カ
ラ出ル所ノ寒天ヲ水戸へ送ル場合ニ、「ト
ラック」デ、ソレヲ東京マデ持ツテ來テ、東
京カラ更ニ水戸マデ鐵道ニ託送スルヤウ
シニナリマシタ、サウ云フヤウナ例ヲ御出
シ云フコトモ言ヘナイト同時ニ、必ズ置カヌ
ト云フコトモ言ヘナイト、或ル程度ノ、必要
ノ程度ニ應ジタ制限、而モ其制限ガ、全體
ノ小運送業ナリ自動車ノ發達ヲ阻碍シナイ
ト云フ範圍ニ於テ、何カ必要デアルノデヤ
ナイカト云フ感ジガシテ居ルノデアリマ
ス、私ハ昨日ノ話ト餘リ大シテ違ヒナイト
思ヒマスガ、若シ違ツテ居リマシタラ、今日
ノ方ガ正シイノデゴザイマス

○平野委員 大臣モ能ク御聽キ下サイ、私
ガ申上ゲルノハ如何ニ此法案ガ穴、ダラケデ
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云
シニナリマシタモノデスカラ、ソレヲサウ
云フモノヲ業トシテ居ルト云フコトヲ、餘
リ私アナタノ御話ニナリマシタ例ヲ、非常
ニ尊重シタモノデスカラ、サウ云フヤウナ
コトヲ考ヘルト云フト、ヤハリサウ云フ點
モ考ヘテ制限ヲ置カナクチヤイケナイト云

スカ、ソレトモウーツハ、自動車デス、驛
運送店ハ大抵自動車ヲ持ツテ居リマス、此自
動車ガ少シ他所ヘ出ルト云フト、是ハ違反
ニナル、此取締罰則ニ觸レマス、ダカラド
ウシタツテ東京トカ、横濱トカ云フ地域ノ廣
イ所ナラバ引合フケレドモ、極ク小サイ町、
幅一里トカ、長サ半里トカ云フヤウナ小サ
ナ町デハ、「トラック」ヲ持ツテ行ツタノデハ引
合ヒマセヌ、引合ヒマセヌカラ此法ガ實施
サレレバ、自然營利關係、採算カラシテ、
自動車ヲ止メテシマフ、昨日陸軍ノ政府委
員ニ御伺スルト、ドウシテモ運輸動員カラ
言ツテ、今ノ「トラック」ヲ、少クトモ三倍ナク
テハ困ルト言ツテ居ル、サウスルト多々益々
「トラック」ト云フモノハ、成ベク殖サナケ
レバナラヌ、私ハ之ヲ見テサウ思ツタ、是ハ
宜イコトダ、之ニ依ツテ今ノ輸送動員ト云
フモノニ適合スルヤウニ、此法律ノ命令ニ
依ツテ必ズ運送店ハ、是レヽヽノ資格ヲ具ヘ
テ「トラック」ヲ一臺持ツヤウニシナケレバ
ナラヌ、斯ウ云フコトニスレバ「トラック」
モ陸軍ノ希望スルヤウニ出來ル、所ガ此法
送店デハ持ツテ居ラレナイヤウニナル、是ガ
ガ實施サレルト「トラック」ヲ小サイ驛ノ運
ヤハリ非常時ニ於ケル動員ニ缺陷ヲ生ジヤ

シナイカ、此法律實施ノ爲ニ動員計畫ト云
フモノニ影響シテ來ヤシナイカト、陸軍ノ
政府委員ニ御尋スルト、稍々私ノ言フコトヲ
承認サレテ居ルヤウデスケレドモ、同ジ官
廳ノ間デアルカラ、遠慮サレテ居ルノデア
リマセウ、成ベク鐵道省ト連絡ヲ保チ、協
調ヲシテサウ云フコトノナイヤウニシテ行
ク、斯ウ云フ御話、ケレドモ常識的ニ考ヘ
テ、此法案ガ出レバ、「トラック」ト云フモノ
ハ減ル傾向ニナツテ來ル、陸軍ノ所要ノ輸送
動員ト云フモノトハ、翻譯シテ來ハシナイ
カ、コンナ缺陷ガアル、アナタ能ク御轄キ
下サイ、宜シウゴザイマスカ、コンナ無理
ガアル、同時ニ今言フ通り、非指定ノ連中
ガサウ云フ「サービス」ニ依ツテ生キテ居ル、
指定ニハ特權ガチャント與ヘラレテ居ル、
是ハ生キテ來マス、此指定ノ特權ニ對シテ、
非指定ガ自分ガ生キテ行クニハ、自分ノ天
秤棒一つ、荷車一ツヲ持ツテ向フガヤラナ
イ「サービス」ラシテ、向フヨリ安ク持ツテ
行クカラ生キテ居ル、荷主モソレニ依ツテ
利益ヲ得テ居ル、此法案ガ出ルト、輸送動
員ト云フモノニ齟齬シテ、極端カラ言フト云
寧ロ國防ヲ阻碍スル、同時ニ非指定者ハ之
ニ縛ラレテ、自然ニドウシテモ淘汰サレナ
ケレバナラヌ、自然的ニ淘汰サレル、生キ

○喜安政府委員

モノハ迷惑スル、是ハ後カラアナタニ此注
案ガ如何ニ缺陷ガアルカト云フコトヲ、如
實ニ申上ゲマスケレドモ、其一ツトシテア
ナタ御聽キ下サイ、宜シウゴザイマスカ、
若シ大臣カラ御答辯ヲ得ラレルナラ結構デ
スケレドモ、政府委員カラデモ……

リマスレバ、現在ノモノニ付キマシテハ、
私ハ殆ド問題ハナイト思フノデアリマス、
將來又是デ免許ヲ新シク出願ラシテ、ヤリ
マス者ニ付テノ問題デアリマスルガ、是ハ
先程モ申上ゲマスルヤウニ、驛ノ專屬ト云
フコトハドウシテモ決メナクチヤナラヌ、
是モツノ地域的ノ制限ト云フ風ニ私ハ考
ヘテ、昨日來申上ゲタノデアリマスガ、其
外ニ平野サンハ、昨日モ郵便局ノ集配區域
ノヤウナ風ニ、キチットシタ制限ヲ置クノカ
ドウカ、斯ウ云フヤウナ例ヲ擧ゲテノ御話
デゴザイマス、其時ニ私ハ郵便局ノ集配區
域ノヤウニ、ドウモサウ何ト言フカ裕リノ
ナイ制限ト云フコトハ困ルダラウ、其制限
ヲ置クニシマシテモ、何カ重複的ニ兩方ノ
共同領域ノヤウニ、此間モ是ハ公式ノ話デ
ハゴザイマセヌケレドモ、驛ト驛トノ間デ
間近デ切ルト云フコトハナイノデ、若シ置
クトシテモ、兩方ノ共同領域ト云フ風ナモ
ノガ、自然ニ出來ルヤウニナルノデアルマ
イカト云フヤウナ、座談的ナ話モ出タ位デ
アリマシテ、其託送驛ノ專屬ト云フコトハ、
是ハモウ非常ニ私共モ初メカラ、重要ナ問
題トシテ居ルノデアリマスガ、其他ノ所謂
配屬地ノ制限ト云フヤウナコトニ付キマシ
テハ、先程モ申上ゲマシタ如ク、商取引ノ

關係、又習慣ト云フヤウナコトデ、自然的ニ決ツテ來ル、ソレデ偶ニ例外的ニ遠方ノ荷物ヲ引受ケルト云フヤウナコトモ、是ハアリ得ルト思フノデアリマスケレドモ、サウ云フヤウナコトハ、營業トシテ常態的ノ問題トシテ見ルコトカラ、除外スベキモノデアリマシテ、サウ云フコトニ付テハ、サウカマシイ問題デナイ、サウ云フ風ニ自然ノ取引慣習等ニ依ツテ自然區域ガ決マル、決ッテ居ルモノデアツテソレ以外ノコトニ付テハ、サウ心配ガナイト云フヤウナコトモ考ヘマスルシ、又只今御趣意ノヤウニ、御心配ニナツテ居ラレル點モアリマスルノデ、或ハモウ少シ之ヲ施行致シマスル際ニ、考ヘテ見マシテ、全然配屬地ト云フモノニ制限ヲ置カヌト云フコトニシテモ、此法律ヲ實施スル精神ヲ没却スルヤウナコトハナイト云フコトモ、認メラレルト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマスガ、ソコハ私共實ハ具體的ニ各地ニ就テ見定メシテ居リマセヌモノ

デスカラ、或ハ其實際ノ仕事ヲ取扱ツテ居方面ニ於キマシテハ、サウ云フコトニ付テ認識ヲ持ツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、私ハ實地ノ方ハドウ云フ風ニ小運送ガ動イテ居ルカト云フヤウナコトニ付テハ、知リマセヌモノデスカラ、或ハサウ云フ風ナ制限ヲ置クト云フコトモ、統制ト云フ立場カニ必要デアリハセヌカト、私抽象的ニ考ヘリ得ルト思フノデアリマスケレドモ、サウタモノデスカラ、或ハ平野サンノヤウニ、現場ノ方ヲ能ク御存知ノ平野サンノ御期待ニ副ハナカツタノカモ知レマセヌ

○平野委員 大臣能ク御聽キ下サイ、今ノ次官ノ御説明、少クトモ喜安次官ハ頭腦明敏ニシテ、行政官トシテハ典型的な人デアル、而モ鐵道省ノ首脳幹部デアリマス、實印判

ト云フモノハ少クトモ三文判デハアリマセヌ、認メ印デハアリマセヌ、今アナタハ確

ニ原則的ニ地域ヲ決メルノダト言ハレタ、私ハ郵便局ノコトマデ申シテ、モウ腹ハ決ッ

テ居ルニ違ヒナイ、然ルニ私ガ此缺陷ヲ指摘シタ時ニ、段々苦シクナツテ來ルト云フ

ト、今ノ御答辯ハ何デスカ、アナタハ御聽キニナツタ筈デアル、事務官ノアノ答辯ニ

依ツテモ、如何ニ此法案ニ缺點ガアルカト云

マシタ通り、實際ノ取扱ニ付テ、尙ホ他ノ政府委員カラ御話申上げテ宜イコトモア

ルカモ知レマセヌ、サウ云フコトニ一ツ御願致シマス

○三鬼委員 多少議事進行ニ關係スルコト

見デスガ、何故委員長ハ許シテ居リマスカ

○岡田委員長 マア一寸待ツテ下サイ

○三鬼委員 自動車ヲ利用シテ、サウシテ

其中間ニ在ル驛ナラ驛ニ荷物ヲ運ンデ行

ク、サウシテ自動車ノ便宜ヲ得ヨウ、或ハ

軌道モ同様、鐵道モ同様、斯ウナツテ居リマスカラ、何處ノ運送店ニ持ツテ自動車

ヲ利用スルトスルモ、或ハ軌道ヲ利用スルトシテモ、鐵道ヲ利用スルトシテモ、是ハ

荷主ノ意向ニ依ツテ運送屋ガ働くテ吳レル

ノデス、デアリマスカラ實際ニ於テハ、或

時ニ於テハ甲ノ停車場ニ於ケル運送店ヲ利

用シタモノモ、必要ニ依ツテハ乙ノ地點ニ於

ケル運送店ヲ經テヤル場合モアルノデアリ

マス、デアリマスカラ此關係ハ私ノ希望ト

致シマシテハ、モウ少シ實際的ニ御話下サ

レバ、分ルコトト思ヒマス、詰リ私ノ希望トシテハ、此關係ガ明瞭シナイ……

○平野委員 是ハイカヌ、委員長ハ何故許

シテ置キマスカ、議事進行ニ關係ハナイ

○岡田委員長 マア宜シウゴザイマス、暫

ク御待チ下サイ

○三鬼委員 サウ云フ關係ニナツテ居ルノ

デ、詰リ或ル一本ノ營業自動車ヲ利用シテ

居リマスガ、ソレヲ明瞭ニスベク事ニ依ツタ

ラ一時ハ速記ヲ御停止ニナツテモ、質問ノ要點ガ何處ニアルカ、私共、今承ツテ居ツテ分ラ

ナイ、少シソコヲ明ニシテ後、意見ノアル所ヲ十分ニ述べ合フコトニ致シマセヌト、

同ジコトヲ始終繰返スコトニナリマスカラ
…

○岡田委員長 分リマシタ、只今ノコトハ

平野君ガ成ベクスウ云フコトハ重大デアル
カラ、速記ニ留メテ置キタイト云フ希望ヲ
持ツテ話シテ居ラレルコトデ、餘リ同ジヤウ
ナコトガ繰返サレルヤウナ質問應答ニナレ
バ、ソレハ如何ニモサウ云フ計ラヒヲシナ
ケレバナリマセヌガ、モウ少シ御待チヲ願
ヒマス

○平野委員 三鬼君ノ言フノハ、サウヂヤ
ナイノデス、私ガ第一條ニ付テ紅露君ノ話
ト喰違ヒガアツテ、質問シタヤウニ、實際次
官ノ昨日ノ言フコトト今日トハ變ツテ居ル
ノデス、アナタノ御聽キノ通り不明瞭ニナッ
テ居ル、ソレデ三鬼君ハ不明瞭ニナルト言
フ、是ハ重大ナ問題デス、三鬼君ノ言フノ
ハサウラシイデスネ、ダカラソコヲ明ニシ
テ置キタイト言フノデス、是ハ私ハ百歩ヲ
譲リマシテ、皆サンモ後デ大臣ヲ交ヘテ御
相談ノ上、重要ナコトデスカラ、更メテ御
説明ヲ願ヒマス、私ハ紅露君ノヤウニ質問
モ上手デゴザイマセヌシ、辯モ下手デゴザ
イマスガ、ハッキリ昨日ハ御聽キノ通り仰シ
ヤツテ居ル、ソレガ今日ニナルト、サウデナ
イヤウニ變化シテ、七面鳥式ニナッテ行ク

カラ、是ハ困ルト言フノデス、後デ此點ハ
大臣ヲ交ヘテ能ク御考ヘニナッテ、御答辯ヲ
願ヒタイト思ヒマス

○新井政府委員 此地域ト云フコトニ付キ

マシテ、事務ノ取扱上、私カラ一應申上ゲ
テ置キマス、先程モ申上ゲマシタヤウニ、
専屬驛ガ決ルト云フコト、ソレカラ小荷物
ノ配達區域、宅扱ノ配達區域ハ、ハッキリ決
メテ居リマス、郵便局ノ配達區域ノヤウニ
決メテ居ル、ソレ以外ノモノニ付テハ、運
輸局ト致シマシテハ、マダ次官ニモ申上ゲ
テアリマセヌガ、背後地ヲ決メル考ハアリ
マセヌ

○平野委員 稍シソレデ明瞭ニナリマシタ、
蓋シ今ノ説明デ、事務當局ノ御考ニナッテ居
ルコトハ、次官ハマダ御知リニナラナカッ
タ、是ガ眞相デアラウト思ヒマス、此點ハ
後デ又改メテ御辯明ニナルナリシテ、委員
會ノ形ハ備ヘテ戴キタイト思ヒマス、一應
ハ新井局長ノ御辯明デ分リマシタ、諸テ幸
運ハ之ヲ運送店ニ傳ヘテ、平野ガ反對ノ
國運輸事務所ニ電話若クハ電報ヲ以テ指令
ヲ與ヘ、運輸事務所長ハ之ヲ驛長ニ傳ヘ、
驛長ハ之ヲ運送店ニ傳ヘテ、平野ガ反對ノ
ロ、斯ウ云フ立憲的不心得ノ地方局長ガア
リ、運輸事務所長ガアツテ、驛長ヲ驅ツテ運

最初ハ是ハ非指定ニ不利益ダト思ツタケレ
ドモ、段々非指定モサウデナイ、斯ウ云フ
コトガ分ツテ、事務當局ガ出シタイト云フカ
ラ出シタンダ、斯ウ仰セニナッタ、私ハアナ
ルトハ思フガ、併シ立憲政治、議會政治

タガ軍人デ技術官出ニ似合ハズ、苦勞人デ
アルトハ思フガ、併シ立憲政治、議會政治

ノ認識ハ餘リ御深クナイト思フ、實ハサウ
云フヤウニ考ヘテ大イニ敬意ヲ表シテ居ツ
タガ、今ノ言葉ヲ聽イテ、私ハアナタニ對
スル認識ガ少シ違ツテ來タ、吾々ガ此委員會
デ質疑應答スルコトハ、町道場デ竹刀ヲバ
タ～ヤルノト違ツテ、眞劍勝負デス、アナ
タガ斬ラレルカ、私ガ斬ラレルカ、今ノア
ナタノ仰セノ認識ト云フモノヲ之ニ當嵌メ
ルナラバ、少クトモ平野光雄ハ伍堂商相ノ
肩先位ハ斬付ケテ居リマス、アナタハ認識
ナムスマイ、少クトモ此案ニ付テ私ハ全然
素人デス、先刻喜安次官ハ大變私ガ玄人デ
アルヤウニ仰シヤツタガ、私ハ何モ知ラヌ、
宅扱ト云フモノヲ憶エタノハ、國ヘ歸ツタラ
驛ノ前デ提灯ナド提ゲテ御祭り騒ギシテ
居ル、是ハ何ダト言ウタラ、斯ウ云フモノ
デス、ソレハ便利ダ、近頃又私ガ五反田方
面カラ通ツテ居リマスガ、新橋ノ方ニ來ルト
黄白ダンダラノ貨車ニ何カ筋ヲ引イテ、ソ
コニ宅扱ト書イテアツテ、初メテ分ツタ位ノ
素人デアル、素人ダケレドモ、此案ヲ喜安
次官ト運輸局長ガ吾々ノ政務調査會ニ來テ
御説明ニナッタ時、何ト感ジタカ、是ハ非指
定窓メダ、日本通運株式會社法案ト云フモ
ノハ臭イゾト、斯ウ見タ、宜シウゴザイマ
スカ、吾々民衆ニ接シテ苦勞シテ居ル者、

ニシテ行クナラバ仕方ガナイデヤナイカ、
政治的ニ多少經驗アル者ハ、其法案ヲ見テ

ビント來ルノハ直感デアリマス、繪ヲ鑑定シマス人ハ、私ハ鑑定ハシマセヌケレドモ、此鑑定師ニ言ハセルト、ズット開イテ見タ直感ガ、其鑑定ノ一番眞偽ヲ持ツ、斯ウ言ッテ居リマス、宜シウゴザイマスカ、私ハソコデ素人デハアツカレドモ、是ハ研究シナケレバナラヌ、幸ヒ私ノ黨ニ於ケル自分ノ擔任シテ居ルコトガ、此方面ト近イコトデアツタカラ、私ハ此委員會ニ委員トナリ、理事トナツテ參ツテ居ルノデアリマス、モウ一ツアルノデアリマス、非指定ハ贊成シタト言ヒマスガ、アナタノ所ヘ行ツヤウナ十人カ十五人ノ非指定ノ者ハ、蓋シ小サイ群、小統計會社ノ關係者デゴザイマス、此法案ニ依ツテ一番生キルノハ、今青息吐息、死ヌカ生キルカト云フ破目ニ居ル國際通運ヲ除イタアトノ將來、統計會社ト云フモノガ一番助カル、宜シウゴザイマスカ、而モ此人達ハ統計會社ト共ニ運送店ヲ持ツデ居ル、アナタノ所デナイ、私ノ所ヘ來マシタ、御望ミトアラバ名ヲ指シテ言ヒマス、アナタノ所ヘ行ツテ居ルノハサウデヤナイ、運送店主ニシテ而モ其統計會社ノ重役若ハ關係者ガ行ツテ居ル、今一つハ何故此非指定ト云フモノガ騒ガナイカ、非指定デ統計會社ト連絡ガアル運送店ト云フモノハ、統計

會社カラ皆擔保デ以テ借金シテ居ル、ソレ
ガ可ナリ焦ゲ付イテ、其結果困リ抜イテ居
ル、ソレデアナタノ所ニ行ッタノハ、本當ノ
非指定ノ代表デハナイノデスヨ、ソレデ私
ノ所ニハ現ニ驛長ガ來テ居ル、私ノ所ヘ來
タノハ夜中ニ驛長ニ電話ガアツテ、「ドウモ
平野ノ様子ガヲカシイカラオ前行ッテヤッテ
吳レロ」夜中ノ二時ニ起サレタ、朝ノ六時
ノ汽車デ……宜シウゴザイマスカ、吾々水
入ラズノ間ダカラ其真相ヲ話スガ、實ハ自
分モ困ツタケレドモ、驛長ト云フモノハ地方
ノ運送店ニ對シテ、絶大ノ權利ヲ持ツテ居ル
コトハ昨日モドナタカ申サレタ、アナタノ
所ヘ行ッタノハ、其統計會社ノ關係ノアル者
ガ行ツテ、ドウゾ宜シク願ヒマスト云フト、
非指定ハ黙ツテ居マス、言ヘバ是ガ統計會社
カラ睨マレテ自分ノ營業ガヤツテ行ケナイ、
弱イ者デス、長イモノニハ捲カレロ、泣ク
子ト地頭ニハ勝タレナイ、現在此法律ガ施
行スレバ、非指定ノ少クトモ三分ノ一ナリ
二分ノ一ナリト云フモノハ、飾フ掛ケラレ
ル、ソレヲアナタ方ガ非指定ガ來タカラシ
テヤル、是ハ以テノ外ダ、若シアナタガ其
時ニ、是ハ考ヘネバナラヌトシテ御考ヘニ
ナツテ居ッタ時ニ——是ダケノ法案ガ、而モ

アナタガ鐵道大臣ト商工大臣ト二役兼ネ
テ、今現ニ斯ウ云フ風ニ、キリ／＼舞ヒヲ
シテ居ル時ダカラ、俺モマダ就任勿々ダ、
マダ此案ニ付テハ分ラナイカラ、ソレニ中
中斯ウ云フコトデハ審議ハ捲ルマイカラ、
是ハ待テト、斯ウ言ツテアナタハ國務大臣ノ
見識トシテ、又此實情ニ即シテ、事務當局
ヲ抑ヘテ、此案ヲ暫ク預ケナケレバナラヌ、
アナタハ首ヲ傾ゲテ居ル、非指定ガ來タカ
ラ……、ソレハ非常ナ認識不足デゴザイマ
ス、私ハ此意味ニ於テ序デダカラ申上ゲマ
スガ、比較的民衆ノ聲ト云フモノガ、鐵道
當局ニハ響イテ居マセヌ、何故響イテ居ナ
イカ、商工會議所ノ委員——斯ウ云フ商工
會議所ノ委員ハ、大概荷主階級ノ人ガ多イ、
斯ウ云フ者ニ向ツテハ、驛長モオ世辭ヲ使
フ、又此連中モ色々々荷ガアルカラ驛長ニ對
シテ遠慮ヲシ、又色々ノ水魚ノ交モシマセ
ウ、時ニ依ルト、サウ云フ運送店ニ外交員
ガアツテ、少シ骨ッボイヤウナ荷主、商工會
議所員ノ所ヘ行ツテ、箱根ニデモ行カウデヤ
ナイカ、始終遊ビニ行カウデヤナイカト、
近寄リヲ致シテ居ルノガ實情デアリマス、
現ニ吾々ガ之ニ依ツテ被害ヲ蒙サタ、是等ノ
手段ニ依ツテ勘問的ニ爲サレタ公認——勿
論指定運送店ハ是ハ特權ヲ持ツテ自分ハ之

ニ依ツテ 一ツ頑張ツテ居ルノデアリマセウケ
レドモ、非指定ハサウ云フ譯ズ、言ヒタイガ
睨マレバ怖イ、借金ノ關係ガアル、宜シウ
ゴザイマスカ、其弱者ト云フモノハ又はハ
清君ノ話サレタヤウニ、之ニ依ツテ淘汰サレ
ルヤウナ連中ハ、東京ヘ行キタイケレドモ
汽車賃ガナニ、片一方デハ運動費ヲ百「バー
セント」出シテ居ル、官費デ來テ居リマスヨ、
片一方ハサウ云フ細カイ所デ以テ汽車賃ガ
ナイカラ來ラレナイ、泣ク／＼往生シテ居
ル、是ガ實情デアリマス、所ガソレヲ指定モ
非指定モ共ニ俺ノ所ニ來タカラシテ、是ハ
業界一致ノ意見デアラウ、是ガ反映シテ居
ルノダト御思ヒニナルノハ大間違デアル、
是ハアナタノ御認識ノ爲ニ、將來鐵道大臣
トシテ、アナタノ部下ヲ統轄セラレル場合
ニ於テ、能ク御考ヲ願ヒタイ、又事務官諸
君モサウデアリマス、非指定ノ者ハ今ハマ
ダ實際彼等ハ分ラナイ、是ニハ「マキヤベ
リー」ノヤウナ偉イ外交家ガ鐵道ナドニ居
ラレテ、指定ノ者ニ向ツテハ、是ガ出來レバ
オ前達ノ利益ニナルノダカラ、オ前達大イ
ニ運動シテ呉レ、今度ハ非指定ニハドウカ
ト言フト、オ前ノ方ハ之ニ依ツテ認可サレル
ノダ、營業權ヲ認メラレルノダ、アトハ特權
ヲ一つ解除シヨウ、指定非指定ノ水準ヲ同

ジニシヨウ、マアソレハ黙ッテ居レ、斯ウ云フ「マキヤベリズム」ヲ大外交官ノ方ガ居ラレテ、兩方操ッテ手玉ニ取ッテ居ル、之ニ依ツテ彼等ハアナタノ所ニ行ツテ居リマスガ、實際ニ此案ニ依ツテ蒙ル非指定ト云フ者ノ立場ヲ、公平ニ御考ヘニナツテ戴キタイ、此案ガ通過スルカドウカハ、アナタト質問應答ヲ重ねタ上デナケレバ處斷ハ出來マセヌケレドモ、若シ此案ガ通ツタ場合ニハ、非指定ト云フモノノ立場ヲ餘程御考ヘニナツテ戴キタイト思ヒマス、所ガマア、アナタノ當時デハアリマセヌケレドモ、一度人間ガ生活ニ困ツテ居ル時ニハ何ヲスルカ分ラナイ、刃物ヲ持ッタ氣狂ハ一番怖イト申シマスガ、現ニ鐵道省ニハ此處ニ居ラレル方ノ同僚局長ガ、一部下ノ首ヲ馘ッタト云フ、此爲ニ御氣ノ毒ニ皆サンノ同僚ハ斬殺サレテ居リマス、御氣ノ毒デス、私ハ今後ノ注意ノ爲ニ斯様ニ申上ゲマスガ、此案ガ通ツタ時ニ吾々ノ危惧スルヤウナ指定、非指定ト云フモノノ、餘リニ此法ヲ濫用サレル、勿論此濫用ヲ防グ方法モ是カラ御相談ヲシナケレバナリマスマイ、是ハ特ニアナタガ大臣學ノ一ツトシテ御決メラ願ヒタイ、ウカカリ事務當局カラ出シタモノニ、アナタガ一寸首ヲ傾ゲタダケデ即断的ニ御出シニナルノハ、是

ハ聞違ッテ居リマス、一人ノ大臣デ斯ウ云フ「マキヤベリズム」ヲ大外交官ノ方ガ居ラレテ、兩方操ッテ手玉ニ取ッテ居ル、之ニ依ツテ彼等ハアナタノ所ニ行ツテ居リマスガ、實場ヲ、公平ニ御考ヘニナツテ戴キタイ、此案ガ通過スルカドウカハ、アナタト質問應答ヲ重ねタ上デナケレバ處斷ハ出來マセヌケレドモ、若シ此案ガ通ツタ場合ニハ、非指定ト云フモノノ立場ヲ餘程御考ヘニナツテ戴キタイト思ヒマス、所ガマア、アナタノ當時デハアリマセヌケレドモ、一度人間ガ生活ニ困ツテ居ル時ニハ何ヲスルカ分ラナイ、刃物ヲ持ッタ氣狂ハ一番怖イト申シマスガ、現ニ鐵道省ニハ此處ニ居ラレル方ノ同僚局長ガ、一部下ノ首ヲ馘ッタト云フ、此爲ニ御氣ノ毒ニ皆サンノ同僚ハ斬殺サレテ居リマス、御氣ノ毒デス、私ハ今後ノ注意ノ爲ニ斯様ニ申上ゲマスガ、此案ガ通ツタ時ニ吾々ノ危惧スルヤウナ指定、非指定ト云フモノノ、餘リニ此法ヲ濫用サレル、勿論此濫用ヲ防グ方法モ是カラ御相談ヲシナケレバナリマスマイ、是ハ特ニアナタガ大臣學ノ一ツトシテ御決メラ願ヒタイ、ウカカリ事務當局カラ出シタモノニ、アナタガ一寸首ヲ傾ゲタダケデ即断的ニ御出シニナルノハ、是

ハ聞違ッテ居リマス、一人ノ大臣デ斯ウ云フ「マキヤベリズム」ヲ大外交官ノ方ガ居ラレテ、兩方操ッテ手玉ニ取ッテ居ル、之ニ依ツテ吾々ニ強要シ、而モ裏面ニ於テハ驛長ヲ通ジテ吾々ニ瀆職ニ等シイヤウナ運動ヲシテ居ルト云フ此事實、是ハ能ク御認メヲ願ヒタイ、私ハ此點ニ付テ若シ御意見ガアレバ、伺ツテ置キタイト思ヒマス
○伍堂國務大臣 平野君カラ縷々御懇切ナル内幕話ト申シマスカ、何ト申シマスカ、色々御話ガアリマシタ、此點ハ篤ト又果シテサウ云フヤウナコトガアルカドウカ調べテ見タイト思ヒマス、尙ホサツキカラ屢々御引用ニナルヤウデアリマスガ、私ガ一寸首ヲ傾ゲテ、サウシテ折角出シタモノダカラ、此法案ヲ出シタト云フ譯デハナイノデアリマシテ、總て私ハ原則トシテ、現今ニ於キマシテハ成べク自治ノ統制ニ依リ、已ムヲ得ヌモノハ統制ヲ行フト云フコトニシテ居リマスカラ、首ヲ傾ゲタト申シマスルノハ、斯ウ云フ風ナ種類ノモノニ免許制度ヲ布イテ宜イカドウカト云フ其事デ、首ヲ傾ゲタノデアリマシテ、就任日淺クハアリマスケレドモ、此法案其モノノ免許制度ニスル必

要ニ對シマシテハ、十分ニ色々々ノ人ノ意見ヲ聽キ、又自分でモ内容ヲ研究シテ見マシテ、サウシテ是ガ必シモ指定ノミデナク、
○岡田委員長 御諮詢リシマスガ、民政黨ノ方ノ方デ、新シク委員ニ加ハラレタ方ガアスルノデスガ、御尋ガアルナラ……

非指定ニモ利點ガアルト云フコトモ認メマシタ、一方ニ於キマシテハ、代表者デアリマスケレドモ、數千人ノ連判見タヤウナモノヲ持ツテ參リマシテ、請願シテ來ラレタノデアリマスルカラ、ソレモ強制シタ連判ト仰セニナレバ、ソレダケデアリマスルケレドモ、私ハソレ等ノ全國ニ互ル數千ニ上ル非指定ノ者モ、熱心ニ希望シテ居ルノダ、又希望スルニ付テモ理由ガアル、斯ウ認メルコトハ、此法案ヲ出シタノデアリマス、ホ私ハ謹シテ承ッテ善處シタ場合ニハ、マシタノデ、法案ヲ出シタノデアリマス、一夜漬ノ考デハナイノデアリマス、併シ尙ホ私ハ謹シテ承ッテ善處シタ場合ニハ、マシタノデ、法案ヲ出シタノデアリマス、ルコトハ、此法案ガ通過シタ結果、非指定ノ者ニ對シテモ、是ガ實現シタ場合ニハ、今日ヨリモ利益ガアル、今日ヨリモ都合方好イト云フ風ニ實行シテ行クコトニ對シテハ、特ニ深甚ノ注意ヲ拂ヒタイト思ツテ居リマス
○平野委員 大臣ハモウ行カレマスカ
○岡田委員長 平野君ノ質疑中ダツタカラ、無理ニ延期願ツテ置イタノデアリマスガ……
○平野委員 ソレデヤ私ハ保留シテ置キマス

○清委員 昨日ノ質問ニ引續イテ、政府當局ニ承リタイト思フノデアリマスガ、昨日ノ御質問ノ續ハ、同ジ政府ノ中ニ於テドノマスケレドモ、數千人ノ連判見タヤウナモノヲ持ツテ參リマシテ、請願シテ來ラレタトモ會社ノ物ヲ從業員ガ濫費スルコトヲ許トモ會社ノ物ヲ從業員ガ濫費スルコトヲ許サヌ、斯ウ云フヤウナ精神ガ今日ノ日本ノ經濟ニ於キ、產業ニ於キ發展ヲ爲サシメタ基础ダト思フ、若シ日本ノ銀行會社ニ於テ、鐵道省ノヤウニ國家ノ鐵道ヲ自分ノ鐵道ノ如ク心得テ、アレモ只、是モ只、身内マデ只、甚シキニ至ツテハ薪炭、石炭ノ如キ、殆ド運賃デ代價ガ拂ハレルト云フヤウナ物ヲ、而モ知己、友人ニ迄モ分ケテ居ル、斯ウ云フヤウナ濫費濫用ガ行ハレテ居ツタナラバ、恐ラク日本ノ經濟モ産業モ、支那ト何等變ル所ガナカツタラウト思フ、唯鐵道省ガスノ如ク濫費濫用ヲシテ、今日ノ發達シタト云フコトハ、所謂政府事業デアリ、且ツ獨占デアル、費用ニオ構ヒナシニ仕事ヲスル、斯ウ云フヤウナ結果デアツテ要スルニ鐵道ガ如何ニ眞劍味ヲ缺イテ居ルカ、如何ニ不勉強デアルカト云フコトノ、是ハ

立派ナ現レダト思フ、無論喜安次官ノ時代ニナツテ、斯ウ云フ濫費ヲスルヤウニナツタノデハナイノデアリマスルガ、此現實ヲ喜安次官ハ如何ニ御考ニナルカ、之ヲ承リタ

イ

〔委員長退席、星島委員長代理著席〕

○喜安政府委員 昨日御質問ガゴザイマシテ、御答辯ヲ致シマシタノデゴザイマスルガ、二十二万ノ現業員ノ救濟ノ爲ニ共濟組合ガ設ケラレテ居リマシテ、其中ノ一部ノ事業ト致シマシテ購買部ガアリマス、其購買部デハ生活必需品、米、薪炭醤油トカ云フヤウナ、生活必需品ヲ取扱ツテ居リマス、ソレニ對シマシテ、運賃ノ減額ヲ認メテ居リマス、是ハ事實デゴザイマス、又鐵道職員ノ家族ニ對シマシテ、極メテ制限ノ下ニ無賃乗車證ヲ交付シテ居リマス、是モ事實デゴザイマス、前ノ購買ノ方ノ問題ハ、ソレハマア生活ノ安定ヲ得セシメルト云フ手段トシテ、長クヤッテ居ルコトデゴザイマスルシ、又從事員ノ家族ニ乗車證ヲヤッテ居リマスルコトハ、是ハ何時頃カラ始リマシタコトカ正確ニ只今記憶致シマセヌガ、相當長キニ瓦ツテヤッテ居ルコトデゴザイマシテ、鐵道ノ二十二万ノ從事員ハ、職員ト家族トガ一塊リニナリマシテ、國有鐵道ノ爲

ニ盡ス、家族モ家ニハ居ルケレドモガ、亭主ナリ、親父ナリ、兄弟ガ國有鐵道ニ勤キニ出マスルノニ、決シテ無關心デ居ラナイヤウニ、大イニ關心ヲ持ツテ、所謂一大家族主義ノ下ニ一意國有鐵道ノ發達ニ倚ラシメルヤウニ、斯ウ云フ趣意カラ設ケラレタモノダサウデゴザイマシテ、モウ相當長クヤッテ居リマス、是ハ私共從來ノ經驗カラ見マシテ、一ハ從事員ノ生活ヲ安定スルコトニ役立チマス、又一ハ鐵道ノ大家族主義ノ下ニ團結ヲシテ、國鐵ノ爲ニ奉仕ヲスルト云フ方面ニモ役立ツテ居ル、サウ云フ風ニ觀察ヲ致シテ居リマス

○清委員 只今政府當局ノ御答辯ニ依リマスルト、所謂私ノ考ヘテ居ル濫費濫用デヤナイ、斯ウ云フ風ナ意味合ノ御返事デアリマシタガ、之ヲヤハリ繼續シテ差支ナイ、斯ウ云フ風ニ政府當局ハ御考ニナリマス

○清委員 只今政府當局ハ所謂從業員ノ必需品ノ割引デアル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、割引ト云フノハ二割トカ三割トカ、其實體ニ對スル何分ト云フモノガ割引デアツテ、今鐵道省ノ八割ノ割引ト云フト、ソレハ本體ガ削レテシマフ、本體ガ削レナイ半分以下ニナラナイ程度ノモノガ割引デアル、ソレデハ全ク只ニナツテシマフ、是ハ私共バカリデハナイ、輿論ニナツテ居ル、政府ノ同じ役人デアリナガラ、鐵道省ニ居ル者ハ斯ウ云フ恩典ニ浴シテ居ルト云フノデ、相當ニヤカマシイノデアル、中ニハ賞與ノ如キモ

ジテ一年分ノ賞與ヲ餘計出スト云フコトハ、程度ノ問題デアリマスカラ、私ハ非難スルモノデハナイ、ガ同ジ政府ノ下ニ汽車賃ハ本人ガ只デアルドコロデハナイ、家族モ只デアル、サウシテ日用品ノ如キモ同様ニ家族ノ者ニモ割引サレテ居ル、斯ウ云フ恩典ニ浴シテ居ル者ハ、同ジ政府ノ下ニ勤イテ居ル人デモ他ニハ何處ニモナイ、何處ニモナイコトヲヤルコトヲ所謂濫費濫用ト謂フ、人ノヤルコトヲヤルノハ濫費デモナケレバ濫用デモナイ、之ヲ政府當局ハ濫費デハナイ、慰安ノ爲ダトカ、一家團樂ノ爲ダトカ、エライ遠廻シノ理窟ヲ竝ベテ惡イ事デナイ、非常ニ良イ事デアルト云フ御説明デアツタガ、他ノ省ト比較シテ斯ウ云フ特殊ナ特權ヲ鐵道省ノ人が持ツテ居ルコトヲ當然デアルト思フノカ、チット濫費ノ程度ニ入り掛ケテ居ルト云フ風ニ御考ニナラナインデスカ、要スルニ斯ノ如ク世間カラ見タ濫費濫用ヲシテ居ル鐵道省ナルガ故ニ、延イテ總テノ點ニ付テヤハリ斯ウ云フコトガ行ハレテ居ルノデアラウト思フ、其結果ハ大衆ニ向ツテ所謂「サービス」ガ惡クナル、其不「サービス」ガ延イテ鐵道ニ依ルベキ荷物ガ、貨物自動車ニ奪ハレル、斯ウ云フヤウナ結果ニナツテ行クノデアルト私ハ思フ、

昨日先づ初頭ニ申上ゲタ如ク、此法案ハ總テヲ合理化シテ運賃ヲ安クスル、洵ニ目的ハ良イケレドモ、其根幹デアル所ノ鐵道省ガ斯ノ如キ濫費濫用ヲ致シテ居ルダケ、全ク鐵道省ハ緩ンデシマツタ、鐵道省ニ居ル人ガ緩ンデシマツタ、其根幹デアル鐵道省ガモツト眞劍ニナツテ、鐵道省ニ入ル運賃ハ多大デアル、ソコニ十分ニ意ヲ用ヒナケレバ此法ノ精神ハ現ヘレテ來ナイ、ソコデ私カズ、人ノ襟垢ノコトバカリ考ヘテ居ルヤウナ斯ウ云フ法案デ、其目的ヲ貫徹スルトテ運送業ノ使命デアル荷造ヲ如何ニスルカモ、一つノ條件デアリマスケレドモ、安イバカリガ荷主ノ歡迎スル所デハナイ、荷造ヲ簡單ニシテヤルト云フコトモ大ナル必要条件デアル、鐵道省ノ方デハ荷主ニ向テ自分ノ方ノ取扱ノ看板ヲ棚ニ上ゲテ、荷造ヲシッカリシロ／＼ト、荷造ノコトバカリヤカマシク言フカラ、結局荷主ノ方ハ荷造ニ金ガ掛ル、少シ位運賃ガ安クテモ、鐵道ニ出セバ荷造ノ方ニ金ガ掛ツテシマフ、斯ウ云フコトガ鐵道貨物ガ少クナル原因デアル、又

迅速ノ點デアルガ、荷主ト云フモノハ品物ガ如何ニシテ向フニ早ク著クカ、資本ヲ如ハ昨日モ言ツタ通り、自分ノ襟垢ヲ氣ガ付カズ、人ノ襟垢ノコトバカリ考ヘテ居ルヤウナ斯ウ云フ法案デ、其目的ヲ貫徹スルトテ運送業ノ使命デアル荷造ヲ如何ニスルカモ、一つノ條件デアリマスケレドモ、安イバカリガアル、ノミナラズ荷主トシテ最モ心配スルコトハ、荷物ヲ傷メナイコトデアル、少々運賃ガ安クテモ大事ナ荷物ガ傷タンデハ何モナラヌ、斯ウ云フ風ニ運送ノ使命ハウナ斯ウ云フ法案デ、其目的ヲ貫徹スルトガ、ヨリ重大ナ問題ハ荷造ヲ簡易ニスルコト、迅速ニスルコト、安全デアルコトデアリマス、所ガ斯ウ云フ條件ヲ殆ド貨物自動車ニ奪ハレテ居ルト云フコトガ、貨物自動車ニ貨物ガ移ツタノデアラウト云フ風ニハ、考ヘテ云フコトハ私ハ到底困難デアルト思フ、サウ云フヤウナヤリ方デアリマスカラ、延イテ運送業ノ使命デアル荷造ヲ如何ニスルカモ、一つノ條件デアリマスケレドモ、安イバカリガ荷主ノ歡迎スル所デハナイ、荷造ヲ簡單ニシテヤルト云フコトモ大ナル必要条件デアル、鐵道省ノ方デハ荷主ニ向テ自分ノ方ノ取扱ノ看板ヲ棚ニ上ゲテ置イテ、シッカリシロ／＼ト、荷造ノコトバカリヤカマシク言フカラ、結局荷主ノ方ハ荷造ニ金ガ掛ル、少シ位運賃ガ安クテモ、鐵道ニ出セバ荷造ノ方ニ金ガ掛ツテシマフ、斯ウ云フコトガ鐵道貨物ガ少クナル原因デアル、又

○喜安政府委員 只今清サンカラ、鐵道ノ役人ガ色々ノ怠慢ヲ棚ニ上ゲテ置イテ、小運送ノコトバカリ言ツテモ駄目デアル、今日鐵道ノ貨物ガ鐵道省ノ役人ノ怠慢ノ爲ニシカリシロ／＼ト、荷造ノコトバカリヤカマシク言フカラ、結局荷主ノ方ハ荷造ニ金ガ掛ル、少シ位運賃ガ安クテモ、鐵道ニ出セバ荷造ノ方ニ金ガ掛ツテシマフ、斯ウ云フコトガ鐵道貨物ガ少クナル原因デアル、又

○喜安政府委員 只今清サンカラ、鐵道ノ役人ガ色々ノ怠慢ヲ棚ニ上ゲテ置イテ、小運送ノコトバカリ言ツテモ駄目デアル、今日鐵道ノ貨物ガ鐵道省ノ役人ノ怠慢ノ爲ニシカリシロ／＼ト、荷造ノコトバカリヤカマシク言フカラ、結局荷主ノ方ハ荷造ニ金ガ掛ル、少シ位運賃ガ安クテモ、鐵道ニ出セバ荷造ノ方ニ金ガ掛ツテシマフ、斯ウ云フコトガ鐵道貨物ガ少クナル原因デアル、又

○喜安政府委員 只今清サンカラ、鐵道ノ役人ガ色々ノ怠慢ヲ棚ニ上ゲテ置イテ、小運送ノコトバカリ言ツテモ駄目デアル、今日鐵道ノ貨物ガ鐵道省ノ役人ノ怠慢ノ爲ニシカリシロ／＼ト、荷造ノコトバカリヤカマシク言フカラ、結局荷主ノ方ハ荷造ニ金ガ掛ル、少シ位運賃ガ安クテモ、鐵道ニ出セバ荷造ノ方ニ金ガ掛ツテシマフ、斯ウ云フコトガ鐵道貨物ガ少クナル原因デアル、又

○清委員 是以上ハ議論ニナリマスカラ、斯ト、資産資力ガナイ者ハ、ドウモ惡イコトヲスル、資産資力ノナイ爲ニ非常ニ缺陷アリマス、只今是ハ言葉ノ争ヒミタイニナマセズ、總テ事業ヲヤツテ行キマス上ニ於キマシテ、信用ガ必要デアルト云フコトハ勿論デゴザイマス、同時ニ此資力ト云フコトモ、或ル程度迄必要デアラウト思フノデアリマス、只今是ハ言葉ノ争ヒミタイニナル虞ガアリハシナイカトモ懸念スルノデアリマスガ、清サンノ御話デ、信用サヘアレバ總テ出來ル、其御言葉ノ裏ヲ私拜承致シマシテ直感シタノデアリマスガ、無一物デモ人ニ金ヲ貸シテ貰フ信用サヘアレバ、商賣ガ出來テ行クデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ御話ノヤウニモ取レタノデアリマスガ、

サウ云フ意味ニ於キマシテハ、成程信用ト

云フコトヲ主眼ニ置イテモ宜イカモ知レマ

セヌガ、是ハ又一方カラ云ヒマスルト、資

産ト云フコトモ現實ニ、財産ヲ有ツテ居ル

ト云フコトモ考ヘラレルト同時ニ、信用ト

云フコトモ亦資産ノ一つダト云フ風ニモ、

考ヘラレナイコトモナイ、要スルニ資力信

用ト云フヤウナコトハ、別々ニ離シテ、信

用ガドウダトカ、資力ガドウダト云フヤウ

ナコトヨリモ、寧ロ資力信用ト云フヤウナ

コトハ、不可分的ニ常識的ニ考ヘテ見ルコ

トモ、出來ルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ

考ヘマス

○清委員 私ノ申上ダ言葉ガ足リナカッ

タカモ知レマセヌガ、私ハ信用ヲ有ツテサ

ヘスレバ、運送ノ全部ガ出來ルト言フノデ

ヤナイノデス、信用ガアツテ資力ノナイ、サ

ウ云フ小サイ運送店モ、亦一つノ特長デ必

要デハナイカ、一面ニ於テ大資本ヲ有ツテ

ウ云フ意味ニ於テ、資力信用ノナイ者ハイ

カヌト云フヤウナ意味合ガ、此法案ニ多分

ニ含マレテ居ル、要スルニ私ノ言フノハ、

資力資産ノ多イ大運送店モ必要デアル、又

信用ダケデ資産ガナクテモヤレル所ノ運送

店モ、亦必要デアル、斯ウ云フ風ナ私ハ主

張ヲ致シテ居ルノデアリマス

○喜安政府委員 能ク分リマシタ、其點ニ

付テハ全ク同感デゴザイマス、同じ小運送

業者ト申シマシテモ、其取扱フ仕事ノ分量

範囲ニ依リマシテ、相當大キナ資力ヲ以

テ、大キナ設備ヲ以テヤラナケレバナラヌ

コトモゴザイマス、又多ク繁昌シナイ、

貨物ノ動キノ少い驛ニ於ケル運送店ノ如キ

ハ、極ク小規模ノモノデモ宜シイ、ソレ等

外ナイグラウト思ヒマス

〔星島委員長代理退席、委員長着席〕

○清委員 次ニ伺ヒタイノハ、此本法ノ骨

子ハ運賃ノ低減ニ重點カ置イテアルヤウデ

アリマスガ、私ハ寧ロ此法案ハ、運賃ヲ上

ゲルコトニナルノデハナイカ、斯ウ云フ風

ニ杞憂スルノデアリマス、其理由ハ膏汗ト

引換ニ運賃ヲ得ヨウト云フ社會ノ進出ガ、

此法案ニ依ツテ阻止サレル、又資力ナク本當

ニ膏汗ト引換ニ運送ヲヤツテ居ルヤウナ人

セウ、運賃ヲ取ル方ト取ラレル方——鐵道

ノ方カラ日本通運ノ社長副社長ヲ任命スル

コトニナツテ居リマスカラ、右ノ手ト左ノ手

デアリマスカラ、思フヤウニ行キマス、有

ユル手段ガ出來ル、日本通運會社ト云フモ

ノハ、完全ニ六朱ノ配當ヲ取ル、此立前カ

ラ言ツテモ、運賃ガ安クナルトハ思ヘマセ

ヌ、此點ニ付テ政府當局ノ御意見ヲ承リマ

ス

○喜安政府委員 淸サンハ只今此法律ヲ實

施スルト小運送ノ料金ハ却テ高クナル、安

イ運送店ニナルト、社長トカ取締役トカ社

員トカ、所謂洋服階級ガ澤山居リ、鐵道從

業員ノ方々ト料理屋ニ飯デモ食ヒニ行ク、

シテハ昨日デシタカ、一昨々日デシタカ、

此委員會ノ席デ御話ヲ申上ダマシタヤウ

ニ、法律ノ實施ト同時ニ翌日カラ下ガルト

云フヤウナコトハ、豫期ノ出來ナイ、想像

ル社會ノ進出ヲ阻止スル、本當ニ實力デ働

イテ居ル人々ガ、淘汰サレルヤウナ意味合

ニ見エル、此法案ハ、反對ニ私ハ運賃ガ高

クナル、斯ウ云フコトヲ杞憂スル、尙ホ又

今度出來ル日本通運ト云フ會社ハ、皆サン

ノ質問ニ對シテ六朱ノ配當ヲスル、サウ心

配ハナイト云フ一言カラ行キマシテモ、完

全ニ利益ハ取レルダケ取ルノダ、ソレハ鐵

道省ガ日本通運ニ六朱ノ配當ヲサセヨウト

思ヘバ出來マス、八朱デモ一割デモ出來マ

セウ、運賃ヲ取ル方ト取ラレル方——鐵道

ノ方カラ日本通運ノ社長副社長ヲ任命スル

コトニナツテ居リマスカラ、右ノ手ト左ノ手

デアリマスカラ、思フヤウニ行キマス、有

ユル手段ガ出來ル、日本通運會社ト云フモ

ノハ、完全ニ六朱ノ配當ヲ取ル、此立前カ

ラ言ツテモ、運賃ガ安クナルトハ思ヘマセ

ヌ、此點ニ付テ政府當局ノ御意見ヲ承リマ

ス

○喜安政府委員 清サンハ此法律ヲ實

筋肉労働者ガ減ツテ搾取階級ガ多クナツテ、

筋肉労働者ガ減ツテ搾取階級ガ多クナツテ、

貨銀ガ低下スルコトガ出來ルト云フ御説明

ヲ願ヒタイ

クナルトハ思ヘナイト云フ、斯ウ云フ御意

ルト、筋肉労働者ガ後退シテ、搾取階級ガ

筋肉労働者ガ減ツテ搾取階級ガ多クナツテ、

ホ小運送料金ガ減ルト云フガ、其理由ヲ説明シロト云フ、斯ウ云フ御話デゴザイマス

ルガ、私ハ此法案ヲ實施シマシタ爲ニ、筋肉勞働——額ニ汗シテ働イテヤル階級ガ後退ヲシテ、搾取階級ノ跋扈シテ居ル大キナ業者ガ、榮エルト云フ風ニナルト云フコトニ、私共ハ考ヘテ居ナイノデアリマス、サ

ウ云フコトハ全然考ヘテ居リマセヌ、先日モ御話ヲ申上ゲマシタ如ク、決シテ是ハ大キナ資本デヤッテ居ル者ヲ擁護スルト云フヤウナ、ソンナ考デヤッテ居ルノデハゴザイマセヌカラ、此前提ニ於キマシテ、私共ト考ヘテ居ル所ガ違フノデヤナイカト云フヤウニ見ラレルノデゴザイマス

○清委員 御説デアリマスルケレドモ、此

法案ヲ通シテ見マスルト、資力モ信用モナ

イ者ハ、ソレハ程度デゴザイマセウガ、資力モ信用モナイモノハ免許ヲ取消ストカ、或ハ帳簿ノ不整備ノヤウナコトガアレバ、營業ヲ取消ス、斯ウ云フヤウナ意味合カラ言ツテ、ドウシテモ筋肉勞働階級ノ方ハ、此法案カラ締出シラ喰フ、サウ云フヤウナ條文ガ多々アル、又膏汗ト引換ヘニ運貨ヲ貰テ居ルヤウナ人ハ、帳簿ヲ完成スルト云フヤウナコトハ、中々不可能デアル、要スルニ此法案ニサウ云フ弱イ立場ノ人、所謂金

力ノナイ人、權力ノナイ人ハ、ドウモ締出

サレルヤウナコトガ、此法案ノ中ニ澤山盛

込マレテ居リマスルガ故ニ、ソレヲ私ハ杞

憂スル結果トシテ、資本家ガ大キクナッテ來

テ、力ノアル人ガ段々大キクナッテ來テ、搾

取階級ガ多クナルノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ杞憂スル、法文ガサウ云フ風ニ書イ

テアル、アナタガ如何ニ資本ノ少イ人モ決

シテ殺サナイ、斯ウ言フケレドモ、殺サレル

ヤウナコト、締出シヲ喰ハサレルヤウナコ

トガ段々起ツテ來ル、汗シテ働カネバナラナ

イカラ、ドウシテモ帳面ハ手抜カリニナル、

斯ウ云フ意味ニ於テ私ハ心配シテ居ル、此

點ニ付テ御答ヲ願ヒタイ

○喜安政府委員 何度申上ゲテモ、或ハ同

ジダト云フオ吐リガアルカモ知レマセヌ

ガ、私共ハ只今清サンガ御考ニナッタヤウ

ニハ考ヘテ居リマセヌ、額ニ汗ラシテ營々

トシテ働イテ居ル人間ノ中ニモ、世間カラ

非當ニ信用ヲ受ケ、或ル場合ニ於テハ尊敬

ゴザイマスカラ、申スマデモナイカモ知レ

マセヌガ、小運送ノ商賣ヲシテ居リマシ

テ、ドウモ資産狀態ガ著シク不良ニナッテ、

所謂信用ヲ失墜シテ、眞相ヲ知ッテ居ル人ハ

誰モ相手ニシナイ、サウ云フ者ガ眞相ヲ知

ラナイニ乘ジテ兎角色々ナコトヲヤル、サ

ウ云フコトヲ防ギタイト云フ意味デ取消ス

ト云フノデ、決シテ金ガ餘計アルカラドウ

ラ、財産ガナイカラ、自分ノ額ニ汗ラシテ

働イテ小運送業ヲヤッテ居ル者ダカラ、サウ

云フ者ハ淘汰シテ行カウト云フヤウナ考ハ毛頭ゴザイマセヌ

ニ付キマシテ、若シ資産ガナイ爲ニ商賣ガ

本通運會社ヲシテ、資金ヲ融通セシムルト

云フヤウナコトニ依ッテ、サウ云フ者ヲ盛リ

立テテ行キタイ、斯ウ云フ精神ナノデゴザ

イマス、サウ云フ御心配ノヤウナコトニ付テ

ス、毛頭考ヘテ居リマセヌシ、又御心配ノヤ

ウナコトヲ助長シヨウト云フヤウナ考ハゴ

ザイマセヌ、何カ此法文ノ上ニ、ソレガ現レ

テ居ルト云フコトニアリマスガ、或ハ十二

條ニ「資産狀態ノ著シキ不良其ノ他」云々

斯ウ云フ場合ニハ取消スコトガ出來ルト云

フコトニナッテ居ルコトヲ、御指シニナッタ

ガ、私共ハ只今清サンガ御考ニナッタヤウ

ニハ考ヘテ居リマセヌ、額ニ汗ラシテ營々

トシテ働イテ居ル人間ノ中ニモ、世間カラ

非當ニ信用ヲ受ケ、或ル場合ニ於テハ尊敬

ゴザイマスカラ、申スマデモナイカモ知レ

マセヌガ、小運送ノ商賣ヲシテ居リマシ

テ、ドウモ資産狀態ガ著シク不良ニナッテ、

所謂信用ヲ失墜シテ、眞相ヲ知ッテ居ル人ハ

誰モ相手ニシナイ、サウ云フ者ガ眞相ヲ知

ラナイニ乘ジテ兎角色々ナコトヲヤル、サ

ウ云フコトヲ防ギタイト云フ意味デ取消ス

ト云フノデ、決シテ金ガ餘計アルカラドウ

ラ、財産ガナイカラ、自分ノ額ニ汗ラシテ

働く者ダカラ、サウ

毛頭ゴザイマセヌ

○清委員 只今ノ問題ハ其程度ニシテ置キ

マス、次ニ承リタイノハ、此法案ハ新人ヲ

締出シスル所ノ法案デアル、ソレハ、勞働者

デモ天秤棒一本デツ男ニナラウ、資本ガ

ナクテモ信用ダケデヤレル商賣ヲ考ヘル

ト、此運送業ナンカガ最モ宜イ道ナノデス、

所ガ此法律ガ出來ルト、天秤棒一本ノヤウ

ナ人間ガ、運送業ヲヤリタイト言ツテ見タ所

ガ、資產ノ上カラ見テモ何レノ方面カラ見

テモ、ソレハ中々困難ダ、要スルニ斯ウ云

フ希望ヲ持ツタ人ガ、運送業ノ中ニ入ッテ來

ルコトガ出來ナイ、モウ一つハ運送業ノ今

マデノ建前カラ言フト、運送店ニ奉公シテ

居ツタ人ガ運送ヲヤル方法ヲ憶エテ、是ハ資

本ガ要ラヌ、荷車一臺アレバ結構出來ルト

云フノデ獨立シヨウトスル、ソレガ此法案

ニ依ルト阻止サレテシマフ、又日本ハ御承

知ノ通リ人間ガ非常ニ殖エル、毎年百万近

クモ殖エル人ハ、何カノ生活ニ取着カンナ

ラヌ、所ガ此法案ハ新シク營業スルコトヲ

中々許サナイ法案デス、世界デモ一番人間

ノ殖エル日本ニ於テ、新人ノ入ッテ行クコト

ヲ阻止スルヤウナ法案ヲ作ルコトガ、日本

ノ國情ニ即シテ居ルヤ否ヤ、之ニ付テ伺ヒ

マス

○喜安政府委員 此小運送業法ヲ實施致シ

マスルト、新人ノ進出ヲ阻止スル、言ヒ換ヘマスレバ、新シク運送業ヲ始メルコトヲ阻止スル、人口ノ増加ガ、非常ニ社會的ニモ政治的ニモ問題ニナッテ居ル今日、新シク營業者ノ進出範圍ヲ阻ムコトハドウカ、斯ウ云フ御話デアリマスルガ、此法律ヲ實施致シマシタ結果ト致シマシテモ、決シテ新シキ小運送業ヲ絶対ニ阻止スルモノデハナイノデアリマス、唯先程モ平野サンカラノ御話ガゴザイマシタ時ニ申上ゲマシタヤウニ、或驛ニ於ケル運送店、或驛ヲ專屬ト致シマスル運送店ノ數ガ、ドウモ過度ニ多イ、サウ云フヤウナ場合ニ結局新シイモノヲ餘計ト思ハレル程許スト云フコトニナルト、從來ノ者ガ自然又苦シonde、オ互ニ立行カナクナル、サウ云フコトニナルト、却テ今マデヤツテ居ツタ者及ビソレニ從事シテ居リマシタ從事員等ガ、又失業スルト云フヤウナ問題ニモナツテ來ル、デアリマスルカラサウ云フヤウナ點ヲ考慮致シマシテ、免許ノ許否ヲ決メルト云フノガ、此法律ノ趣旨デゴザイマシテ、寧ロ今私ガ申上ゲマシタヤウ云フヤウナ點ヲ考慮致シマシテ、免許ノウナ例ガアルト云フコトモ考ヘマスルト、清サンノ御心配ノ點ハ、却テ此法律ノ實施ニ依ツテ解消スルノデハナイカト云フ風ニ

モ、考ヘラレル譯デアリマス

○清委員 是モ是レ以上ヤリマスト議論ニ

ナリマスカラ止メマスガ、次ニ伺ヒタイノ

ハ此法案ハ小運送業ノ濫立ヲ防グ、茲ニ重點ガアル、其濫立トハドノ程度ヲ標準ニシ

テ、濫立ト云フ風ニ御考ニナルノカ、若シ夫レアナタ方ガ見テ、此驛ニハ此位シカ運

賃ガナイニ拘ラズニツモ三ツモアル、是ハ生活ガ樂デナイ、生活ガ樂デナイト云フコ

トヲ標準ニシテ濫立トスルナラバ、日本ノ總テハ濫立デアリマス、農村ノ如キハ甚シ

キ濫立デアリマス、日本ノ總テノ業界、總

テノ方面ガ濫立シテ居ルト云フコトハ、人

口ノ過剰ノ爲メデアッテ、是ハ單リ運送業ノミ苦シonde居ルノデハナイ、然ルニ運送業

ダケガ濫立ヲ防グト云フ方針ノ下ニ統制致シマスルト、運送業カラ絞リ出サレタ者、或ハミ出サレタ者ハ、今度ハ他ノ商賣ニ

行ク、サウスルト同ジ濫立ノ立場ニ立ツノニ、運送店ノ方ダケガ統制シタ爲ニ、其運送店カラハミ出サレ、絞リ出サレタ者ガ、他

ノ要スルニ人間ガ過剰デアリマスルカラ、

ノ濫立シテ居ツタ方面ニ非常ニ迷惑ヲ及ボ

ス、要スルニ人間ガ過剰デアリマスルカラ、

經濟ノ少シデモ裕カナ方ヘト人間ガ潜リ込

シテ行ク、ソレヲ見様ニ依ツテハ濫立ト言ヘ

ル、ソレヲ運送業ダケガ統制シテ濫立ヲ防

グト云フコトニナルト、其反対ノ方面ノ人

ガ、ヨリ多ク其爲ニ濫立シテ困ルト云フ結

果ヲ來スノデアッテ、是ハ相當ニ考ヘナケレ

バナラヌコトデヤナイカ、運送業ダケハコ

トヲ考ヘテ、運送業ニ從事スル人ダケハ先

ラハミ出サレタ人ハ、非常ナ慘メナ生活ヲ

シナケレバナラヌ、是ハ根本問題ハ人口問

題ニナルノデアッテ、國策トシテ人口問題

ヲ、所謂濫立ヲ考ヘナケレバナラナイコトデ

アッテ、部分的ニ此濫立ヲ防イデ行クト云フ

ヤウナコトハ、他ニ非常ニ大キナ迷惑ヲ掛

ケル、丁度流レル水ヲ一方ガ其水ヲ自分ノ方

ヘ來ナイヤウニ、來ナイヤウニト云フノデ、

無暗ニ堰キ上ゲルト、土手ノ低イ方へ氾濫

シテ行ク、其氾濫サレタ方ハ非常ニ大キナ

迷惑ヲ蒙ル、是ト同ジヤウニ、日本ガ人口

ノ多イ所ヘ以テ來テ、濫立ヲ防グト云フコ

トハ沟ニ結構デアルガ、防イグ方ハ結構デ

アルガ、防ガレタ方ハ非常ナ迷惑ヲ蒙ムル、

之ニ對シテ御答辯ヲ願ヒマス

シテ居リマスル社會大衆ノ利益ヲモ、考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソレデアリマスルカラ、單ニ小運送從事者ノ濫立ヲ防イデ、現在小運送ヲヤッテ居リマス者ノ利益ヲ擁護者ヲ脅カスカラ、何ニモナラヌデヤナイカ、

成程是ダケノコトナラ、何モナラヌト思ヒ

マスガ、併シ今申上ゲマシタ通り、此法律ノ大事ナ點ハ、業者ノ事業ガ堅實ニ發達スルト云フコトハ、業者ニモ利益デアリマスルト同時ニ、此小運送業ヲ利用シテ居リマスル社會大衆ノ利益ト云フコトガ、又相當大キナ問題ニナルノデアリマス、其兩者ヲ考ヘテ居ルノデアリマスルカラ、今御心配ノヤウナコトガアリマシテモ、大局カラ見マシテ、社會大衆ノ利益ヲ考ヘマスレバ、サウナコトガアリマスルカラ、私ハ今日ノ御心配ノヤウナコトガアリマシテモ、大局カラ見マシテ、社會大衆ノ利益ヲ考ヘマスレバ、サウナコトハ忍シデ戴カナケレバナラヌノデハナイカト云フ風ニ、考ヘテ居リマスウ云フコトハ忍シデ戴カナケレバナラヌノデハナイカト云フ風ニ、考ヘテ居リマス

ト、此法案ガ通過スルト、運賃ガ約一千七百萬圓位ハ安クナルデアラウト云フ御話ヲ、

承ツテ居ルノデアリマスルガ、私ハ今日ノ日本ノヤウニ、人間ノ過剰ノ所ニ於テハ、唯

物ヲ安クスルト云フコトノミガ、必要ナノデハナイ、ヨリ必要ナノハ、此多クノ人ガ

如何ニシテ生活スルカト云フコトガ、最モ

○喜安政府委員 清サンノ御話デゴザイマ

スルガ、此法律ヲ布キマシテ、小運送業ヲ

免許制度ニ致シマスルコトハ、單ニ小運送

業ニ從事シテ居ル人間ノ生活ノ安定ヲ圖ル

ニ依ツテ解消スルノデハナイカト云フ風ニ

大キナ重要ナル問題デアルト思フノデアリ
マス、其意味ニ於テ百貨店法案ノ如キハ
—百貨店ガ發展スルト云フコトハ、オ五個
人々ニ取ヅテハ洵ニ重寶デ、ヨリ良イ品物
ヲ、ヨリ安ク買ヘル、是ハ誰ガ考ヘテモ經濟
ノ原則上、斯クアルベキ筈デアルカラ、オ五
ニ個人々々ニ取ヅテ「デパート」ノ發展ハ洵
ニ結構デアルケレドモ、國家ノ上カラ言フ
ト「デパート」ノ發展スルト、小サイ商人ガ
生活ガ出來ナイ、小サイ商賣ガ成立タナイ、
斯ウ云フ意味カラ言ツテ百貨店法案ト云フ
ヤウナモノガ、此議會ニ現ハレテ居ル、要ス
ルニ私ハ物ヲ安クスルト云フコトヨリモ、
日本ノ現狀デハ、此過剩セル人間ガドウシ
テ生活シテ行クカト云フコトガ、最モ私ハ
重大ナ問題デアルト思フ、ソコニ政府當局
ノ一部ニ於テハ考ガ付イテ、百貨店法案ノ
鐵道省ノ方ハ、運賃ガ安クナルト云フコト
ニノミ氣ガ付イテ、サウシテ此事業ヲ統制サ
來ル、斯ウ云フ點ニ付テ商工省ノ百貨店法
案トハ、反對ノ逆行シタ所ノ法案デハナイ
カ、百貨店法案ハ成タケ大勢ノ人ニ「バン」
ヲ與ヘヨウ、茲ニ重點ガアル、此小運送業

法案ハ大衆生活ノコトハソツチ退ケニシテ
置イテ、サウシテ統制シテ、即チ同業者ガ
濫立シナイヤウニシテ、合理化シテ運賃ヲ
安クショウ、マルデ百貨店法案トハ反対ナ
方向ヲ指シテ居ル、私ハヤハリ統制シテ運
賃ヲ下ゲルト云フ鐵道省ノ御考ヨリモ、商
人ガ職ニアリ就クコトガ出來ル、此方ガ日
本ノ現實ノ行キ方トシテ必要ナ方法デハナ
イカ、斯フ思フノデアリマス、之ニ對スル
鐵道當局ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○喜安政府委員 私ハ百貨店法案ノ立案ノ
趣旨ハ、綜合的ニ理解シテ居リマスルダケ
デ、能ク存ジマセヌカラ、百貨店法案ト小運
送業法案ト比較シマシテ云々ノ御話ニ付
キマシテハ、非常ニ御返事ニ困ル譯デアリ
マスガ、只今清サンノ御話ニナリマシタ所
ニ依リマスルト、百貨店法案ハ百貨店ノ經
營者ノ利益ヨリモ、多數ノ商工業者ノ利益
ト云フコトガ眼目デアル、先ヅ大衆ノ利益
レル爲ニ、此多イ人間ガ一面ニ於テ職ヲ得
ルコトガ出來ナイデ、苦シム人ガ現ハレテ
來ル、斯ウ云フ點ニ付テ商工省ノ百貨店法
案トハ、反對ノ逆行シタ所ノ法案デハナイ
カ、百貨店法案ハ成タケ大勢ノ人ニ「バン」
ヲ與ヘヨウ、茲ニ重點ガアル、此小運送業

法案ハ大衆生活ノコトハソツチ退ケニシテ
ガ少數ノ資本ノ大キナ業者ヲ保護スルコト
ガ目的ナラバ、ソレハ如何カ存ジマセヌガ、
相當數多イ小運送業者ノ其事業ノ安定、向
上發展ヲ圖ル、其圖ルト云フコトハ反面ニ
於キマシテ、而モ此法案ノ目的ノ主要ナル
部分ヲ占メテ居リマスル社會大衆ノ利益ヲ
圖ルト云フコトニ、歸著スル譯デアリマ
ス、此點ニ於キマシテ目的ハ私ハ同ジデナ
イカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○清委員 此百貨店デモ良イ物ヲ安ク賣ル
ト云フコトハ、社會大衆ノ爲メダ、併シ社
會大衆ト云フヨリモ、日本ハドウシテ食ツテ
行クカト云フコトガ問題デアル、ドウシテ
食ツテ行クカ、之ヲ所謂社會大衆ノ爲メカ
ラ言ヘバ、百貨店ノヤウニ良イ物ヲ安ク賣
ルコトハ結構デアル、良イ物ヲ安ク賣ル「デ
パート」ニドンヽ御客ガ殺倒シテ行クト、
小サイ商人ハ商賣ガ出來ナクナル、大衆ノ
爲メトカ何トカ云フコトデナク、食ヘナク
ナル、干乾シニナル人間ガ現レテ來ル譯デ
アリマス、サウ云フ干乾シニナル人間ノ出
來ナイヤウニ、「デパート」ハ餘り力ヲ十分
ニ現ハスコトノ出來ナイヤウニ取締ラウト
云フノガ、百貨店法案ノ精神デアル、ソコ
デ鐵道省ノ小運送業法ハ、ヤハリ運賃ヲ低

ナツテ居ルガ、私ハ日本ノ今日ハ社會大衆
ヨリモ、全部ノ人ガドウシテ食ツテ行クカ
ト云フコトガ、先決問題ダト思フ、之ニ對
シテ小運送業法案ハ濫立ヲ防イデ、同業者
ヲ少クスル、同業者ヲ少クスルコトハ其職
業ニ就ク人間ヲ少クスルコトダ、サウスル
ト其職業ニ就ケナイ者ハ、食フコトガ出來
ナクナル、食フコトノ出來ナイ人間ヲ一方
ニ作ツテ居ツテ、運賃ヲ安クシテ社會大衆ノ
ナクナル、食フコトノ出來ナイ人間ヲ一方
ニ作ツテ居ツテ、運賃ヲ安クシテ社會大衆ノ
爲ニナルナドト云フコトハ、私ハ日本ノ今
日ノ實際狀態トシテ採ルベキモノデナイ、
全部ノ人ガ「パン」ニアリ就ケテ、其上ニ社
會大衆ノ爲メデナケレバナラヌ、假令少ク
トモニ見エテ食ヘナイ人間ガ殖エテ來ル
コトヲ見ナガラ、賃銀ヲ低廉ニシテ社會大
衆ノ爲ニ盡スト云フコトハ、私ハ日本ノ今
日ノ事情トシテハ爲スベキ途デハナイ、此
意味ニ於テ私ハ運賃ハ低下シナイト思フケ
レドモ、假ニ政府當局ノ仰シヤルヤウニ運
賃ガ下ルト見テモ、運賃ガ下ツテ社會大衆
ノ爲ニナルヨリモ、私ハ其濫立ヲ防グ爲ニ、
過剩人間ガ職業ニ就クコトガ出來ナクテ、
干乾シニナルヤウナ苦シイ思ヲスル人間ガ
出來テ來ルノガ困ルト思フ、斯ウ云フ意味
ニ於テ私ハ商工省ノ出シテ居ル所ノ百貨店
法案ト、鐵道省ノ出シテ居ル所ノ小運送業

法案トハ、其狙ヒ所ガ全ク相反シテ居ル、
斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、之ニ對

スル御答辯ヲ願ヒマス

○喜安政府委員

先程モ申上ゲマシタ如
ク、百貨店法案ノ提案ノ趣旨等ニ付キマシ
テハ、私ハ不案内デゴザイマスノデ、ソレヲ
比較シテ云々ト云フコトハ、私カラ申上ゲ
ルノニハ少シドウモ僭越ノヤウナ感じガ致
シマス、只今清サンノ御話ノ如キ意味合
デ、百貨店法案ガ出タモノト致シマスレ
バ、私ハ此小運送業法ト云フモノハ——成
程只今ノ清サンノ百貨店法案ト云フモノハ
百貨店デ良イ物ヲ社會大衆ニ安ク賣レバ、
大衆ハ利益ヲ受ケルノダケレドモ、ソレデ
ハ大衆ニ比ベレバ遙カニ少數ナ商工業者ガ
困ルカラ、ソレヲ保護スル爲ニ百貨店ニ制
限ト言ヒマスカ、何カヲ加ヘルノダ、斯ウ
云フコトデゴザイマスト、成程小運送業法
トハ少シ趣旨ハ違ヒマス、併ナガラ清サン
ノ御話ノ社會全般ガ生活ガ樂ニ出來ルヤウ
ニト云フコトニハ——百貨店法案デモヤハ
リ一部分ノ人ガ社會大衆ガ高イ物ヲ買フヤ
ウニナルヤウニ仕向ケルモノトシマスレ
バ、今清サンノ御話ノ社會全般ノ生活ガ安
定スルト云フヤウナコトトハ、ドウ云フ風
ノ關係ニナルカ、一寸私共判断ガシ兼ネル

ノデアリマス、要スルニ小運送業法ハ成程
新シク小運送ヲ始メヨウト云フ者ガ、免許

ヲ受ケ得ナイヤウナ場合ニハ其人ハ困ル、
是ハ事實デゴザイマス、併ナガラサウ云フ

人ガ困ル爲ニ、ソレヲ自由ニシテ置クト云

フコトニナリマスト、多數ノ小運送業者及

ビ其從事員竝ニ其家族ト云フモノガ、又迷

惑ヲ受ケルト云フコトニナルバカリデナシ

ニ、小運送ヲ利用スル社會大衆ガ、又迷惑

スルト云フコトニナル、然ルニ此業法ヲ制

定致シマシテ相當ニ此助長改善ノ實ヲ擧ゲ

ガ榮エテ行クト云フコトハ、之ヲ利用シマ

ス社會大衆モ、亦非常ナ利益ヲ受ケルト云

ルト云フコトニナリマスレバ、獨リ小運送

ガ榮エテ行クト云フコトハ、之ヲ利用シマ

ス社會大衆モ、亦非常ナ利益ヲ受ケルト云

ル方ヘ、餘裕アル方ヘト其過剩人口ガ流レ

テ行ツテ、ソコニ自然ニ不足ナガラモ生キテ

行クコトガ出來ルガ、日本ノ國ニ於テ小運

送業ヲ統制スル、統制スレバ統制サレタ人

間ガ非常ナ苦ミヲスル、斯ウ云フコトヲ私

ハ憂ヘル、日本ノ國ガ人間ノ殖エナイ、人

間ノ少イ國デアレバ、此法案ノ如ク當業者

ヲ統制シテ、サウシテ濫立ヲ防グト云フコ

トハ洵ニ結構ナコトデアルガ、日本ノヤウ
スルト云フコトハ、日本ノ國情ニ反スル結
果ニナリハセヌカ、先程「デパート」ノ御話
ガアリマシタガ、素人考カラ行クト「デバ

レドモ、一面ニ於テ長年續ケテ來タ商賣ガ

ヤレナクナツテシマフ、斯ウ云フ意味ニ於テ

百貨店法案ヲ作ツテ、百貨店ガ其全力ヲ十分

ニ發揮シ、信用ノ力ヲ十分發揮スルコトヲ

或ル程度ニ調節シテ、サウシテ小サイ商店

ガ非常ナ壓迫ヲ感ジナイヤウニスル、是ハ

個人々々ノ經濟ノ原則カラ行クト、餘程無

理ガアルケレドモ、日本ノヤウニ人間ノ多

イ国ハサウ云フ方法デモシテ何トカ彼トカ

シテ、生キテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云

フ意味合カラ百貨店法ニ致シマシテモ小作

人法ニ致シマシテモ、ソレハ十分ナ生活ヲ

シテ行ク意味ヂヤナイ、生キテ行クト云フ

コトヲ前提トシテノ法案デアリマス、然ル

ニ鐵道ノ方ハ濫立ヲ防ギ統制ヲシテ行カウ

ト言フノダカラ、日本ノ大體ノ思想傾向ニ

對シテ小運送法案ハ逆行シテ居ルンダ、斯

ウ云フ風ニ私ハ杞憂スルノデアリマス、此

點ニ付テ政府當局ノ御説明ヲ願ヒマス

ルガ、國家全體カラ行クト「デパート」ノ發
展ト云フコトハ、アノ小サイ澤山ノ商店ガ
ヤリ切レヌヤウニナツテシマフ、ダカラ個人
個人ニハ「デパート」ノ發展ハ結構デアルケ
レドモ、一面ニ於テ長年續ケテ來タ商賣ガ

ヤレナクナツテシマフ、斯ウ云フ意味ニ於テ

百万人ヅツ殖エテ來ル是カラ生レテ來ル所

ノスルヤウニナルカモ知レナイケレドモ、

ノ人間ガ、所謂職業ヲ求メルコトガ困難ニ

スル、斯ウ云フ意味ヲ私ハ言フノデアリマ

ス、日本ノ今日ノ現狀ハ理想的な生活ヲスル

ト云フヤウナ贅澤ヲ許シテ居ラナイ、如何

ニシテ食ヘルカト云フコトガ先決問題デア

ル方ヘ、餘裕アル方ヘト其過剩人口ガ流レ

テ行ツテ、ソコニ自然ニ不足ナガラモ生キテ

行クコトガ出來ルガ、日本ノ國ニ於テ小運

送業ヲ統制スル、統制スレバ統制サレタ人

間ガ非常ナ苦ミヲスル、斯ウ云フコトヲ私

ハ憂ヘル、日本ノ國ガ人間ノ殖エナイ、人

間ノ少イ國デアレバ、此法案ノ如ク當業者

ヲ統制シテ、サウシテ濫立ヲ防グト云フコ

トハ洵ニ結構ナコトデアルガ、日本ノヤウ
スルト云フコトハ、日本ノ國情ニ反スル結
果ニナリハセヌカ、先程「デパート」ノ御話
ガアリマシタガ、素人考カラ行クト「デバ

レドモ、一面ニ於テ長年續ケテ來タ商賣ガ

ヤレナクナツテシマフ、斯ウ云フ意味ニ於テ個人々々カ

ニ現在ノ權利ヲ持ツテ居ル者ハ幸福ナ生活

ヲ見レバ「デパート」ノ發展ハ洵ニ結構デア

マシテモ私同ジコトヲ申上ゲル結果ニナル

ノデゴザイマスルガ、私ハ此法案ヲ制定致

シマシタ方ガ、國民多數ノ利益福利ヲ増進スル上ニ適當デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第ゴザイマス

○清委員 此問題ハ先づ此程度ニ止メテ置キマス、私ハ此小運送業法案ト云フモノガ贊成シ兼ネル一人デアリマスルガ、餘程大英斷ヲ以テオヤリニナッタ法案デアルト思ヒマスルガ、斯ノ如ク現狀ガドウシテモ悪クテ、法案ヲ茲ニ出サネバナラスト云フノナラバ、何故ニモウ一步進ンデ遞信省ノ如ク、鐵道ノ延長トシテ之ヲ國營ニ爲サナカッタカ、何カ半官半民ノヤウナ民有國營ノヤウナ、非常ニヤヤコシイスウ云フモノヲ作ルヨリモ、ドウシテモ現狀ガイカヌト言フナラバ、何故徹底的ニ國有國營ニ爲サナカッタカ、是ガ徹底スレバヤハリ仕事モ徹底スル、然ルニ半官半民ノヤウナ、民有國營ノヤウナヤコシイモノヲ作リマシテ、其仕事モヤヤコシクナツテ迅速ヲ缺ク、迅速ヲ缺ク結果ハ此法案ノ眞目的ヲ發揮スルコトガ出來ナイコトニナルコトヲ私ハ憂フル、ドウ云フ譯デアア云フヤウナモノヲ作ラレタカ、一部ニハスウ云フ考ヲ持テ居ル人ガアル、所謂軍部ヲ支持スル所ノ政治的考ヲ持テ居ル人ノ意見ヲ聽クト、丁度コンナヤウ

ナコトヲ言ツテ居ル、重要產業ヲ倍額増資サ

シテ、其資本ヲ國家ガ出シテ、サウシテ庇

ヲ借リテ母家ヲ取ツテシマフト云フヤウナ

コトヲ、私ハ二、三相當ナ人カラ聽カサレ

タコトガアツテ、實ニドウモ馬鹿氣タコトヲ考ヘテ居ルモノダト云フ風ニ、考ヘテ居ツタ

ノデアリマスガ、此議會ニ此法案ガ出テ來

テ見ルト、ソレト一寸モ違ハナイノデ、成程ドウモ軍人ノ一部ガ考ヘテ居ルコトハ、

實ニ馬鹿氣タコトヲ考ヘテ居ルモノダト

思ツタガ、政府當局ノ出シタ此法案ヲ見ルト、

民有國營ノヤウナ、譯ノ分ラヌモノガ出テ

來テ、笑ツタ人ガ何ダカ尻コソバユイヤウナ

キモノヲヤル位ナラバ、寧ロ徹底的ニ國有

感ヲ爲シタノデアリマス、私ハ本法案ノ如

キモノヲヤル位ナラバ、寧ロ徹底的ニ國有

國營ニシテ、遞信省ノ如ク鐵道ノ延長ヲス

ル方ガ、遙ニ宜イト思フノデアリマス、何ガ故ニ斯ノ如キヤヤコシイ、廻リクドイオ

カシナ計畫ヲシタノデアルカ、之ニ對スル

御說明ヲ願ヒタイ

○喜安政府委員 清サンニ一寸御伺シタイ

ノデスガ、ナゼ國有國營ニシナイカト云フ

御質問ハ、日本通運會社ノ事業ノ點デゴザ

イマセウカ、各驛ニ於ケル運送店、小運送

業者ヲ國營ニシナイカト云フ點デゴザイマ

セウカ、ドツチデゴザイマセウカ

○清委員 所謂鐵道ノ延長デ、郵便局ノ如

ク集配全部ヲ鐵道ガヤル、斯ウ云フ意味デ

シマスレバ、各驛ノ運送店ガヤツテ居リマ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

業ノ方カラ申上ゲマス、成程理論上カラ申

テ見ルト、ソレト一寸モ違ハナイノデ、成程ドウモ軍人ノ一部ガ考ヘテ居ルコトハ、

思ツタガ、政府當局ノ出シタ此法案ヲ見ルト、

或ハ國家ガヤツタ方ガ宜イ場合ガアルカモ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

フ理窟ハナイ、又理論上カラ考ヘマスレバ、

シマスレバ、各驛ノ運送店ガヤツテ居リマ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

或ハ國家ガヤツタ方ガ宜イ場合ガアルカモ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

テ見ルト、ソレト一寸モ違ハナイノデ、成程ドウモ軍人ノ一部ガ考ヘテ居ルコトハ、

思ツタガ、政府當局ノ出シタ此法案ヲ見ルト、

或ハ國家ガヤツタ方ガ宜イ場合ガアルカモ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

テ見ルト、ソレト一寸モ違ハナイノデ、成程ドウモ軍人ノ一部ガ考ヘテ居ルコトハ、

思ツタガ、政府當局ノ出シタ此法案ヲ見ルト、

或ハ國家ガヤツタ方ガ宜イ場合ガアルカモ

スコトヲ、國家ノ事業トシテヤレナイト云

テ見ルト、ソレト一寸モ違ハナイノデ、成程ドウモ軍人ノ一部ガ考ヘテ居ルコトハ、

思ツタガ、政府當局ノ出シタ此法案ヲ見ルト、

ハ、相當考慮ノ餘地ガアルヤウニ思ハレル、ソレカラ次ニ日本通運會社ノヤリマスル統

轄事業デゴザイマスルガ、此統轄事業ノ一當主ナルモノハ、所謂交互計算ニ關スル仕

事デゴザイマス、是ハ非常ニ關係ガ複雜シ

テ居リマス、又單ニ所謂法律ニ規定シテ居リマスル單純ノ交互計算ダケデナシニ、更ニ是ヨリ突キ進シテ、色々ナ複雜ナル關係

ヲ生ズルヤウナ方法ニ於テ、現在ノ交互計算ヲヤツテ居ルサウデアリマス、斯ノ如キコトヲ色々會計法上其他制限ヲ受ケル官廳ノ仕事トシテ、ヤリマスルコトニ付キマシテハ、摘當デナイ、斯ウ云フ風ニ認メマス、

ソレ故ニ政府デヤルコトガ適當デナイトシハ、摘當デナイ、斯ウ云フ風ニ認メマス、

マスレバ、マア民間ノ純然タル營利會社ニヤラシテ置クト云フコトモ、色々ノ弊害ガアルコトヲ豫想出來ルノデアリマスカラ、

マスレバ、マア民間ノ純然タル營利會社ニヤラシテ置クト云フコトモ、色々ノ弊害ガアルコトヲ豫想出來ルノデアリマスカラ、

其中間ヲ採リマシテ、兩方ノ短所ヲ捨テ、

兩方ノ長所ヲ採ル意味ニ於キマシテ、半官半民會社ニ於テヤルコトガ、一番適當デアラウトスウ認メタ次第デアリマス

○清委員 私ハ此鐵道バカリデヤナイ、日本ノ各方面ニ統制ト云フ精神ガ非常ニ多ク

織込マレテ來タコトヲ、洵ニ遺憾トシテ居ル、ソレハ何デアルカト云フト、ドウシテモ現在ノヤウナ制度ノ上ニ於ケル統制トナ

リマスト、眞剣ニ勵ク事業家ノ上ニ、官吏ノ古手ガドウシテモ乗ツカル、今マデノ前例ガサウナッテ居ル、非常ニ緊張シテ居ル事業家ノ頭ニ、官吏ノ古手ガ乗ツカルト云フコトハ、寧ロ邪魔物デアツテ、非常ナ不結果ヲ來ス因ダ、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ私ハ統制ト云フコトニ付テ、非常ニ將來心配スル者デアル、要スルニ統制ト云フ言葉デ現レテ來タノハ、日本ノ資本主義ノ缺陷ヲ補ハントシテ現レテ來タノデアリマス、私ハ寧ロ今日ノ此統制ヲヤツテ行クト、官吏ノ古手ノ爲ニ其目的ヲ果スコトガ出來ナイ結果、折角資本主義ノ缺陷ヲ補ハントシタコトガ、反対ノ傾向ニナツテ、ヤハリ自由經濟ガ宜イノダト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ル者ガ、是レ見ヨガシニ此統制ノ缺陷ヲ突イテ來テ、資本主義是正ノ後戻リヲスル憂ヒガナイカト云フコトヲ、常ニ心配シテ居リマスガ故ニ、今回ノ小運送法案ノ如キモ、民有國營トシテドウシテモヤラナケレバナラヌモノデアルナラバ、私ハ國有國營ニスルト云フコトガ徹底シテ宜イ、却テ所謂資本主義是正ノ目的ヲ達スルニハ、最モ徹底シタ國有國營ガ宜イ、今政府當局ハ國有國營ニスルト困難ガアルト言ヒマシタガ、アノ

ト潰レルト言フガ、ソレハ潰サナクテ、眞面目ナ者ハ鐵道省ガ使ツテ行ケバ宜イ、今ノ不眞面目ナ者ハ免許シナイト同ジヤウニ、不眞面目ノ者ハ鐵道省デハ使ハナイ、眞面目ノ者ダケ鐵道省ガ使フト云フ方法ヲ執レバ、私ハサウ難事デナイ、寧ロ私ハ是非一步進メテ、ドウシテモ現在ノ制度ガ我慢ガ出来ナイノダ、ドウシテモイカヌノダ、斯ウ云フ立前ナラバ半官半民デナク、本當ニ鐵道ノ延長トシテ國家ガ總テヤルト云フコトヲ望ミマシテ、是以上ノコトハ質問致シマセヌ、次ニ移リマス、指定運送店ニ持ツテ居ル特權ヲ、非指定運送店ニ均霑シロト云フ聲ガ相當澤山アリマシタガ、政府當局ハゾレヲ非常ニ困難ダト云フ御説明ガアリマシタカラ、其問題ハソレ以上追窮致シマナイ者ニ同様ニ均霑ヲサスト云フ意味合ニ付キマシテハ、原則的ニサウ云フ意思アリセヌガ、此指定運送店ノ持ツテ居ル特權ト云フコトニ申上ゲルコトガ出來ナイコトコトガ出來ナイカドウカ、何トカ無理ヲシ

其仕事ヲ取上ゲテシマフノデハナイ、郵便局ノ如ク其鐵道ノ運搬ヲ延長スルダケノコトデアルカラ、サウ大シテ私ハ難シイコトデヤナイト思フ、現在ノ運送店ガサウナルト潰レルト言フガ、ソレハ潰サナクテ、眞面目ナ者ハ鐵道省ガ使ツテ行ケバ宜イ、今ノ不眞面目ナ者ハ免許シナイト同ジヤウニ、不眞面目ノ者ハ鐵道省デハ使ハナイ、眞面目ノ者ダケ鐵道省ガ使フト云フ方法ヲ執レバ、私ハサウ難事デナイ、寧ロ私ハ是非一步進メテ、ドウシテモ現在ノ制度ガ我慢ガ出来ナイノダ、ドウシテモイカヌノダ、斯ウ云フ立前ナラバ半官半民デナク、本當ニ鐵道ノ延長トシテ國家ガ總テヤルト云フコトヲ望ミマシテ、是以上ノコトハ質問致シマセヌ、次ニ移リマス、指定運送店ニ持ツテ居ル特權ヲ、非指定運送店ニ均霑シロト云フ聲ガ相當澤山アリマシタガ、政府當局ハゾレヲ非常ニ困難ダト云フ御説明ガアリマシタカラ、其問題ハソレ以上追窮致シマナイ者ニ同様ニ均霑ヲサスト云フ意味合ニ付キマシテハ、原則的ニサウ云フ意思アリセヌガ、此指定運送店ノ持ツテ居ル特權ト云フコトニ申上ゲルコトガ出來ナイコトコトガ出來ナイカドウカ、何トカ無理ヲシ

○喜安政府委員 昨日モ清サンカラ、指定店ニ現在認メラレテ居ル特權ヲ、非指定店ニ開放スル意思ガナイカト云フ御説明ガアリマシタガ、昨日御舉ゲニナリマシタ事柄ヲ、指定店ノ特權ト云フ風ニ、言葉デ現スノガ適當デアルカドウカト云フコトニ付キマシテモ、如何カト云フ懸念ハアルノデゴザイマスガ、昨日御舉ゲニナリマシタヤウナ事柄ハ、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、大多數ハ鐵道省ノ宅扱貨物ノ集荷配達ヲ、下請ヲシテ居ルト云フコトニ關聯ヲシテ認メテ居ルモノデゴザイマス、サウ云フ事情デゴザイマスカラ、ソレヲ下請ヲシテ居ル特權ヲ以テ認可スルナラバ、ソレニ與ヘルト云フコトニ申上ゲルコトガ出來ナイコト云フコトガ出來ナイカドウカ、何トカ無理ヲシテ居ル點ハ、此法案ガ通過致シマスト、ドナルダルナラバ、其中ノ一部ナリ、折角認可特權ニ附隨シタ總テノモノデアルカラ、ドウシテモ運送業者ガ官僚化シ、獨占化シテ解決案ヲ見出シタイト云フ、風ニ考ヘテ居リマス

○喜安政府委員 成程運賃ノ後拂ト云フコトハ、是ハ信用ノ問題デアラウト思フノデアリマシテ、此運賃ノ支拂方法ニ付キマシテハ、實ハ過般來色々全面的ニ研究ヲ致シテ居リマス、是ハ成程下請負デヤツテ居ルト云フコトニ、當然伴フ問題トモ限ラナルト云フコトニ、鐵道ノ運送店ニ均霑シロト云フコトニ、後拂ニスルト云フコトニ理窟ヲ付ケレバ付ケラレナイコトモナイト思ヒマス、成程下請ヲシテ居ルト云フ者ニ、不可分ノ關係ニ立ツテ居ルトモ思ハレナイノデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ只今申上ゲマシタヤウニ、全面的ニ運賃支拂ノ方法ニ付キマシテ、調査ヲ進メテ居リマスヤウナ狀況デアリマス、遠カラズ適當ナル解决案ヲ見出シタイト云フ、風ニ考ヘテ居リマス

○清委員 只今御説明ニ依リマスト、所謂特權ニ附隨シタ總テノモノデアルカラ、ドナルダルナラバ、其中ノ一部ナリ、折角認可レヲ一つ分ケルト云フ譯ニハ行カヌト云フ政府當局ノ御話デアリマスガ、運賃、料金ノ後拂ナドハ、公認シタ以上ハ均霑スルコトモ、サウ出來ナイコトデハナカラウカト思ヒマス、是ハ如何ニ御考ニナツテ居リマスカ

「サービス」ガ惡イ爲ニ、貨物自動車ガヨリ發展シテ來ルノデアリマシテ、サウ云フ意味カラ言ツテ、此法案ノ通過ノ結果ガ、ヨリ獨占化シ、官僚化シテ來タナラバ、其「サーク」ノ點ニ於テ益々鐵道ハ顧客ヲ失フノデハナイカト云フコトヲ、私ハ危惧スルノデアリマス、之ニ對シテ決シテサウ云フ弊害ハナイト云フコトヲ、政府當局ハ御答辯ニナツテ居ルノデアリマスルガ、其實際ニ付テ私ハ申上ゲテ御返事ヲ願ヒタイト思フノハ、今迄ニアッタ指定運送店、所謂特權ヲ持ッテ居ル、而モ八項目ニ瓦ルヤウナ非常ナ殖エテ來タ云フコトハ、是ダケノ特權ヲ持ッテ居ルノデアリマスルカラ、ウント「サービス」スルナラバ、非指定運送店ナンカハ現レテ來ベキモノデナイ、又是ダケノ特權ヲ持ッテ居ル所ノ指定運送店ガ、本當ニ「サービ

ス」スルナラバ、非指定運送店ナンカハ生活ガ出來ル譯ガナイ、要スルニ特權ヲ持ッテ居ル人々ガ其特權ニ狎レテ、不勉強デアル、其結果斯ウ云フ非指定運送店ガ而モ四千軒モ出來タノデアル、此事實ハヤハリ特權ノ弊害デアルト云フコトヲ現シテ居ル、之ヲモット擴ゲテ全部ノ運送店ヲ免許シテ、濫立

ヲ防グト云フ意味カラ言ツテ、新シイ店ヲ殖サヌ、斯ウ云フコトニナルト自然ニ特權ニ狎レテ來テ、許可ヲ受ケタ運送店ガ官僚化シ獨占化シテ、「サービス」ガ益々惡クナル、此現實カラ見テ、私ハ鐵道ノ將來ヲ洵ニ憂ヘルノデアル、又國際通運ニ致シマシテモ、國際通運ハ非常ナル特權ヲ持ッテ居ル、然ルニ國際通運ト同ジヤウナ仕事ヲスル相互交換會社ガ五ツモ出來タ、是モヤハリ國際通運ガ不勉強ノ結果、此相互交換會社ガ五ツモ出來タ云フ此現實カラ見テ、ドウシテモ私ハ此法案ガ通ルト免許ヲ受ケタ所ノ運送店ガ官僚化シ獨占化シテ、「サービス」ガ益々惡クナツタ結果、鐵道ニ影響スル所最モソレハ今日幾ツニナツテ居リマスカ、ソコハモ出来タ云フ此現實カラ見テ、ドウシテモ私ハ此法案ガ通ルト免許ヲ受ケタ所ノ運送店ガ官僚化シ獨占化シテ、「サービス」ガ益々惡クナツタ結果、鐵道ニ影響スル所最モソレハ今日幾ツニナツテ居リマスカ、千四五百或ノガ千幾ツモアルノデナイカ、千四五百或ノガ二千モアルノデナイカト云フ風ニ考ヘマスガ、其餘ノモノハ其後ニ新シク開業シタアリマス、私ノ心配ノ取去リノ出來ルヤウニ、御答辯ガゴザイマシタナラバ、伺ヒタ

イ
○喜安政府委員 免許制度ニ致シマスト、運送店ガ官僚的ニナツテ、獨占ノ弊ヲ生ズルト云フ心配ガ多分ニアルト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ昨日モサウ云フ類似ノ御質問ガゴザイマシテ、其際御答シタヤウニ記憶ヲ致スノデゴザイマスガ、成程今日三千七百デゴザイマスルカノ指定店ノ外ニ、

定店ガ起シタ云フ事實ガアルト云フコトモ、私承知シテ居リマス、併ナガラ全部ガ必シモサウ云フ譯ノモノトモ考ヘラレナイ

定店ガ特權ヲ持チナガラ、ソレニ狎レテ、獨占ト言ヒマスカ、權暴ヲシテ、社會大眾ニ狎レテ來テ、許可ヲ受ケタ運送店ガ官僚化シ獨占化シテ、「サービス」ガ益々惡クナル、此現實カラ見テ、私ハ鐵道ノ將來ヲ洵ニ憂ヘルノデアル、又國際通運ニ致シマシテモ、國際通運ハ非常ナル特權ヲ持ッテ居ル、然ルニ國際通運ト同ジヤウナ仕事ヲスル相互交換會社ガ五ツモ出來タ、是モヤハリ國際通運ガ不勉強ノ結果、此相互交換會社ガ五ツモ出來タ云フ此現實カラ見テ、ドウシテモ私ハ此法案ガ通ルト免許ヲ受ケタ所ノ運送店ガ官僚化シ獨占化シテ、「サービス」ガ益々惡クナツタ結果、鐵道ニ影響スル所最モソレハ今日幾ツニナツテ居リマスカ、千四五百或ノガ千幾ツモアルノデナイカ、千四五百或ノガ二千モアルノデナイカト云フ風ニ考ヘマスガ、其餘ノモノハ其後ニ新シク開業シタアリマス、私ノ心配ノ取去リノ出來ルヤウニ、御答辯ガゴザイマシタナラバ、伺ヒタ

イ
○清委員 ドウモ政府當局ノ方ノ御氣分ハ、能ク私共分ッテ居ルガ、今政府當局ノ御話デハ、四千軒ト云フモノハ指定運送店ノ不勉強カラノミ現レタノデナイト云フ御話デアリマスケレドモ、非指定運送店ト指定運送店トノ仕事ハ、殆ド同ジナンデス、違ッタ仕事ヲシテ居ルノデナイ、其同ジ仕事ヲモニナル譯デアリマス、併ナガラ其昭和二年以後ニ新シク開業ヲ致シマシタ所謂非指定店ノ必シモ全部ガ、清サン只今御話ノヤウナ事情カラ開業シテ居ルモノトモ考ヘラレナイ、併シ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、ドウモ指定店ハ兎角親切ガナイト云フ、横暴ト言ヒマスルカ、親切氣ガナイ、アンナ事デハ困ルト云フヤウナ意味カラ、サウ云ヤウナ事情カラ開業シテ居ルモノトモ考ヘラレナイ、併シ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、

指定店ノ如キハ生レル理由ガナイ、要スルニ特權ヲ持ッテ居ルモノデスカラ、特權ニ狎レテ贅澤ヲスル、勉強セズニ贅澤ノ方ヘ其收入ヲ振向ケルカラ、ソコニ非指定運送店ガ起シテ來ル所ノ餘裕ガ出來タ、此現實カラ言ツテモ、私ハ此法案ガ通レバ運賃ガ下ルト思ヘナイ、特權ニ狎レテ結局運賃ヲ餘分ニ取ル、斯ウ云フ風ニナツテ來テ、摩擦ガ少ク

ナル、摩擦ガ少クナルダケ懲深イヤウニナツテ來ル、斯ウ云フ意味ニ於テ要スルニ「サービス」ガ惡クナル、是ガ私ハ非常ニ心配デアル、貨物ダケナラ宜イガ、先日來モ御話シタ如ク、オ客サンガ下ソヘ六人乗ノ自動車デ、地方ノ交通機關ヲ利用シテ居ル、「サービス」ガ惡ケレバ惡イ程、鐵道省ノオ客ガ奪ハレル、成程今日ハ景氣ガ好イカラ、鐵道省モ黒字デ御喜ビニナツテ居ルガ、ココ七八八年前ノ鐵道省ト云フモノハ、隨分慘メナ經營ノ時代モアッタ、ソレデスカラ今日ノ景氣ノ好イノヲ標準ニシテ、安閑トシテ何時マデモコンナ景氣ガ續クノダト云フ考ヲ持ツテ行ツタナラバ、日本ノ鐵道ノ將來ト云フモノハ、沟ニ憂慮スベキモノガアル、斯ウ云フ意味ニ於テ私ハ此法案ト云フモノガ、其鐵道ヲ取巻ク周圍ノ人々ガ、此法案ノ中ニ入ツテシマフト、ドウシテモ官僚化シテ「サービス」ハ少クナル、ソレニ對シテ政府當局ハ十分ニ監督ヲスル、注意ヲスルト言フ、無論政府當局ノ肚ノ中ハ、全ク眞面目ニ、眞剣ニ御注意ヲ爲サラントシテ居ル、是ハ私共能ク分リマス、分リマスガ、中々廣イ大衆ハ、アナタ方ノヤウナ立派ナ考ヲ持ツテ居ル人ノ心ガ、全部ノ人ニ移ツテ行ケバ沟ニ結構デアルガ、ソレハ非常ニ困難デアル、デアリ

マスルカラ私ハ若シドウシテモ此法案ヲ通害ニ陷ラナイヤウニ、所謂官僚化サナイヤウニ、此法案ノ中ニ何カ十分ニ取締ルモノヲ入レル、所謂小運送業者ガ全ク眞剣ニ總テノ點ニ「サービス」ヲヤラネバナラナイヤウニ、此法案ニ織込ムコトガ、政府當局ノ考ヘテ居ル所ノ事實ニ現ハス唯一ノ方法デハナイカ、サウデモシナケレバ——法文化デモシテ十分ニ監督取締ヲシナケレバ、不勉強ニナツテ取還シノ付カナイコトガ起ツテ來ルノデハナイカ、此意味ニ於テ政府當局ハ何カ私ノ此主張ニ對シテ、獨占化シ、官僚化サナイヤウニ取締ル所ノ方法デモ作ルコトニ、御贊成ガ出來ルカドウカ、此御答ヲ願ヒマス

○喜安政府委員 小運送業者ガ獨占ノ弊ヲ發揮シテ官僚化シ、社會大衆ノ輿望ニ背クヤウナ結果ニナラナイヤウニト云フコトヲ希望スル點ニ於キマシテハ、私共清サント全ク同感デゴザイマス、此法律ガ通リマシタナラバ、有ユル方法ヲ講ジテ、サウ云フ點マス、此現在ノ小運送業者ヲ全部免許スル、是ガ本法案ノ表面ノ立前デアリマス、此意ニシテモ免許ト云フ字ハ賣藥ノ看板ニ免許ヲ感ジテ居ル譯アリマス、唯只今清サント大キク書ク程、日本人ハ免許ト云フモノハ此法文ノ上ニ——役人共ガソンナコトヲ考ヘタダケデハ駄目デ、法文ノ上ニソレヲ

サナケレバナラヌト言フナラ、此獨占ノ弊モ、ドウ云フ風ニ致シマシタラ宜シイノカ、法文化スルコトニ付テモ相當面倒デハナイカト云フ感ジガ致スノデゴザイマス、又サウ云フヤウナ事柄ハ法文ニ書イタ所デ、結局或ル場合ニ依レバ、何ノ役ニ立タスト云フコトモ考ヘラレナイコトモナイノデアリマシテ、人ヲ殺シタル者ハ死刑ニ處スト云マシテ、人ヲ殺シタル者ハ死刑ニ處スト云フ刑法ノ規定ヲ置キマシテモ、ヤハリ人殺不勉強ニナツテ取還シノ付カナイコトガ起ツテ來ルノデハナイカ、此意味ニ於テ政府當局ハ何カ私ノ此主張ニ對シテ、獨占化シ、官僚化サナイヤウニ取締ル所ノ方法デモ作ルコトニ、御贊成ガ出來ルカドウカ、此御答ヲ願ヒマス

○喜安政府委員 小運送業者ガ獨占ノ弊ヲ發揮シテ官僚化シ、社會大衆ノ輿望ニ背クヤウナ結果ニナラナイヤウニト云フコトヲ希望スル點ニ於キマシテハ、私共清サント全ク同感デゴザイマス、此法律ガ通リマシタナラバ、有ユル方法ヲ講ジテ、サウ云フ點マス、此現在ノ小運送業者ヲ全部免許スル、是ガ本法案ノ表面ノ立前デアリマス、此意ニシテモ免許ト云フ字ハ賣藥ノ看板ニ免許ヲ感ジテ居ル譯アリマス、唯只今清サント大キク書ク程、日本人ハ免許ト云フモノハ此法文ノ上ニ——役人共ガソンナコトヲ非常ニ偉大ナモノノヤウニ考ヘテ居ル、ト、政府カラ免許ヲ貰ツテ居ツテモ、結果相

互計算會社ト云フ一つノ機關カラ締出シヲ
食ッテ、運送店ヲ廢業シナケレバナラスト云
フ憂ヒガアルノデアリマス、之ニ對シテ政
府當局ハ、サウ云フコトハナイ、相互計算
會社カラハ締出スコトハナイ、斯ウ云フ御
辯明ヲスルカモ知レマセヌガ、相互計算會
社ノ方ノ經營ハ、今度ハ政府當局ガ爲サル
ノデハナイ、政府ノ任免スル社長ノ經營ス
ル會社ガ、之ヲ經營スルノデアリマス、若
シ是ガ現在ノ相互計算會社ヲ買收セズニ此
儘置クナラバ、私ノ今迄ノ考ハサウ心配ス
ル必要ハナイ、ナゼカト言ヘバ、相互計算會
社ハ幾ツモアルカラ、ソコニ自ラ競爭シテ、
俺ノ方ハ五百圓ノ保證金デナケレバナラ
ス、ナニ俺ノ方ハ百圓デ我慢スル、斯ウ云
フ意味合カラ生レテ來タ所ノ現在ノ六ツノ
相互計算會社、之ヲ潰シテ一ツニシテシマ
フト、一ツノ專賣店、此タツ日本ニ一ツシ
カナイ相互計算會社カラ、自由ニ締出シヲ
スル方法ガアル、締出シヲ食フ憂ヒガアル、
私ハ此法案ニ於テ、免許ノ取消ト云フ憂ヒ、
ソレカラ相互計算會社カラ締出スト云フ此
二ツノ責道具ニ依ッテ、折角貰ッタ所ノ免許
ヲ、小サイ力ノナイ運送屋サンハ、締出シ
ヲ食フノダ、斯ウ云フコトヲ私ハ非常ニ憂
慮スル、之ニ對シテ相互計算會社ニ對シテ

モ、此法案ハ、政府當局ガ御心配ニナツタノ
デアリマスルカラ、此點ニ付テハ如何ナル
手心ヲ加ヘルカ、如何ナル方法ヲ以テ小サ
イ運送屋ヲ生カシテ行ク方法ガアルカ、生
キテ行ケル方法ガアルカト云フコトニ對ス
ル御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス
○喜安政府委員 清サンノ御心配ハ、御尤
ナ御心配デアルト存ジマス、成程免許ノ取
消ハ主務大臣ガヤリマスノデ、是ハ事苟モ
免許ノ取消ニ關スル限り、サウ輕々ニヤル
ベキモノデハアリマセヌ、慎重ナル態度ヲ
以テ臨ンデ行カナケレバナラスト云フコト
ハ、從來度々申上ゲマシタ通リデゴザイマ
スカラ、其點ニ付テハ清サン御諒解ヲ下
サツタヤウニ承リマシタノデ安心ヲ致シタ
ノデゴザイマスガ、尙ホ其他ニ交五計算ノ
相互計算會社ガ意地ニナツテ、之ヲ潰シテシ
マフト云フ憂モアルノデアリマス、ソレヨ
リヨリ大キナ憂ハ、運送業者ガ計算會社ニ
加入スルダケノ、詰リ保證金デアリマス、
此計算會社ハ一ツノ爲替ニ對スル保證ヲス
ルノデアリマスカラ、相當ノ小運送業者カ
ガ事實出來ナクナルト云フ虞ガアル、是モ
御尤ナ御心配デゴザイマス、併ナガラ日本
會社ガ簡單ニ交五計算カラ排除シテ、營業
送店ヲ、交五計算ヲ引受ケマスル場合ニ、
意地カラ、依怙地カラ排斥スルコトハ勿論
ト云フ御話デゴザイマスガ、ソレ等ノ點ニ
アルデアラウシ、又實際ニ資力ガナイカラ
付キマシテハ、本法施行當初ノ問題ト致シ
マシテ、餘リサウ云フコトニ拘泥ハラナイ
デ、保證金ノ額——私モ將來日本通運會社
ガ、保證金ヲドノ程度ニ取レバ宜イカト云
フコトニ付テハ、極メテ不案内デゴザイマ
スガ、併シ保證金ガ出來ナイ爲ニ、交五計
算ニ入ラナイ、其爲ニ商賣ガ出來ナイト云
云フヤウナ、利益ニ於テ確實性ヲ持テ居
ル堅實ナ經營ヲシテ行カウトスレバ、ドウ
シテモ保證金——所謂危險ノナイヤウニス
ルノニハ、相互計算會社ノ個々ノ運送店ニ

理由モナシニ、徒ニ排斥スルト云フヤウナ
コトハ、アリ得ベカラザルコトデアリ、又
其當然ナ要求カラ保證金ヲ積立テル、當然
ト思ハレル程ノ保證金ヲ積立テルコトガ出
来ナイ爲ニ、閉出シヲ食フト云フ憂ガアル
、之ヲ私ハ危懼スル、意地デ締出スモノ
ヲ加ヘマシテ、苟モ此兩法律制定ノ趣旨ヲ
等ノ點ニ付キマシテハ、將來十分ナル監督
沒却セシムルトカ、或ハ其趣旨ニ背クヤウ
ナコトノナイヤウニ監督ヲシテ參リタイ、
斯ウ考ヘテ居リマス
○清委員 此相互計算會社カラ閉出シヲ食
ハセル積リデ、閉出スノモ心配デアリマ
ス、締出ス積リデナクテ、其運送店ノ力ガ
ナイ爲ニ、閉出サレル憂ヲ私ハ心配スル、
相互計算會社ガ意地ニナツテ、之ヲ潰シテシ
マス、締出ス積リデナクテ、其運送店ノ力ガ
之ニ對スル御説明ヲ願ヒタイトノデアリマ
ス
○喜安政府委員 日本通運會社ガ全國ノ運
送店ヲ、交五計算ヲ引受ケマスル場合ニ、
意地カラ、依怙地カラ排斥スルコトハ勿論
ト云フ御話デゴザイマスガ、ソレ等ノ點ニ
アルデアラウシ、又實際ニ資力ガナイカラ
付キマシテハ、本法施行當初ノ問題ト致シ
マシテ、餘リサウ云フコトニ拘泥ハラナイ
デ、保證金ノ額——私モ將來日本通運會社
ガ、保證金ヲドノ程度ニ取レバ宜イカト云
フコトニ付テハ、極メテ不案内デゴザイマ
スガ、併シ保證金ガ出來ナイ爲ニ、交五計
算ニ入ラナイ、其爲ニ商賣ガ出來ナイト云
云フヤウナ、利益ニ於テ確實性ヲ持テ居
ル堅實ナ經營ヲシテ行カウトスレバ、ドウ
シテモ保證金——所謂危險ノナイヤウニス
ルノニハ、相互計算會社ノ個々ノ運送店ニ

對シテ、所謂安心ノ行ク程度ニ相當ノ保證
金ヲ要求スルト云フコトハ當然ニ思ハレル、
ト思ハレル程ノ保證金ヲ積立テル、當然
ト思ハレル程ノ保證金ヲ積立テルコトガ出
來ナイ爲ニ、閉出シヲ食フト云フ憂ガアル
、之ヲ私ハ危懼スル、意地デ締出スモノ
ヲ加ヘマシテ、苟モ此兩法律制定ノ趣旨ヲ
等ノ點ニ付キマシテハ、將來十分ナル監督
沒却セシムルトカ、或ハ其趣旨ニ背クヤウ
ナコトノナイヤウニ監督ヲシテ參リタイ、
斯ウ考ヘテ居リマス
○清委員 此相互計算會社カラ閉出シヲ食
ハセル積リデ、閉出スノモ心配デアリマ
ス、締出ス積リデナクテ、其運送店ノ力ガ
ナイ爲ニ、閉出サレル憂ヲ私ハ心配スル、
相互計算會社ガ意地ニナツテ、之ヲ潰シテシ
マス、締出ス積リデナクテ、其運送店ノ力ガ
之ニ對スル御説明ヲ願ヒタイトノデアリマ
ス
○喜安政府委員 日本通運會社ガ全國ノ運
送店ヲ、交五計算ヲ引受ケマスル場合ニ、
意地カラ、依怙地カラ排斥スルコトハ勿論
ト云フ御話デゴザイマスガ、ソレ等ノ點ニ
アルデアラウシ、又實際ニ資力ガナイカラ
付キマシテハ、本法施行當初ノ問題ト致シ
マシテ、餘リサウ云フコトニ拘泥ハラナイ
デ、保證金ノ額——私モ將來日本通運會社
ガ、保證金ヲドノ程度ニ取レバ宜イカト云
フコトニ付テハ、極メテ不案内デゴザイマ
スガ、併シ保證金ガ出來ナイ爲ニ、交五計
算ニ入ラナイ、其爲ニ商賣ガ出來ナイト云
云フヤウナ、利益ニ於テ確實性ヲ持テ居
ル堅實ナ經營ヲシテ行カウトスレバ、ドウ
シテモ保證金——所謂危險ノナイヤウニス
ルノニハ、相互計算會社ノ個々ノ運送店ニ

○清委員 サウシマスト、其相互計算會社ニ入ル保證金ノ足リナイモノハ、何トカ心配マデシテヤルト云フヤウナ、御親切ナ御考ヲ御持チニナツテ居ルト、斯ウ承ツテ置イテ宜シウゴザイマスカ

○喜安政府委員 何カ、私モヨク知ラナイノデスケレドモ、普通ヤツテ居リマス交五計算ノ外ニ、何カ巡回計算トカ云フ方法ガアルノダサウデアリマシテ、其方法ニ依リマス、何カサウ云フヤウナ色々ノ便法ガアルノダサウデアリマス、ソレカラ尙ホ現在ノ運送店ハ、大部分交五計算ニ入ツテ居ルサウデアリマシテ、マア地方的ノ——他ノ地方ト取引ラヤツテ居ナイヤウナモノハ、交五計算ニ入ル必要ハナイト思フ、町ノ中ダケト云フヤウナモノハ別デスケレドモ、大抵交五計算ニ入ツテ居ルサウデアリマス

○清委員 此相互計算ニ入ツテ居ルコトハ、私モ承知シテ居リマスガ、ソレガ大體ニ於テ運送店ガ、相互計算會社ニ現在入ツテ居ルト云フノハ、ドウ云フ意味合カト云フト、六ツモアツテ盛ニ競争スル、競争シテ安ク請負フヤウナ所ニハ隨分危険ガアツテ、現在

「マル・ティー」ヤ「マル・ケー」モ隨分引ッ掛

リガアルラシイ、多クノ保證金ヲ取ツテ仲間ニ入レテヤツテ、要スルニ現在デハ競争シテ

ヤツテ居ルカラ、安イ料金デ營業シテ先ヅ差

支ナイ、ソレガ一ツニナツテシマフト、今ノ

「マル・ティー」ヤ「マル・ケー」ノヤウニ、安

イ賃金デ仲間ニ入レテヤラナケレバナラ

又、先ヅ安全ヲ期スル爲ニ日本通運ノ方ハ

考ヘナケレバナラヌ、サウスルト成程現在

ハ營業ニ差支ナイ、幸ヒ損マデシテ勉強ス

ル相互計算會社ガアルカラ宜イガ、之ヲ買

モ認メテ、保證金ハ足ラナイ、足ラナイケ

レドモオ前ハ今マデヤツテ居タ、「マル・テ

ー」「マル・ケー」ノ相互計算ニ入ツテ營業ニ

差支ナカッタカラ、ソレハ仕方ガナイ、今マ

デノ特權トシテ、免許ヲ許スヤウナ意味ニ

於テ特權ヲ認メテヤル、斯ウ云フコトナラ

バ泡ニ安心ガ出來ルト思ヒマス、若シ是ガ

一ツニナツテシマッテ、會社ノ信用狀態、六朱

サイ運送店ガ運送會社カラ締出シヲ食フ、

ト云フ考デ居リマス

○清委員 只今ノヤツハ其程度デ措キマス

界ニ於ケル所ノ不正不當取扱ノ實例、是デ

アリマス之ヲ見ルト、日本ノ非指定運送

店ト云フモノハ、全ク詐欺、泥棒、横領、

スウ云フコトデ私ハ危懼スル

○喜安政府委員 事柄ハ將來成立致シマス

ル日本通運會社ニ關スルコトデゴザイマシ

テ、日本通運會社ハ是ガ非デモ、本法ノ附

則デ免許ヲ請負フモノト看做サレルモノ

ヲ、交五計算ニ全部入レルノダト云フコト

ヲ、今日私共ガ言明ヲ致シマシタ所デ、是

ハ一向何等ノ役ニ立タヌコトデゴザイマス

ルシ、又サウ云フヤウナコトハ、餘リニド

ウモ清サンノ御質問ノ御心配ニ迎合ラシ

テ、何ダカ出來サウモナイコトヲ、法案ヲ

通ス爲ニ言フヤウナ感ジモ、實ハ私自身致

シマスノデ、サウ云フ點ニ付キマシテハ言

明スルコトハ、或ハ御控ヘシタ方ガ妥當デ

ナイカト思フノデアリマスルガ、先程カラ

モ認メテ、保證金ハ足ラナイ、足ラナイケ

モ極ク少クテ済ム方法モアルサウデアリマ

ス、其他出來ル限リ鐵道省ト致シマシテモ、

將來出來マス日本通運會社ニ對シマシテ、

只今御趣旨ノ點ヲ貫徹スルヤウニ努メタイ

ト云フ考デ居リマス

○新井政府委員 是ハ過去ニアリマシタ實

例デ、不正不當ト云フヤウナコトヲ申上ゲ

マシタノデアリマシテ、斯ウ云フ例モアツ

タンダト云フコトヲ、御話致サナカッタナ

ラバ、又實例ヲ出セト云フコトニナルグラ

ウト思ヒマシテ、之ヲ其儘出シタノデアリ

マス、私等ハ過去ノ罪ヲ咎メズ、將來眞面

目ニヤツテ貫ヘレバ其通りニヤラシテ行ク

ト云フ積リデ居リマスノデ、現在アル運送

店ニ付テハ過去ノ罪ヲ咎メズ、將來ヲ能ク

戒シメテヤツテ貫ヒタイト云フ積リデアリ

マス

シ免許ト云フヤウナ有難イ法令ヲ以テ商賣ヲ許スト云フヤウナコトニナツタナラバ、此

惡人ハドンナコトヲ始メルカラ分ラヌ、斯ウ

云フ私ハ非常ナ心配ヲスル、是ハ嘘デヤナ

カラウト思フ、兎ニ角鐵道省ガ運送店デハ

スウ云フ惡イ事ヲスルノダト隨分書イテ居

ル、實ニ驚イタ、私實際意地惡ク言フナラ

バ、内務大臣ヲ引張ッテ來ナケレバ、議論セ

ヌト言ヒタイガ——實ハモウ少シデ片付キ

マス、成ベク片付ケル積リデ居リマス、決

シテ此法案ヲ妨害シヨウトハ思ッテ居リマ

セヌガ、實際意地惡ク言フナラバ、相當ニ

之ニ付テハ議論ガアル、ドウシテ斯ウ云フ

人間ヲ全部御免許ナサルノデスカ

○清委員 是ハ過去ニアッタコトナンダト、

斯ウ云フ御返事デアリマスルガ、斯ウ云フ

悪イ事ヲスルカラ、悪イ人間ガ多イカラ、

此法律ヲ作ルンダ、是ガ政府當局ノ御趣旨

デゴザイマセウ、過去デヤナイ、是ハ先ヅ生

新シイ、昔斯ウ云フモノガアッタカラ、此法

案ヲ作ルノダト、斯ウ云フノデハナイデセ

ウ、斯ウ云フ悪イコトガドンヽ起キテ來

ルカラシテ、亂立ヲ防グ爲ニ免許制度ニシ

タイ、斯ウ云フノデス、要スルニ現在ノ運

送店ハ此本ニ書イテ居ルヤウナヤツバカリ

捕ツテ居ル譯デス、過去ヲ咎メナイト言ハレ

マスルガ、ソレハ洵ニ結構ナ御精神デアル、

私共モ斯クアリタイト思フ、所ガ裁判所ヘ

行ツテ聽イテ見ルト、ドウシテモ監獄ノ門ヲ

一度潛ツタヤツハ何遍デモ來ル、何トカシテ

助ケテヤラウト思ツテ寛大ニシテ不起訴ナ

ンカニシテヤッテモ、暫クスルト目ノ前ニ

立ツテ居ル、斯ウ云フコトヲ私共ハ頻ニ聽カ

サレテ居ル、サウ云フ意味カラ言ツテ、私ハ

人間ノ過去ノ罪ヲ咎メナインハ洵ニ結構デ

アルガ、過去ノ罪ヲ咎メナイデ其儘放ツテ

置クナラバ宜シイガ、サウデヤナイ、今度ハ

ケタノダ、先程モ言ツタ通り、モウ十五六年

前ハ免許ト云フモノハ、エライ光ヲ放ツタ、

賣藥ナンカデモ免許ト云フ字ヲ書ケバ、飲

ム方モ免許ノ藥ダカラ治ルト云フ位、免許

ト云フ字ハ偉大ナル光ヲ放ツタ、此偉大ナル

免許ト云フモノヲ、斯ウ云フ惡イ事ヲスル

人間ニ與ヘルト云フコトハ、是ハ非常ナ私

ハ大キナ問題ダト思フ、寧ロ之ニ當嵌マル

人間ダケヲ、幸ニ統制スル此議會ニ口實ガ

アル、オ前此通リ斯ウ云フコトヲヤッタデ

ハナイカ、サウ云フ人間ニ免許ヲスルト良

イ立派ナ物ヲ託スルコトガ出來ナイ、ドウ

セ統制スルナラ斯ウ云フ機會ニスポット統

制シタラドウカ、ソレガ出來マセヌカ、出

來マスカソレヲ伺ヒマス

○新井政府委員 分ツテ居ル者ダケヤレバ

出來ルト思ヒマスガ、ヤル考ハ今持ツテ居リ

マセヌ

○清委員 兎ニ角斯ウ云フ惡イ事ヲスルト

云フコトガ、ハッキリ分ツテ居ル人間ヲ寵メ

サセナイデ、免許スルト云フコトハヲカシ

イ、營利會社デ錢ヲ儲ケナケレバナラスト

ト云フコトモ必要デアリマスガ、鐵道ガ國

家ノ指導ノ下ニ置ク所ノ其事業ノ中ニ、斯

ノ如ク堂々ト惡イ事ヲシテ、ハッキリシテ居

ハ運送店ノ諸君ノ爲ヲ思ツテ、斯ウ云フ風ニ

ノコトハ大目ニ見テ、將來サウ云フコトノ

ナイヤウニシテ貴ハウト云フ、非常ニ私等

考ヘタ次第デゴザイマス

ハサウ云フコトヲ御考ヘニナツテ居ルカド

ウカ、若シ御考ヘニナツテ居レバ是ハ重大ナ

コトヲシデモスルト、實ニ早ク分ル、何處

ノ運送屋ハ何ヲヤッタ云ウテ、忽ニモウ免

問題ダト思フ

○新井政府委員 此法規ガ若シ幸ニ御協贊

ヲ得マシテ實行サレタ後ニ、茲ニ例ヲ擧ゲ

ラレタサウ云フ運送店ガ、皆惡イ事ヲスル

カ否カト云フコトハ、是ハ今ハ申上ゲラレ

アル、オ前此通リ斯ウ云フコトヲヤッタデ

ナイト思ツテ居リマス、ソレデ此法規ガ幸ニ

シテ實施サレマシタ後ニ、其運送店ガ眞面

目ニ仕事ヲシテ參リマシタナラバ、其運送

店ハ成立サシテヤリタイ、而シテ若シ又非

常ナ惡イ事ヲ致スト云フコトニナリマシタ

ナラバ、初メテ第十二條デゴザイマスカ何

カノ適用ニナルノデス、此中ニモ例ガアリ

マスガ、拐帶詐欺ナンカヲヨクヤリマス、

サウ云フ問題ガ起リマス時ニ免許ヲ取消ス

ト云フヤウナ適用ガアルト思ヒマスガ、將

來此免許後ニサウ云フコトヲ繰返シマシタ

時ニハ適用ガアルト思ヒマスガ、先ヅ過去

ノコトハ大目ニ見テ、將來サウ云フコトノ

將來ハアナタ方ガ監督シテ行クト云フノデ

アルガ、澤山ナ利害ノ一致スル人ノ監督ノ

下ニ於テ、斯ノ如キコトヲヤル人ガ、利害

ノ少イ監督、ソレカラ數ノ少イ監督ニ依ツテ

之ヲ監視スルト云フコトハ、餘程私ハ困難

ダト思フ、寧ロ出來ナイコトダト思フ、ソ

レヨリモイツソ此機會ニ於テ何軒アルカ知

レナイガ、今マデハッキリシタ惡イ事ヲシテ者ハ免許シナイ、ハッキリシナイ者ハ許シテヤッテモ宜シイ、而モ鐵道省ノハッキリシタ臺帳ニ載ルヤウナ惡イ事ヲシタ者ハ絶

對ニ許サヌ、是ハ私ハ當然ノ理由ダト思フ、資本ガ細イトカナントカ云フモノヨリモ、斯ウ云フヤツヲ打切ッテシマフ方ガ、私ハ本當ダト思フ、資力ガ悪化シテ居ルトカ、何ツコソ、先ヅ第一番ニ血祭ニ舉ゲナケレバ、本當ニ此法ノ精神ヲ發揮スルコトハ出來ナイト思フ、是ハ無理ナ方法デヤナイト思フ、ハツキリ惡イ事ヲシタ法ヲ潛タ者ハブチ切ッテシマフ、サウスルト小運送業法ノ骨子ノ所謂統制シテ濫立ヲ防グ、斯ウ云フ意味カラ言ッテモ、洵ニ誰ニ聞エテモ恥シクナイコトデ、其理想ヲ直チニ實現スルコトガ出来ル、私ハ實ニ好機會ダト思フ、此機會ヲ政府當局ガ逸シタラ、再ビコンナ好機會ハ來ナイト思フ、是非ソレニ對スル所ノ、モウ少シ本當ニ眞剣ナ御答ヲ願ヒタイト思フ

○新井政府委員 清サンノ御意見ハ常識的ニ見テ、御尤ナ御意見デスガ、私ハ取締法規ノナカツタ時代ニ致シマシタ不當、不正行為ニ對シマシテ、ソレヲ理由トシテ免許シナイト云フコトハ、ドウモ何ダカ行過ギハセヌカト云フ氣力致シマシテ、斯ウ云フヤウナ法規ヲ作リマシタ

○清委員 今ノ取締ノナイ時ノ惡イコトヲシタコトヲ引上ゲテ云フコトヲ言ハレマスガ、成程法律ハナカツタケレドモ、國民大衆ト云フ非常ナ取締ノ中ニ於テヤツタコトニアリマス、サウ云フ意味ニ於テ私ハ十分此機會ニ、斯ウ云フ者コソ選擇スル必要ガアルト思ヒマスガ、是以上ハ申上ゲマセメ、次ニ免許ノ取消ノ權限デアリマスガ、是ハ此委員會ニ於テモ、相當ニ問題ニナッテ居リマスガ、是ハ餘程研究ヲシナケレバナラヌコトダト思ヒマス、其一例ヲ私此機會ニ申上ゲテ置キマスガ、賣藥業ノ免許取消ノ權限ガ、縣廳ノ衛生課ニアルノデアリマス、衛生課ニアッテ、此衛生課長ノヤウナ人ガ直接ヤッテ吳レレバ間違ハナイガ、課長ハ忙シイモノダカラ、結局八十圓カソコラノ安月給ヲ取ル人間ニ、委セ切リニシテ置ク、其爲ニ岐阜縣ノ如キハ何百件ト云フ大キナ問題ヲ起シタ、賣藥ノ免許ノ鑑札ヲ貰ヒニ縣廳ノ衛生課ニ行クト、其係リノ七八十圓ノ

○新井政府委員 至極御尤ノ御説デアリマシテ、御尤ナ御意見デスガ、私ハ取締法規ノナカツタ時代ニ致シマシタ不當、不正行為ニ對シマシテ、ソレヲ理由トシテ免許シナイト云フコトハ、ドウモ何ダカ行過ギハセヌカト云フ氣力致シマシテ、斯ウ云フヤウナ法規ヲ作リマシタ

○清委員 今ノ取締ル位ノコトデハ、アナシテ、御尤ナ御意見デスガ、私ハ取締法規ノナカツタ時代ニ致シマシタ不當、不正行為ニ對シマシテ、ソレヲ理由トシテ免許シナイト云フコトハ、ドウモ何ダカ行過ギハセヌカト云フ氣力致シマシテ、斯ウ云フヤウナ法規ヲ作リマシタ

○清委員 今ノ取締ノナイ時ノ惡イコトヲシタコトヲ引上ゲテ云フコトヲ言ハレマスガ、成程法律ハナカツタケレドモ、國民大衆ト云フ非常ナ取締ノ中ニ於テヤツタコトニアリマス、サウ云フ意味ニ於テ私ハ十分此機會ニ、斯ウ云フ者コソ選擇スル必要ガアルト思ヒマスガ、是以上ハ申上ゲマセメ、次ニ免許ノ取消ノ權限デアリマスガ、是ハ此委員會ニ於テモ、相當ニ問題ニナッテ居リマスガ、是ハ餘程研究ヲシナケレバナラヌコトダト思ヒマス、其一例ヲ私此機會ニ申上ゲテ置キマスガ、賣藥業ノ免許取消ノ權限ガ、縣廳ノ衛生課ニアルノデアリマス、衛生課ニアッテ、此衛生課長ノヤウナ人ガ直接ヤッテ吳レレバ間違ハナイガ、課長ハ忙シイモノダカラ、結局八十圓カソコラノ安月給ヲ取ル人間ニ、委セ切リニシテ置ク、其爲ニ岐阜縣ノ如キハ何百件ト云フ大キナ問題ヲ起シタ、賣藥ノ免許ノ鑑札ヲ貰ヒニ縣廳ノ衛生課ニ行クト、其係リノ七八十圓ノ

○新井政府委員 至極御尤ノ御説デアリマシテ、御尤ナ御意見デスガ、私ハ取締法規ノナカツタ時代ニ致シマシタ不當、不正行為ニ對シマシテ、ソレヲ理由トシテ免許シナイト云フコトハ、ドウモ何ダカ行過ギハセヌカト云フ氣力致シマシテ、斯ウ云フヤウナ法規ヲ作リマシタ

○清委員 今ノ取締ル位ノコトデハ、アナシテ、御尤ナ御意見デスガ、私ハ取締法規ノナカツタ時代ニ致シマシタ不當、不正行為ニ對シマシテ、ソレヲ理由トシテ免許シナイト云フコトハ、ドウモ何ダカ行過ギハセヌカト云フ氣力致シマシテ、斯ウ云フヤウナ法規ヲ作リマシタ

○清委員 今ノ取締ノナイ時ノ惡イコトヲシタコトヲ引上ゲテ云フコトヲ言ハレマスガ、成程法律ハナカツタケレドモ、國民大衆ト云フ非常ナ取締ノ中ニ於テヤツタコトニアリマス、サウ云フ意味ニ於テ私ハ十分此機會ニ、斯ウ云フ者コソ選擇スル必要ガアルト思ヒマスガ、是以上ハ申上ゲマセメ、次ニ免許ノ取消ノ權限デアリマスガ、是ハ此委員會ニ於テモ、相當ニ問題ニナッテ居リマスガ、是ハ餘程研究ヲシナケレバナラヌコトダト思ヒマス、其一例ヲ私此機會ニ申上ゲテ置キマスガ、賣藥業ノ免許取消ノ權限ガ、縣廳ノ衛生課ニアルノデアリマス、衛生課ニアッテ、此衛生課長ノヤウナ人ガ直接ヤッテ吳レレバ間違ハナイガ、課長ハ忙シイモノダカラ、結局八十圓カソコラノ安月給ヲ取ル人間ニ、委セ切リニシテ置ク、其爲ニ岐阜縣ノ如キハ何百件ト云フ大キナ問題ヲ起シタ、賣藥ノ免許ノ鑑札ヲ貰ヒニ縣廳ノ衛生課ニ行クト、其係リノ七八十圓ノ

車ト連絡ヲ取ッテ、サウシテ貨物自動車ノ専門トスル運送業ト云フモノガ、私ハキット現ハレテ來ルト思フ、其時ニ泡ヲ喰ッテ、是ハ大變ナコトダト云フ時ニ、此法文ヲ之ニ適用スル御考ガアルカドウカ、之ヲ承リタイ

○新井政府委員 第一條ニアリマス「鐵道、軌道若ハ自動車運輸事業」ト書イテアリマスノハ、定期ノ運送事業デス、ソレ以外ノモノニ關係致スト申シマスカ、不定期路線ノ貨物自動車等ニ關係スル先程申シタ馬車ヤ馬力ハ、此法文ノ中ノ第十八條ノ「運賃、料金其ノ他ノ取扱條件ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」之ニ依ッテ定メルコトニ致シマス

○清委員 私ハ此所謂鐵道ノ便ヲ、ドウシテモ藉リナケレバナラヌ通運送ニ對スルダケノ小運送業取締法案ダト思フテ居ッタノデアリマスガ、鐵道ニ更ニ關係ノナイ荷物ノ運搬ヲスル貨物自動車ヲ相手ニスル運送業者モ、此法案ハ取締ルノデスカ

○新井政府委員 第十八條ノ「第一條ニ掲グ爾事業以外ノ陸上ニ於ケル物品運送業（鐵道、軌道又ハ自動車ニ依ル物品運送業ヲ除ク）又ハ陸上ニ於ケル物品運送業取扱業者若ハ運送代辦業ニ於ケル運賃、料金其ノ他ノ取扱條件ニ關スル規定ハ命令ヲ

門トスル運送業ト云フモノガ、私ハキット現ハレテ來ルト思フ、其時ニ泡ヲ喰ッテ、是ハ大變ナコトダト云フ時ニ、此法文ヲ之ニ適用スル御考ガアルカドウカ、之ヲ承リタイ

○新井政府委員 第一條ニアリマス「鐵道、

軌道若ハ自動車運輸事業」ト書イテアリマスノハ、定期ノ運送事業デスヨ、サウ

モノニ關係致スト申シマスカ、不定期路線ノ貨物自動車等ニ關係スル先程申シタ馬車ヤ馬力ハ、此法文ノ中ノ第十八條ノ「運賃、料金其ノ他ノ取扱條件ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」之ニ依ッテ定メルコトニ致シマス

○清委員 私ハ此所謂鐵道ノ便ヲ、ドウシテモ藉リナケレバナラヌ通運送ニ對スルダケノ小運送業取締法案ダト思フテ居ッタノデアリマスガ、鐵道ニ更ニ關係ノナイ荷物ノ運搬ヲスル貨物自動車ヲ相手ニスル運送業者モ、此法案ハ取締ルノデスカ

○新井政府委員 第十八條ノ「第一條ニ掲

グ爾事業以外ノ陸上ニ於ケル物品運送業

（鐵道、軌道又ハ自動車ニ依ル物品運送業ヲ除ク）又ハ陸上ニ於ケル物品運送業取扱業者若ハ運送代辦業ニ於ケル運賃、料

金其ノ他ノ取扱條件ニ關スル規定ハ命令ヲ
以テ之ヲ定ム」トナッテ居リマス、趣旨ハ人
力車ナンカハ能ク警察許可デ運賃、料金ト
カ云フヤウナモノヲ掲ゲサシテ居ル場合ガ
アリマスガ、アノ程度ノ取締ハシナケレバ
ナラヌグラウト云フ積リデ居リマス
○清委員 是ハ非常ニ大問題デスヨ、サウ
スルト此貨物自動車ト云フモノハ、今後鐵
道省ガ全部監督權ガアルコトニナル譯デス
ナ、サウ云フコトニナリハシマセヌカ
○新井政府委員 此十八條ニハ「自動車ニ
依ル物品運送業ヲ除ク」ト書イテアリマシ
テ、此法文デハ自動車ハ全部除イテ居リマ
ス、ソコデ貨物自動車モ、此條文デハアリ
マセヌガ自動車交通事業ト云フモノデ監督
出來ルコトニナツテ居リマス
○清委員 サウシマスト、ドウモ其處ガヤ
ヤコシイ、今度ハ鐵道ニ更ニ關係ノナイ貨
物自動車ヲ相手ニスル運送屋、貨物自動車
専門ノ荷物ヲ集散スル所ノ業者ガ茲ニ生レ
タノハ、是デ監督スルカドウカ
○新井政府委員 成程指定運送人ノ規程
ニ、サウ云フコトガアリマス、是ハ法デナ
クテ全ク契約上ノ束縛デアリマス、指定運
送店ダケニ適用セラレテ居リマス契約デア
リマス、デ是モ例ヘバ蒲原ト由比ノ間ニ列
車ガアルノニ、大シテ急グデモナイモノヲ
指定運送店ガ自分ノ運送貨物「トラック」ガ
アルカラシテ、指定運送店ダト云ツテ契約
シテ居ルノナラバ、始終集メテ鐵道ト競争
スルト云フヤウナコトハ、餘リヒトイヂヤ
セヌ

○清委員 サウスルトスウ云フコトヲ私ハ
憂ヘルデスナ、此貨物自動車ニ對シテハ今
積リハ何モナカツタノデアリマス
○清委員 サウシマスト此規程ハ指定運送
店ダケノ規程デ、今度新ニ興ル所ノ非指定
運送店デ、認可ヲ受ケタ運送店ニ對シテ、
斯ウ云フヤウナ規程ヲ要求スルト云フ御考
得ズトスウアル、サウスルト現在ノ指定運
送店ハ規程中ニ貨物自動車ニ荷物ヲ積ムコ
トハ許サレテ居ラナイ、此法文ヲ今度ハ廣
義ニ解釋サレテ、許可運送店ニ對シテ此規
程ヲ廣義ニ解釋スルコトニナツテ來ルト、免
許サレテ居ル所ノ運送業者ハ、貨物自動車
ノ荷物ハ取扱フコトガ出來ナクナル、斯ウ
云フ憂ガナイカドウカ
○新井政府委員 指定運送店ハ何遍モ申上
ゲマスヤウニ、國有鐵道ノ荷物ノ下請等ヲ
致シテ居リマス關係デ、アア云フ風ナ規程
ヲ作ツテ居ルノデアリマスガ、將來ハ免許店
全部ニ對シテ、サウ云フモノヲ適用シヨウ
ト云フ考ハ、今ノトコロ持ツテ居リマセヌ
○清委員 現在ノ國際通運會社ハ、現在ノ
資本ヲ以テ、何等差支ナイ營業ヲヤツテ居ル
ト私ハ思フノデアリマス、然ルニ之ヲ何ノ
必要ガアツテ三千五百万圓ト云フ厖大ナ資
本ニ増資スルノ必要アリヤ、又其必要ガア
リトスルナラバ、民間ノ現在ノ國際通運ニ
増資ヲサシテモ宜イ譯デアル、私ハ必要ノ
ナイ増資ヲ何ガ爲ニスルカト云フコトガ一
ツト、何ガ爲ニ之ヲ國家ガ其半分ヲ持タナ
ケレバナラナイカ、此二ツノ理由ヲ承リタ
イ

○新井政府委員 鐵道、軌道ニ關係ノナイ
貨物自動車ハ、ヤハリ先程申シマシタ自動
車交通事業法ニ……
○清委員 イヤ此小運送業法案デ……
○新井政府委員 貨物自動車ハ關係アリマ
ナイカト云フヤウナコトハ、餘リヒトイヂヤ
イ

○喜安政府委員 現在ノ國際通運ヲシテ、
御相談シテ、アア云フモノヲ作リマシタノ
デアリマシテ、サウムゴイコトヲヤラセル
ノ小運送業法案ハ關係ナイト云フガ、現在
積リハ何モナカツタノデアリマス
○清委員 サウシマスト此規程ハ指定運送
店ダケノ規程デ、今度新ニ興ル所ノ非指定
運送店デ、認可ヲ受ケタ運送店ニ對シテ、
斯ウ云フヤウナ規程ヲ要求スルト云フ御考
得ズトスウアル、サウスルト現在ノ指定運
送店ハ規程中ニ貨物自動車ニ荷物ヲ積ムコ
トハ許サレテ居ラナイ、此法文ヲ今度ハ廣
義ニ解釋サレテ、許可運送店ニ對シテ此規
程ヲ廣義ニ解釋スルコトニナツテ來ルト、免
許サレテ居ル所ノ運送業者ハ、貨物自動車
ノ荷物ハ取扱フコトガ出來ナクナル、斯ウ
云フ憂ガナイカドウカ
○新井政府委員 指定運送店ハ何遍モ申上
ゲマスヤウニ、國有鐵道ノ荷物ノ下請等ヲ
致シテ居リマス關係デ、アア云フ風ナ規程
ヲ作ツテ居ルノデアリマスガ、將來ハ免許店
全部ニ對シテ、サウ云フモノヲ適用シヨウ
ト云フ考ハ、今ノトコロ持ツテ居リマセヌ
○清委員 現在ノ國際通運會社ハ、現在ノ
資本ヲ以テ、何等差支ナイ營業ヲヤツテ居ル
ト私ハ思フノデアリマス、然ルニ之ヲ何ノ
必要ガアツテ三千五百万圓ト云フ厖大ナ資
本ニ増資スルノ必要アリヤ、又其必要ガア
リトスルナラバ、民間ノ現在ノ國際通運ニ
増資ヲサシテモ宜イ譯デアル、私ハ必要ノ
ナイ増資ヲ何ガ爲ニスルカト云フコトガ一
ツト、何ガ爲ニ之ヲ國家ガ其半分ヲ持タナ
ケレバナラナイカ、此二ツノ理由ヲ承リタ
イ

日本通運會社ニヤラサウト思ッテ居リマスル仕事ヲ、國際通運ニヤラシテモ、チットモ差支ナイノダト云フ御意見ノヤウデゴザイマスルガ、是ハ何度モ申上ゲマシタヤウニ、小運送ニ關スル中央ノ所謂統轄事務、交互計算トカ引換證整理、保證制度デアルトカ云フヤウナ統轄事務ヲ、從來ノ國際通運ト云フ純然タル營利會社ニヤラシマスルコトハ面白クナイ、殊ニ小運送業ノ助長發達ト云フ方面ノ仕事ヲヤラシマシテモ、十分徹底シテ其目的ヲ達スルコトガ出來タコトハ、營利會社ノ性質上當然ナコトデゴザイマス、サウ云フヤウナ意味合ガアリマスト云フコト、モウ一つハ是ハ御話申上ゲルコトモドウカト思フノデアリマスルガ、ドウモ昭和ノ初頭以來、運送店ノ合同ト云フヤウナコトヲ機會ト致シマシテ、所謂指定店、非指定店ノ間ニ感情上ドウモ融和ヲ缺ケト云フ嫌ガアルヤウニ認メラレル、又世間ノ人モサウ云フ風ニ見テ居ルヤウナノデアリマシテ、多年ニ亘リマスルサウ云フヤウナ感情上ノ融和維持上、面白クナイト云フヤウナ事情カラ、國際通運ヲ強化致シマシテ、全國ノ運送店ノ統轄事務ニ當ラシメルト云フコトハ、小運送業者相互間ノ融和圖リ、全體トシテ小運送業ノ健全ナル發

達ヲ期待スル所以デナイ、斯ウ云フ意味合カラ致シマシテ、半官半民會社ニ致シマシタ譯デアリマス、尙ホ其半官半民會社ノ資本金ハ、餘計ナモノガアルト云フ風ニ御認メヤウデゴザイマスルガ、是モ或ル機會ニ於テ御話ヲシタコトガアルヤウニ存ジマスルガ、清サンノ餘計ナモノト云フ風ニ御認メニナツテ居ル部分ノ資本金ハ、將來ノ爲ノ資金トシテ使ツテ行キタイ、斯ウ云フ意味ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、尙ホ今度ノ新會社ノ資本金ヲ、政府ガ半分持ツノハ何故カト云フ御話デゴザイマスルガ、法文ノ上デハ半分マデニ限ツテ、政府ガ資金ヲ引受カト云フ御話デゴザイマスルガ、法文ノ上デハ半分マデニ限ツテ、政府ガ資金ヲ引受ケルコトガ出來ルヤウニシテゴザイマスルガ、併シ既ニ衆議院ノ御協賛ヲ經マシタ豫算ニモ載ツテ居リマスル如ク、此設立ノ當初ニ於キマシテハ、政府——鐵道會計デ持チマスル株ハ約八百万ト云フ積リデ居リマス、其四分ノ一ノ拂込ガ豫算ニ載ツテ居ル譯デゴザイマス、後ノ部分ニ付キマシテハ、ナツテ居リマスケレドモ、差當リノ計畫ト致シマシテハ、サウ云フコトニ相成ツテ居リマス

○清委員 次ニ承リタイノハ日本通運株式會社ト云フモノハ、今度出來ルノハ資本金ガ成立致シマスル場合ニ、政府ノ持株ハ拂込方カラ出ル金ハ僅ニ四百三十七万五千圓ラシテ此會社ニ對シテハ社長モ副社長モ俺ノ方デ任命スル、是ハ日本ノ今日迄ノ法律カラ言ツタナラバ、非常ナ寧ロ法規ニ觸レルノデハナカ、コンナ法律ヲ許スカドウカ、共ハサウ云フ風ニ實ハ考ヘテ居ナイノデゴザイマス、ドウ申シタラ宜シイノデアルカ……半官半民會社ノ社長副社長等ヲ政府ガ任命スルト云フ風ナコトニナツテ居ルノガ、デハナカ、コソナ法律ヲ許スカドウカ、云フ風ナ御意見ノヤウデゴザイマスルガ、私共ハサウ云フ風ニ實ハ考ヘテ居ナイノデゴザイマス、ドウ申シタラ宜シイノデアルカ……半官半民會社ノ社長副社長等ヲ政府ガ任命スルト云フ風ナコトニナツテ居ルノガ、通例ノヤウニ思ヒマシタカラ、ヤハリサウ云フ風ニ規定ヲ設ケタ譯デゴザイマス、別ニ之ヲ以テ日本ノ經濟界ニ革命ヲ起サウト云フ風ナ大ソレタ考ハ、毛頭持ツテ居ナカツタノデゴザイマス

○清委員 「ファッショ」ダ、斯ウ云フ「ファッショ」ノ實例ガ今通ルカ通ラナイカ知ラヌガ、若シ斯日本ノ經濟界ニ一大革命ヲ起スモノニアリマス、斯ウ云フ蟲ノ好イコトヲ政府當局ハ當然ダト云フヤウナ御考デ、オアリニナルカドウカ、之ヲ承リタイ

○臺安政府委員 四百三十何万圓ヲ政府デイ、無論サウデセウ、ソンナコトガアッタラ大變デアリマスガ、併シ此事實ハ——日本ノ會社組織ト云フモノハ株主ノ投票ニ依ツテ重役ヤ社長ガ決ル、所謂株數ノ多イ人ガ選バレル、立憲政治ト同ジコトデ多數決デ解決シテ居ル、所ガ此法文ニ依ルト、三千五百万圓ノ中、一千七百五十萬圓ハ民間カラ金ヲ出ス、政府ノ方カラハ今承ツテ見ルト二百萬圓シカ出サナイ、一二百万圓ノ金ヲ出シテ置イテ、民間ノ千七百五十萬圓出シ

タ方ヲ自由ニ操縦スル、サウスルト今ノ會社法カラ行クト全然革命デス、革命ノ御意

思ハナイデセウケレドモ、其事實ニ於テハ非常ナ「ファッショ」デアル、之ニ對スル御

答辯ヲ承リタイ
○喜安政府委員 是ハ意見ノ相違ノヤウニモ思ハレルノデアリマスガ、甚ダ私ガ清サンノ御考ヲ想像致シマシテ御答致シテ、若ドモ、現在ノ商法上ニ於ケル會社ノ組織ト致シマシテ、株主ノ數デ大體ノ事ヲ決スルト云フコトガ原則ニナッテ居リマス、唯十株以下ノ株ニ付テハ定款デ決議權ノ制限ガ出来ルヤウニナッテ居リマス、是ハ御承知ノ通りデアリマス、若シ政府ガ二百万圓ノ拂込ヲ持ツテ、幾ラニナリマスカ、八百万圓デスカラ、十六万株デゴザイマスカ、十六万株ヲ持ツテ會社ノ決議ヲ左右スルヤウナ風ニ此規定ヲ置イタノナラバ、是ハ私ハ面白クナイト思フノデアリマス、併ナガラ政府ノ決議權ハ一般ノ株主ト同様ニ決議權トシテ、商法及ビ定款ノ規定ニ從フコトニ相成ル譯デアリマス特殊會社ヲ監督スルト云フ監督權ト云フ立場カラ、社長副社長ヲ政府ガ任命スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、決シテ今ノ會社ニ關スル原則ヲ

變更スルモノデハナイト云フ風ニ考ヘテ居

茲ニ非常ニヲカシナ問題ガ湧イテ來ル憂ガアルノト、世間カラオカシク見ラレル、譬へ

テ極ク分リ易ク言フト、マア一ツ日本通運シマセヌガ、其程度デ置キマス、モウーツ日本通運株式會社ノ社長及ビ副社長ヲ任命スル、是ガ私ハ此法案ノ中デ心配ナ問題デアリマス、ソレハドウ云フ譯カト云フト、先ヅ第一ニ考ヘルノハ官僚ノ古手ガ是ヘド

シ間違ツテ居ルト甚ダ失禮デゴザイマスケレドモ、現在ノ商法上ニ於ケル會社ノ組織トルノデアリマスカラ、之ニ入ッテ來タ所ノ社長ハ、丁度鐵道省ト日本通運株式會社ト云フモノハ、右ノ手ト左ノ手ノヤウナ關係ニナッテ來ル、所ガ利害相反スル立場ニナルノモ何トカシテ餘計儲ケタイ、鐵道省ノ方モデアリマス、日本通運株式會社ト云フモノ成ベク利益ヲ擧ゲテ行カナケレバナラヌ、

テ、茲ニ此會社ガ正シク行ツテ行ケルカドガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ半官半民ニスルノダト云フ御話デアルガ、

私ノ見方デ見ルト半官半民ハ已ムヲ得ナイガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ

ケナイト言ハレルノカ、私ノ先輩ト言フカ、前任者ト言ヒマスルカ、鐵道デハアリマセヌガ、事務官ヲヤリマシタ人ノ中ニデモ、

今日政黨政治家トシテ九千万人ノ尊敬ノ中心ニナッテ居ルヤウナ人モアルヤウニ思ハ

レル、又事務官ノ經歷ノナイ人デモ、隨分世間ノ指彈ヲ受ケテ居ル人モアル、事務官ノ經歷ガアルナシニ依ツテ人間ニ價值ガ左

右サレル、世間ノ信用ガ左右サレルト云フ風ニハ私共ハ斷ジテ考ヘテ居リマセヌ、事務官ノ經歷ノアル者デモ相當出來ル者モ居

リマセウシ、又事務官ノ經歷ガナクテモ奢ニモ棒ニモ掛ラヌヤウナ人間モアリ有ル譯

喜安次官ノ如キ立派ナ方ガ通運ノ社長ニデク入ッテ來ルト云フ憂ガアルノデアリマス、

ウナ但書デモスルコトガ出來タラ、私ハ此點ニ相當ニ安心スルコトガ出來ルノデアリ

マスガ、之ニ對スル政府ノ御考ヲ承リタイ

場ノ人間ガヤル、右ノ手ト左ノ手ニナル、イ

○喜安政府委員 清サンカラ日本通運株式

會社ハ半官半民ノ制度ガ宜シト云フ御贊成ヲ得マシタコトヲ、先ヅ第一ニ私共非常ニ心強ク感ズル次第ゴザイマス、尙ホ官僚ノ古手或ハ官吏ノ古手ヲ入レルコトニ付テノ御心配デゴザイマスルガ、官吏ト申シマシテモ恐ラク事務官ノコトデアラウ、政務官ノ經歷ノアル人ヲ言フノデハアルマイト思ヒマスルガ、一體事務官ヲヤッタ經歷ノアル人間ヲ、ドウシティ心配デアル、モウーツハ政府ガ之ヲ任命スルノデアリマスカラ、之ニ入ッテ來タ所ノ社長ハ、丁度鐵道省ト日本通運株式會社ト云フモノハ、右ノ手ト左ノ手ノヤウナ關係ニナッテ來ル、所ガ利害相反スル立場ニナルノモ何トカシテ餘計儲ケタイ、鐵道省ノ方モデアリマス、日本通運株式會社ト云フモノ成ベク利益ヲ擧ゲテ行カナケレバナラヌ、

テ、茲ニ此會社ガ正シク行ツテ行ケルカドガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ半官半民ニスルノダト云フ御話デアルガ、

私ノ見方デ見ルト半官半民ハ已ムヲ得ナイガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ

ケナイト言ハレルノカ、私ノ先輩ト言フカ、前任者ト言ヒマスルカ、鐵道デハアリマセヌガ、事務官ヲヤリマシタ人ノ中ニデモ、

今日政黨政治家トシテ九千万人ノ尊敬ノ中心ニナッテ居ルヤウナ人モアルヤウニ思ハ

レル、又事務官ノ經歷ノナイ人デモ、隨分世間ノ指彈ヲ受ケテ居ル人モアル、事務官ノ經歷ガアルナシニ依ツテ人間ニ價值ガ左

右サレル、世間ノ信用ガ左右サレルト云フ風ニハ私共ハ斷ジテ考ヘテ居リマセヌ、事務官ノ經歷ノアル者デモ相當出來ル者モ居

リマセウシ、又事務官ノ經歷ガナクテモ奢ニモ棒ニモ掛ラヌヤウナ人間モアリ有ル譯

喜安次官ノ如キ立派ナ方ガ通運ノ社長ニデク入ッテ來ルト云フ憂ガアルノデアリマス、

ウナ但書デモスルコトガ出來タラ、私ハ此點ニ相當ニ安心スルコトガ出來ルノデアリ

マスガ、之ニ對スル政府ノ御考ヲ承リタイ

場ノ人間ガヤル、右ノ手ト左ノ手ニナル、イ

○喜安政府委員 清サンカラ日本通運株式

會社ハ半官半民ノ制度ガ宜シト云フ御贊成ヲ得マシタコトヲ、先ヅ第一ニ私共非常ニ心強ク感ズル次第ゴザイマス、尙ホ官僚ノ古手或ハ官吏ノ古手ヲ入レルコトニ付テノ御心配デゴザイマスルガ、官吏ト申シマシテモ恐ラク事務官ノコトデアラウ、政務官ノ經歷ノアル人ヲ言フノデハアルマイト思ヒマスルガ、一體事務官ヲヤッタ經歷ノアル人間ヲ、ドウシティ心配デアル、モウーツハ政府ガ之ヲ任命スルノデアリマスカラ、之ニ入ッテ來タ所ノ社長ハ、丁度鐵道省ト日本通運株式會社ト云フモノハ、右ノ手ト左ノ手ノヤウナ關係ニナッテ來ル、所ガ利害相反スル立場ニナルノモ何トカシテ餘計儲ケタイ、鐵道省ノ方モデアリマス、日本通運株式會社ト云フモノ成ベク利益ヲ擧ゲテ行カナケレバナラヌ、

テ、茲ニ此會社ガ正シク行ツテ行ケルカドガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ半官半民ニスルノダト云フ御話デアルガ、

私ノ見方デ見ルト半官半民ハ已ムヲ得ナイガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ

ケナイト言ハレルノカ、私ノ先輩ト言フカ、前任者ト言ヒマスルカ、鐵道デハアリマセヌガ、事務官ヲヤリマシタ人ノ中ニデモ、

今日政黨政治家トシテ九千万人ノ尊敬ノ中心ニナッテ居ルヤウナ人モアルヤウニ思ハ

レル、又事務官ノ經歷ノナイ人デモ、隨分世間ノ指彈ヲ受ケテ居ル人モアル、事務官ノ經歷ガアルナシニ依ツテ人間ニ價值ガ左

右サレル、世間ノ信用ガ左右サレルト云フ風ニハ私共ハ斷ジテ考ヘテ居リマセヌ、事務官ノ經歷ノアル者デモ相當出來ル者モ居

リマセウシ、又事務官ノ經歷ガナクテモ奢ニモ棒ニモ掛ラヌヤウナ人間モアリ有ル譯

喜安次官ノ如キ立派ナ方ガ通運ノ社長ニデク入ッテ來ルト云フ憂ガアルノデアリマス、

ウナ但書デモスルコトガ出來タラ、私ハ此點ニ相當ニ安心スルコトガ出來ルノデアリ

マスガ、之ニ對スル政府ノ御考ヲ承リタイ

場ノ人間ガヤル、右ノ手ト左ノ手ニナル、イ

○喜安政府委員 清サンカラ日本通運株式

會社ハ半官半民ノ制度ガ宜シト云フ御贊成ヲ得マシタコトヲ、先ヅ第一ニ私共非常ニ心強ク感ズル次第ゴザイマス、尙ホ官僚ノ古手或ハ官吏ノ古手ヲ入レルコトニ付テノ御心配デゴザイマスルガ、官吏ト申シマシテモ恐ラク事務官ノコトデアラウ、政務官ノ經歷ノアル人ヲ言フノデハアルマイト思ヒマスルガ、一體事務官ヲヤッタ經歷ノアル人間ヲ、ドウシティ心配デアル、モウーツハ政府ガ之ヲ任命スルノデアリマスカラ、之ニ入ッテ來タ所ノ社長ハ、丁度鐵道省ト日本通運株式會社ト云フモノハ、右ノ手ト左ノ手ノヤウナ關係ニナッテ來ル、所ガ利害相反スル立場ニナルノモ何トカシテ餘計儲ケタイ、鐵道省ノ方モデアリマス、日本通運株式會社ト云フモノ成ベク利益ヲ擧ゲテ行カナケレバナラヌ、

テ、茲ニ此會社ガ正シク行ツテ行ケルカドガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ半官半民ニスルノダト云フ御話デアルガ、

私ノ見方デ見ルト半官半民ハ已ムヲ得ナイガ、政府ノ社長、副社長ナドノ任命ニ對シ

ケナイト言ハレルノカ、私ノ先輩ト言フカ、前任者ト言ヒマスルカ、鐵道デハアリマセヌガ、事務官ヲヤリマシタ人ノ中ニデモ、

今日政黨政治家トシテ九千万人ノ尊敬ノ中心ニナッテ居ルヤウナ人モアルヤウニ思ハ

レル、又事務官ノ經歷ノナイ人デモ、隨分世間ノ指彈ヲ受ケテ居ル人モアル、事務官ノ經歷ガアルナシニ依ツテ人間ニ價值ガ左

右サレル、世間ノ信用ガ左右サレルト云フ風ニハ私共ハ斷ジテ考ヘテ居リマセヌ、事務官ノ經歷ノアル者デモ相當出來ル者モ居

リマセウシ、又事務官ノ經歷ガナクテモ奢ニモ棒ニモ掛ラヌヤウナ人間モアリ有ル譯

喜安次官ノ如キ立派ナ方ガ通運ノ社長ニデク入ッテ來ルト云フ憂ガアルノデアリマス、

ウナ但書デモスルコトガ出來タラ、私ハ此點ニ相當ニ安心スルコトガ出來ルノデアリ

マスガ、之ニ對スル政府ノ御考ヲ承リタイ

場ノ人間ガヤル、右ノ手ト左ノ手ニナル、イ

○喜安政府委員 清サンカラ日本通運株式

トニ躊躇セザルヲ得ナイノデアリマス、併
ナガラ是ハ言葉ノ上ノコトデゴザイマシ
テ、多分清サンノ御考ハ人物ガ善カラウガ、
惡カラウガ、官吏ノ古手ヲ何處カヘ持ッテ
行カナケレバナラヌカラ、マア此處ヘデモ
持ッテ行ケ、斯ウ云フ意味合デ持ッテ來ルコ
トハ宜クナイト云フ意味合ト存ズルノデア
リマス、其意味合カラ致シマスレバ、私共
ハ全然同感デゴザイマシテ、サウ云フヤウ
ナ假ニ現在鐵道ノ官吏ヲシテ居ル者、或ハ
過去ニ於テ官吏ヲシテ居ツタ者ナルガ故ヲ
以テ、此社長、副社長ニ持ッテ行クト云フ
ヤウナコトハ毛頭考ヘテ居リマセヌ、又サ
ウ云フコトヲスペキモノデハナイト思ッテ
居リマス、隨ヒマシテ此何條カニ官吏ノ古
手ハ持ッテ來ルコトナラスト云フヤウナ但
書カ何カラ御付ケニナルト云フコトハ、唯
有能ナル官吏ノ經歷ヲ持ッタ人ヲ斯ウ云フ
大事ナ仕事ニ當ラシメルコトガ出來ナイト
云フ、サウ云フ世間的、社會的ニ見マシテ
非常ニ不利益ナ結果ヲ來スダケニ止ルノデ
ハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマ
ス、ソレカラ尙ホ官吏ノ古手ト云フカ、鐵
道省ノ官吏ノ古手ヲ此重役ニ持ッテ來ルト
云フコトハ、右ノ手ト左ノ手トノ關係デアツ
テ、鐵道省ト會社トハ利害相反スルモノ

デアルカラ其間ニ狎合ヒヲ來シテ、面白ク
ナイ結果ヲ來スト云フ心配ガアルト云フ御
話デゴザイマスルガ、成程サウ云フ方面ノ
關係ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、完全ナル
諒解ヲ得テオ互ニ仕事ヲシテ行カナケレバ
ナラスト云フ方面モアリマスルシ、サウ云
フ意味合ニ於キマシテハ、又諒解ヲ容易ニ
得ラレルト云フ方面ノ利益モアル譯デアリ
マス、一概ニソレガ不利益ダ、危險ダト云
フ風ニハ言ヘナイ、物事ニハヤハリ利益ノ
方面モアリマスルシ、不利益ナ方面モアリ
マスルシ、ソコヲ不利益ナ點ヲ除イテ、利益
ノ方面ヲ益々増進スルト云フコトガ、世ノ中
ノ總テノ問題ノ解決ノ要諦デナイカト云フ
風ニ考ヘテ居ル次第アリマス

任官五千名ト云フヤウナ、非常ヲ明細ナ數字ガ出テ居リマスガ、今マデデサヘモ、サウ大シテ手ガ足ラナクテ 困ッテ居ルト云フヤウニ聞カナイノデアリマスガ、今度此法案ガ通過スルト、愈ニ二万人モ殖ヤサナケレバナラヌト云フヤウナ——新聞デアリマスカラ之ヲ私ハ證據ニ言フノデハアリマセヌガ、何カ之ニハ瀬更火ノナイ所ニ煙ガ立ツタ譯デモナカラウト思ヒマスガ、是ハヤハリ斯ンナ風ニ澤山要ルノデスカドウカ、其點ヲ御伺シタイ

○喜安政府委員 私昨日ノ中外商業新報ハ、議會ノ方ガ忙シイモノデスカラ、ツイ拜見スル機會ガナカツタノデゴザイマスガ、ソンナ二万人ナント云フサウ云フ計畫ハアリマセヌ、判任官五千人ナンテ柄ガ違フ、二柄モ三柄モ違フノデハナイカト思ヒマス(笑聲)成程此法律ガ通ルトシマスレバ、此監督事務ノ爲ニ増員ヲ要スルト云フコトハ事實デゴザイマスガ、恐ラクモウ總テノ者、雇モ入レテ百人ニモ足リナイ數デヤナイカト思ヒマスガ、何カノソレハ誤傳デナイカト思ヒマスガ……

○清委員 私此程度デ質問ヲ打切りマス

○岡田委員長 尚質疑ノ御要求ガアルナラバドウゾ……

○**場内委員** 一寸私簡單ニ御伺致シタイ、
今回御提出ニナリマシタ小運送業法案ハ、
洵ニ現在ノ状態ニ即シテ必要ナ案ノヤウニ
モ考ヘマス、ソコデ先般來皆サンカラ御質
問モアリ、又當局ノ方カラ大體應答モアラ
レタヤウデアリマスルガ、ホンノ一二點伺
テ置キタイト思フノデアリマス、私共ノ解
釋ト致シマシテハ、此案ヲ御實行ニナッテ
モ、鐵道省ノ實際ノ收入ヲ御殖シニナルト
云フ譯ニハ參ラヌト思ヒマス、唯社會大衆
ノ爲ニ、今マデ貴重ナル財產トモ申スペキ
貨物ノ託送ヲスルト云フ場合ニ、甚ダ取扱
店モ亂立ノ狀態デモアルシ、又扱フ方ニ於
テモ甚ダ不正ノ行爲モ多イヤウデアル、之
ヲ正サナケレバ云カスト云フヤウナ、公衆
ノ爲ニ御立案ヲナサツタノデアリマスカラ、
其點ハ大ニ諒ト致シマス、先刻來清君ノ御
質問ニナリマシタ中ニ、鐵道省デ御配リニ
ナツタ「パンフレット」ノ中ニ、從來ノ小運送
人ガ非常ナ罪惡ヲ重ネテ居ルヤウナ事ガ澤
山ニ書イテアル、コンナニ小運送店ノ扱人
ト云フモノハ、詐欺師カ泥棒ノ集リノヤウ
ナモノデアラウカト云フコトデアリマスル
ガ、ドウモ私モ此「パンフレット」ヲ讀ンデ
見テ、サウ感ジマンタ、兎ニ角吾々ノ同胞
ノ中ニ、小運送店業者トシテ、コンナニ惡

イ者ガアルカ、此中ニハ一々刑法ニ觸レルモノガ、片ツ端カラ十數箇條モ書イテアルノデアリマシテ、大變不愉快ニ感ジタノデアリマス、併シ又一方ノ之ヲ指摘シタ所ノ書類ヲ拜見致シテ見マスト、昭和八年カラ今日ニ至ルマデ、他ニ漏レテ居ルノモアリマセウガ、大體之ニ御舉ゲニナッテ居ル件數ハ五十件デアリマス、五十件ヲ四箇年ニ分ケマスト、一箇年ノ件數ハ僅カノモノデアリマス、十二件半ニシカナリマセヌ、十二件半ノ、一年ニ斯ウ云フ事例ガアツタト言ツテ御示シニナツタノデアリマスルガ、兎ニ角八九千人ノ小運送業者ノ中ニ、一箇年ニ十二件ヤ十三件ノ假ニ不正行爲ガアルトシテモ、左様ナモノハ私ハ寧ロ普通以上ニ深ク咎メル必要ハナイカノヤウニ考ヘマス、其外ニ相當尙ホ惡イコトモアルノデアリマセウガ、併シ是ハ今後ニ於テ、既往ノコトハ咎メナイデ皆許可ニスル方針デアルト云フコトノ寛大ナル御處置ヲ戴ク上ニ於キマシテハ、寧ロ此罪惡ハ數ヘ擧ゲテ戴カナカツタ方ガ、宜カツタト思フノデアリマス、却テスウ云フコトヲ多數茲ニ掲ゲテ居ルノデアリマスルガ、何人モ之ヲ見テ、コンナ悪イ人ニ許可ヲ與ヘルカト云フコトノ疑問ガ起リマス、然ラバソレガ實際ニ即シテ、ドレ

ダケ問題ガ指摘シテアルカト言ヘバ、僅カニナツテ居ルノデアリマスルカラ、私ハ其少數ノ指摘シタ方ヲ根據トシテ考ヘマシテ、恐ラク——甚ダ申上ゲニクイノデアリマスルガ、是ハ當局ノ方モ、此法案ヲ通シタイト云フ御熱心カラ、色々スウ云フ風ニ書カレタ、御熱心ノ餘リデアラウト思フノデゴザイマスルガ、退イテ日本人トシテ考ヘテ見マスルナラバ、日本ハ他ノ事業ハサウデモナイケレドモ、鐵道ダケハ完備シテ居ル、世界第一ニ鐵道ハ整然トシテ居ルト云フ評ヲ受ケテ居ルノデアリマス、其下ニ居ツタ小運送業ヲシテ居ルト云フ者ガ、亂立ノ状態モアリ、統制シナケレバナラスト云フコトハ、皆能ク分ツテ居ルノデアリマスルガ、斯様ナ惡イ者バカリガ多數揃ツテ居ルト云フヤウナコトヲ、茲ニ發表サレテ居ルト云フコトハ、寧ロ恥辱デハナイカト思ツテ居リマス、デアリマスルカラ私ハ是ハ御答辯ヲ戴ク譯デハアリマセヌガ、御熱心ノ餘リスウ云フコトヲ言ツタケレドモ、其實ハ大シタモノデハナイ、斯ウ私ハ解釋シテ置キタリマスルガ、此色々不正行爲ヲ御指摘ニナツヒマスルノハ、是モ申シニクイコトデアヘア

タ中ニ、今日ノ統制會社トモ言ハレル國際通運會社ニ對シテノコトハ、何ニモ御書キニナツテ居ナイ、人ノ會社ノコトヲ言フノハ、是モ社會公衆ノ爲メデアリマスカラ、ルガ、私ハ申シテ置カザルヲ得ヌノデアリマス、實ハ去ル昭和六年ノ議會ノ時デアリマシタガ、私ハ決算委員ニナツテ、鐵道ノ決算ヲ檢討致シタコトガアリマス、其時ニ會計検査院カラ指摘サレタ事柄ハ、特別小口扱ノ獎勵費トシテ、國際通運會社ガ六十何万圓カノ金ヲ取ッテアル、併シ是ハ鐵道省デ折角特小ヲ收シヨウト云フノデアリマシタケレドモ、ド御獎勵ニナツテ、サウシテ之ニ荷物ヲ多數吸収シヨウト云フノデアリマス、此補助ハ茲ニ補助ヲ與ヘタノデアリマス、此補助ハ地方ニ於ケル所ノ代理店、取扱店ニ向ツテ其補助ヲ均霑シテ、初メテ其獎勵ノ趣旨ヲ達スルコトニナルノデアリマスルガ、之ヲ元請人トシテ國際通運會社ハ全部壟斷シテ、一錢モ地方ノ代理店取扱店ニヤラナカッタ、其爲ニ地方ノ代理店トカ、取扱店ト云フモノハ、其事實ヲ知リマシテ、殊更反感ヲ持テ、却テ獎勵スペキ特小ノ取扱ヲ致サヌト云フヤウナ結果モアツタノデアリマス、ソレヲ會計検査院カラ指摘シテ參ツタノデアリ

何故斯ウ云フ事ヲスルノカト云フコトヲ質問致シタノデアリマス、其當時吾々ハ一方全國ノ私設鐵道會社ヲ代表シマシテ、僅カ二十万圓カ三十万圓ノ補助額ヲ増シテ戴キタイト云フコトヲ、日本全國ノ約三百會社ノ總意トシテ、鐵道大臣ニ陳情致シテ居ッタ際デアリマスルガ、其二十万圓、三十万圓ノ金ガ中々御許ニナラナカツタ、然ルニ一方ニ於テハ、一國際通運會社ノ爲ニ、六十數万圓ノ金ヲ補助費トシテ與ヘタ、ソレヲ一方ニ少シモ配當シナイデ、自分が皆取ツテシマツタ、甚ダ不條理千萬ノコトデハナイカト云フコトヲ申シテ、是ハ國際通運バカリノ責任デハアルマイ、甚ダ失禮ナ申分デハアリマスケレドモ、サウ云フ公然ノ事實ガ分ラナイ筈ハナイノダカラ、當局ノ方モ唯之ヲ黙ツテ見遁ガスコトハ怪シカラヌト云フコトヲ以テ、質問シタノデアリマスルガ、斯ウ云フ事ハ今後ヤラナイカラ、此度限リ餘リ咎メナイデ吳レロト云ウコトデアリマシテ、ソレハ速記録ニチャント載ツテ居ル、而シテ私ハ其後議員デアリマセヌデシタカラ、其後ノ事ハ知リマセヌガ、先日來喜安次官カラモ、チヨット御話ガアツタヤウデアリマスシ、此中ニモ幾ラカ觸レテ居ルヤウ

デアリマスルガ、一昨年ドウ云フ事ヲ國際通運會社ガナサッタカ知ラナイノデアリマスガ、專賣局ノ荷物ヲ運ブトカ、或ハ日本銀行其他ノ荷物ヲ運ブト云フヤウナコトノ爲ニ、特約ヲ以テ非常ナ澤山ノ金ヲ取シテ居ツタサウデアリマス、サウシテ其事件ガ發覺シテ、遂ニソレガ爲ニ八十万圓ト云フ大キナ金ヲ削除シタト、現ニ政府委員ノ方モ仰シヤル、二割ヲ一割ニシテ八十万圓減シタト云フコトニナレバ、八十万圓取シテ仕事ノ出來ルモノヲ、百六十万圓取シテ居ツタト云フ譯デアラウト私ハ考ヘマス、私ハ其内容ハ知リマセヌガ、サウシテ會社ノ利益ヲ圖ツテ居ル、何故サウ云フコトヲ一體國際通運會社ト云フモノハヤルノデアリマセウ、私共モ甚ダ微力ノ者デアリマスルガ、日本ノ產業ハ民營ニ依ツテ發達ヲ圖ラケレバナラヌト云フコトハ、之ヲ「モットー」トシテ居ル一人デアリマス、現ニ遞信省カラ先般電力國營民有會社ト云フモノノ案が出マシタ時ニ、吾々ハ反対シタ一人デアリマス、何故反対シタカト云ヘバ、日本ノ產業ハ民營ニスベキモノデアル、民營デ進マケレバナラヌモノデアル、是ハ官營ニスルト云フコトハ逆戾リデアル、民營ヲ以テ進ムベキデアルト云フコトノ理由ヲ以チマ

シテ、涙ヲ呑ンデ我黨出身ノ遞信大臣デアル所ノ賴母木君ノ案ニ反対シタ一人デアリマスガ、其事ヲ御發見ニナッテ、是デハ堪ラタル、吾々ハ平素サウ云フ考ヲ持ツテ居ル、日暮ニヨウシテ居ルノデアリマスル本ノ產業ヲ助成スルコトハ宜シイ、政府ガ嚴重ニ監督スルト云フコトハ宜シイ、併シ民營事業トシテ進マナケレバナラヌト云フコトノ考ヲ持ツテ居ル一人デアリマスガ、此政府ノ御發行ニナッタ所ノ「パンフレット」ヲ見マスルト云フト、公益事業デアルガ故ニシテ民營ニ委セ切レスカト云フコトニナリマスルト、是ガ一つノ理由トナッテ現レタモノハ、大方今日マデノ國際通運會社ノヤリ方ガ、ドウモ宜シクナイト云フコトカラ、御認メニナッテ居ルノデハナイカト私ハ思フ、洵ニサウ云フ御趣旨デアレバ、現在ノ關係ノ人ガ、今其事ニ御從事ニナッテ居ルカドウカ知リマセヌガ、先年ノ昭和六年ノ問題ト云ヒ、又一昨年ノ鐵道省デ御發見ニナル前ノ監督ノ方ハ、一體何ヲナサッテ居ツタカ、暗ガリデ盜ミ事ヲシテモ分ル世ノ中デ、ソレガ白晝公然トスウ云フヤウナ契約ヲ結ンデ、而モ八十万圓モ減ラサレテモ仕事方ヤツテ行ケル、又以前ノ如キ六十万圓ノ金ヲ私シテ居ツタト云フコトガ、ドウシテ分ラカ、入レナイヤウニシタイト仰シヤツタガ、ソレハ先刻喜安君ノ仰シヤル通り、惡イ人モアリ善人モアルノデアリマシテ、隨分民間ノ事業家ノ中ニモ、箸ニモ棒ニモ掛ラヌ人ガアルノデヤナイカト仰シヤルガ、其通りアルガ、今度社長、副社長、監事ト云フヤウナモノヲ御選定ニナル上ニ於テ、ドウ

シテ、アルト云フコトデ、資本家ノ甚ダ不都合ナコトヲ高唱サレテ居ルノデス、ソレガ爲ル、ダカラ鬼ニ角許可ヲ與ヘテ置イテ、サシテ今後惡イ事ヲシタラ承知シナイゾトガ、大方此法案ヲ實行シ、日本通運株式會社ト云フモノヲ持ヘル上ニ於キマシテ、ドウシテ民營ニ委セ切レスカト云フコトニナリマスルト、是ガ一つノ理由トナッテ現レタモノハ、大方今日マデノ國際通運會社ノヤリ方ガ、ドウモ宜シクナイト云フコトカラ、御認メニナッテ居ルノデハナイカト私ハ思フ、洵ニサウ云フ御趣旨デアレバ、現在ノ當局ノ勞ヲ私ハ多トスル一人デアル、前ノ御監督ノ方ハ、一體何ヲナサッテ居ツタカドウカ知リマセヌガ、先年ノ昭和六年ノ問題ト云ヒ、又一昨年ノ鐵道省デ御發見ニナル前ノ監督ノ方ハ、一體何ヲナサッテ居ツタカ、暗ガリデ盜ミ事ヲシテモ分ル世ノ中デ、ソレガ白晝公然トスウ云フヤウナ契約ヲ結ンデ、而モ八十万圓モ減ラサレテモ仕事方ヤツテ行ケル、又以前ノ如キ六十万圓ノ金ヲ私シテ居ツタト云フコトガ、ドウシテ分ラカ、入レナイヤウニシタイト仰シヤツタガ、ソレハ先刻喜安君ノ仰シヤル通り、惡イ人モアリ善人モアルノデアリマシテ、隨分民間ノ事業家ノ中ニモ、箸ニモ棒ニモ掛ラヌ人ガアルノデヤナイカト仰シヤルガ、其通りアルガ、今度社長、副社長、監事ト云フヤウナモノヲ御選定ニナル上ニ於テ、ドウ

シテ、アルト云フコトデ、資本家ノ甚ダ不都合ナコトヲ高唱サレテ居ルノデス、ソレガ爲ル、ダカラ鬼ニ角許可ヲ與ヘテ置イテ、サシテ今後惡イ事ヲシタラ承知シナイゾトガ、大方此法案ヲ實行シ、日本通運株式會社ト云フモノモ、洵ニ眞面目ニ仕事ヲシヨウシテ居ルノデアリマスル本ノ産業ヲ助成スルコトハ宜シイ、政府ガ嚴重ニ監督スルト云フコトハ宜シイ、併シ民營事業トシテ進マナケレバナラヌト云フコトノ考ヲ持ツテ居ル一人デアルガ、此政府ノ御發行ニナッタ所ノ「パンフレット」ヲ見マスルト云フト、公益事業デアルガ故ニシテ民營ニ委セ切レスカト云フコトニナリマスルト、是ガ一つノ理由トナッテ現レタモノハ、大方今日マデノ國際通運會社ノヤリ方ガ、ドウモ宜シクナイト云フコトカラ、御認メニナッテ居ルノデハナイカト私ハ思フ、洵ニサウ云フ御趣旨デアレバ、現在ノ當局ノ勞ヲ私ハ多トスル一人デアル、前ノ御監督ノ方ハ、一體何ヲナサッテ居ツタカドウカ知リマセヌガ、先年ノ昭和六年ノ問題ト云ヒ、又一昨年ノ鐵道省デ御發見ニナル前ノ監督ノ方ハ、一體何ヲナサッテ居ツタカ、暗ガリデ盜ミ事ヲシテモ分ル世ノ中デ、ソレガ白晝公然トスウ云フヤウナ契約ヲ結ンデ、而モ八十万圓モ減ラサレテモ仕事方ヤツテ行ケル、又以前ノ如キ六十万圓ノ金ヲ私シテ居ツタト云フコトガ、ドウシテ分ラカ、入レナイヤウニシタイト仰シヤツタガ、ソレハ先刻喜安君ノ仰シヤル通り、惡イ人モアリ善人モアルノデアリマシテ、隨分民間ノ事業家ノ中ニモ、箸ニモ棒ニモ掛ラヌ人ガアルノデヤナイカト仰シヤルガ、其通りアルガ、今度社長、副社長、監事ト云フヤウナモノヲ御選定ニナル上ニ於テ、ドウ

ヌ、ドウ云フ種類ノ人ガドウ、官吏ガドウ、事業家ガドウト云フコトハ申シマセヌガ、一部ノ小運送業者ハ寛大ニ御覽ニナツテ、總テ物事ハ大目ニ見ルト仰シヤルガ、既往ニ於テ一番最高位ニ立タレテ、此仕事ヲ監督スルト云フ大任ヲ持タレテ居ル方ハ、今日迄ノ経過ニ付テ餘程考慮ヲ拂ハナケレバナラヌ、デアリマスルカラ私ノ伺ッテ置キタイト云フコトハ、誰ヲドウシロトハ申シマセヌ、誰ヲ拒絶シロトカ、サウ云フコトハナイノデアリマス、今日マデ統制ノ任ニ當ツテ居ツタ所ノ、最高地位ニアル社長、副社長ト云フヤウナ方ニ任命サレル方ハ、ドウゼウ云フ非難ノナイヤウナ人ヲ御選定ニナリタイ、其コトヲ御考慮ノ中ニ入レテ置カレコトガ出來ルノデアリマセウカ、是モ既往ノコトハ大目ニ見テ更ニ構ハナイ、將來ノ事デアレバ將來ヲ警告スレバ宜シイ、斯ウ云フ御方針デ進ムノデアリマセウカ、其點ヲ一寸伺ッテ置キタインデアリマス

○喜安政府委員 只今堀内サンカラ色々御話ガゴザイマシタガ、最後ノ結論ト致シマシテ、日本通運會社ノ社長、副社長ヲ政府ガ任命致ス場合ニ、此小運送業法ノ規則デ、現在運送業ヲヤッテ居ル者ハ、過去ニ於テ色良クナイコトモアッタニシテモ、ソレハ過去ノ事ハ咎メナイデ寛大ナ扱フシテ、ヤハリ免許ヲ受ケタ者ト看做シテ營業ヲ續ケサス、唯將來ハ能ク之ヲ導キ監督ヲシテ、再び間違ヲ繰返サナイヤウニシテ行キタイト云フコトニ付テハ、是ハ最モ同感デアルガ、苟モ日本通運會社ノ首腦トナツテ、社長、副社長ト云フヤウナ大事ナ仕事ヲヤッテ行ク人ハ、是ハ過去ノ事ヲサウ大目ニ見ル譯ニ行カナイト云フコトハ、是ハ私共全ク同感デアリマシテ、過去ノ事ヲ大目ニ見ルコトガ出來ナイノミナラズ、將來ニ於テモ些カタリトモ國民ニ不安ヲ懷カスヤウナ心配ノアル人ハ、サウ云フ所ヘ持ッテ行クベキモノデナイト云フ風ニ、固ク信ジテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ尙ホ私ガ申シマシタコトモ、一寸ソレニ觸レテ居ルヤウダト云フ御話デゴザイマシタガ、何カ一昨年國際通運ニ惡イ事デモアツ、其爲ニ元請料ヲ八十萬圓減シタト云フ風ニ、私ガ申上ゲタト云フヤウナ風ニ取レルヤウナ御言葉ガゴザイマシタガ、私ハ此委員會ノ席上ニ於テ、一昨年ノ十月デゴザイマシタカ、國際通運ニ對スル元請料ヲ、從來ノ約一割、八十万圓バカリ減額ラシタ、是ハ別ニ國際通運ニマセヌノデ、國際通運ト鐵道省トノ契約デ

去ノ事ハ咎メナイデ寛大ナ扱フシテ、ヤハリ免許ヲ受ケタ者ト看做シテ營業ヲ續ケサス、唯將來ハ能ク之ヲ導キ監督ヲシテ、再び間違ヲ繰返サナイヤウニシテ行キタイト云フコトニ付テハ、是ハ最モ同感デアルガ、苟モ日本通運會社ノ首腦トナツテ、社長、副社長ト云フヤウナ大事ナ仕事ヲヤッテ行ク人ハ、是ハ過去ノ事ヲサウ大目ニ見ル譯ニ行カナイト云フコトハ、是ハ私共全ク同感デアリマシテ、過去ノ事ヲ大目ニ見ルコトガ出來ナイノミナラズ、將來ニ於テモ些カタリトモ國民ニ不安ヲ懷カスヤウナ心配ノアル人ハ、サウ云フ所ヘ持ッテ行クベキモノデナイト云フ風ニ、固ク信ジテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ尙ホ私ガ申シマシタコトモ、一寸ソレニ觸レテ居ルヤウダト云フ御話デゴザイマシタガ、何カ一昨年國際通運ニ惡イ事デモアツ、其爲ニ元請料ヲ八十萬圓減シタト云フ風ニ、私ガ申上ゲタナラヌ、斯ウ云フ制限ヲ附ケタト云フコトヲ前ニモ申上ゲタノデゴザイマス、何カ専賣局云々ト云フ御話ガゴザイマシタノデスガ、サウ云フコトハ私能ク耳ニシテ居リマヌ、サウ云フ悪イコトガアツテ其懲罰トセヌ、サウ云フ悪イコトガアツテ其懲罰トハ問題デハ私ハナイト思フ、是ハ一方ニ控ヘテ居ル所ノ公衆、社會大衆ガ相手デアル、兎ニ角十億トカ、二十億トカニナルヤウナ小運送貨銀ヲ拂フ、是ハ中々重大ナ問題デアル、其相手ハ九千万ト言ヒマスカ社會大衆デアル、仕事ヲスル方ノ人ハ皆喜んで居リマス、非公認デアリマシテモ是ガ公認ニナツテ、許可ニナツテ仕事ヲスルト云フコトニナレバ、是ハ喜ブベキコトデアリマスガ、相手ハ社會大衆デアル、此法案ガ實行サレ

ヤッテ居リマシタノデアリマスルガ、從來此國際通運ニ對スル元請料ガ高イ、國際通運ハ其中カラ下請ヲスル者ニ僅カシカ拂ハス、其頭ノ刎ネ方ガ酷イ、斯ウ云フ非難攻撃ガ當時ゴザイマシタガ、其後色々調査ヲ致シテ見マスルト、成程少シ中間デ取り方ガ大キクハナイカト云フヤウナコトモゴザイマシタシ、又社會大衆ノ利益ヲ考慮致シ行カナイト云フコトハ、是ハ私共全ク同感デアリマシテ、過去ノ事ヲ大目ニ見ルコトガ出來ナイノミナラズ、將來ニ於テモ些カタリトモ國民ニ不安ヲ懷カスヤウナ心配ノアル人ハ、サウ云フ所ヘ持ッテ行クベキモノデナイト云フ風ニ、固ク信ジテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ尙ホ私ガ申シマシタコトモ、一寸ソレニ觸レテ居ルヤウダト云フ御話デゴザイマシタガ、何カ一昨年國際通運ニ惡イ事デモアツ、其爲ニ元請料ヲ八十萬圓減シタト云フ風ニ、私ガ申上ゲタナラヌ、斯ウ云フ制限ヲ附ケタト云フコトヲ前ニモ申上ゲタノデゴザイマス、何カ専賣局云々ト云フ御話ガゴザイマシタノデスガ、サウ云フコトハ私能ク耳ニシテ居リマヌ、サウ云フ悪イコトガアツテ其懲罰トセヌ、サウ云フ悪イコトガアツテ其懲罰トハ問題デハ私ハナイト思フ、是ハ一方ニ控ヘテ居ル所ノ公衆、社會大衆ガ相手デアル、兎ニ角十億トカ、二十億トカニナルヤウナ小運送貨銀ヲ拂フ、是ハ中々重大ナ問題デアル、其相手ハ九千万ト言ヒマスカ社會大衆デアル、仕事ヲスル方ノ人ハ皆喜んで居リマス、非公認デアリマシテモ是ガ公認ニナツテ、許可ニナツテ仕事ヲスルト云フコトニナレバ、是ハ喜ブベキコトデアリマスガ、相手ハ社會大衆デアル、此法案ガ實行サレ

タ晩ハ、果シテ小運送料ガ低減サレルカ、或ハ先般來諸君ノ質問ノ中ニモアリマシタヤウニ、是ガ獨占事業ミタヤウナコトニナツテ、高クナルカドウカト云フ問題デアルノデアリマスルカラ、今後ノ實行ニ付テハ色ト研究ヲ致スペキモノデアラウト思フノトシテ申上ゲテ置キタインデアリマスルガ、ドウモ小運送業ノ法案ヲ調べテ見マスガ、第一條ナドハ洵ニ難解ニ苦シムト云フト、第一條ナドハ洵ニ難解ニ苦シムノデアリマス、私モ此第一條ヲ見マシテ、是ハドウモ自動車ノ問題ガ此中ニ入ッテ居ルラシク見エルケレドモ、自動車ト云フモノハ全ク別個ノ立場ニ居ルモノデアッテ、之ヲ統制サレテ鐵道ニ引キ付ケラレルト云フヤウナコトデハ困ルト云フノデアリマシタケレドモ、段々御説明ヲ聽イテ見ルト、サウデモナイヤウデアリマス、其點ハ安心モシタノデアリマスガ、併シ此法文デハドウモ難解デ、サウ云フ意味ニ解釋ガ出來ナイモノナラバ其字句ナドヲ少シ御修正ヲ願ツタラ、ドウカト思フノデアリマスルカラ、出來ニ御質問ニナツタコトト思ヒマスルガ、洵ニ第十六條ニ於キマシテ、是ハ皆サンカラ既ドウモ驚クベキコトガ茲ニ書イテアル、「小

マデハ宜シイ「雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ業務ニ關シ本法ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルコトヲ得ズ」斯ウ云フ條項ガアルノデアリマスルガ、洵ニ斯様ナ條項ガアルト、安心シテ商賣ガ出來ナイデハナイカ、雇人トカ從業者トカラ云フヤウナ、極ク最下級ノ者ハドウ云フコトヲスルカ分ラヌノデアリマス、ソレモ本人ガ指揮ヲシテヤツタト云フ場合ナラ、是ハ當然責任ヲ負フベキデアリマスルガ、指揮ニ出デザル故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトガ出來ナイ、斯ウ書イテアル、今後此小運送業者ナドヲ皆許サレルコトニナレバ競争ガ激シクナリマス、ナリマス時ニ若シ隣同志デ營業者ガ二ツアルヤウナ場合、サウシテ從業員ナドノ下級ノ奴ヲ使ッテ何ヲサセルカ分ラヌ、ト云フヤウナ場合ニ、此罰金ヲ受ケルト云フコトハ、其場デ罰金ヲ言渡シテ吳レレバマダ宜イノデアリマスガ、ヤハリ一旦ハ監獄ニ入ツテ、サウンテ判決ヲ受ケナケレバナラヌノデス、尙又之ニハ千圓トカ三百圓トカ云フヤウナ、大キナ罰金ガアルノデアリマスガ、サウ云フヤウナモ法ニ違反シタルコトガアツテ、サウ云フ重刑

ニ處セラレル、ソレモ自分が指圖シテ惡イコトヲヤッタコトナラ仕方ガナイガ、家族ノ者ナラバマダシモ、雇人ナリ從業者ノヤッタコトナドヲ、而モ自分ガ知ラナイデ指圖ヲシナイデモ、其處罰ヲ免レルコトヲ得ズト云フコトハ、洵ニ苛酷ト申シマセウカ、殆ド形容ノ仕様ガナイヤウナ危険ナ法律ノヤウニ考ヘル、斯様ナコトハ何トカ御修正ニナツテ然ルベキコトデハナイカト思フノデアリマス、尙ほ社長副社長等ノ官選ノコトナドモ、明文ニ御規定ニナツテ居リマスカラ、色々先般來問題ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、此法案ノ趣旨カラ見マシテ、半分ノ株式ヲ政府ガ所有ナサルト云フコトデアレバ、モウ半數以上デナクテモ民間ノ株式ナドト云フモノハ、非常ニ割レテ居リマシテ、株主總會ニシマシテモ何ニシマシテモ、半分集マルヤウナコトハナイノデアリマスカラ、政府ハソレダケノ定數ニ達スル株ヲ持ツテヤルコトニナリマスレバ、是ハ意ノ如ク會社ノ役員選舉デモ何デモヤレルノデアリマス、斯様ナ譯デアリマスカラ、餘リニ人ノ厭ガル非難攻撃ノアルヤウナコトハ御止メニナツテ、サウシテモット實際ノ運用ニ付テ御ヤリニナツタ方ガ、宜カラウカト思フノデアリマスガ、其三點ニ付キマシテハ今御答

○喜安政府委員 只今堀内サンカラ此法律
即チ小運送業法ノ第一條、ソレカラ第十六
條、日本通運會社ノ第七條、此三箇條ニ亘
リマシテノ御話ガアリマシタノデスガ、其
中デ日本通運會社ノ第七條即チ社長及び副
社長ヲ政府ガ任命スル、詰リ株主總會ノ決
議ニ依ツテ選任ヲシナイデ、政府ガ任命ス
ルト云フコトニ關スル點ニ付キマシテハ、
先程清サンニモ御話申上ゲ、又其他ノ方々
カラノ御質問ニ對シテ、從來度々申上ゲタ
コトデアリマス、殊ニ堀内サンハ強ヒテ答
辯ヲ御求メニナルヤウナ強イ意味モナイヤ
ウナ御話デアリマスシ、御趣意ハ能ク拜聽
致シマシタノデアリマスカラ、此點ニ付キ
マシテハ繰返シ申上ゲルコトヲ差控ヘマス
ガ、小運送業法ノ第一條ガ難解デアル、非常
ニ分リニクイト云フコトハ、是ハモウ仰セ
テモ、正當ニ理解スルノニハ寧ロ骨ガ折レ
ルノデアリマス、何カモウ少シ之ヲ簡單ニ
分リ易ク書ク方法ハナイカト云フコトデ、
私共鐵道省ニ於キマシテモ色々考ヘモシ、
又サウ云フ法文ヲ専門トシマスル役所ニモ
相談ヲ致シマシテ、何カモット分リ易ク書ク

方法ハナイモノカト研究ヲシテ貰ヒマシタ
ノデスガ、ドウモ是ヨリ外ニウマイ工夫ガ
ナイモノデアリマスカラ、已ムヲ得ズ是デ
提案ヲ致シマシタ、此點ニ付キマシテハ先日
平野サンノ御質疑デアリマシタカノ際ニ、
或ハ懇談會ノ席デアリマシタカ申上ゲタノ
デゴザイマスガ、其法案ガ通過致シマシタ
場合ニ極メテ小サイ註釋見タヤウナモノ
ヲ作りマシテ、關係者ニ最モ能ク分ルヤウ
ニ、平易ニ註釋シタヤウナモノヲ作りマシ
テ、ソレヲ配付シテ、此趣旨ヲ容易ニ諒解
セシムルヤウニシタイト云フコトヲ申上ゲ
タヤウナ次第デゴザイマス、ソレカラ第十
六條ノ代理人、戸主、家族ト云フ所マデハ
宜シイガ、雇人其他ノ從業員ガ其業務ニ關
シテ、本法ニ違反シタ時ニハ主人ノ指揮ニ
出ナイ場合デモ、主人ハ其違反ヲ免レヌト
云フ規定ガアツテ、是ハ非常ニ不安ヲ來ス、
斯ウ云フ風ナ御懸念デゴザイマスガ、是ハ
決シテ辯明的ノ理由ニスルト云フ意思ハゴ
ザイマセヌガ、實ハ是ハ稅法デアルトカ、
專賣ニ關スル法律ニハ、例外ナク出テ居ル、
其他ノ法律ニ於キマシテモ、取締法規ニ於
キマシテモ、例ヘバ銃砲火薬類取締法デア
ルトカ、漁業法デアルトカ、サウ云フヤウ
ナモノニモ出テ居ル實例ガアルノデアリマ

ス、併シ實例ガアルト云フコトダケヲ以テ、
是ガ正當ナルモノナリトスル理由ニハ勿論
ナリマセヌノデゴザイマス、何故斯ウ云フ
規定ヲ置イタカト云フコトヲ考ヘテ見マス
ルニ、兎角多勢ノ從事員ヲ使用シテヤッテ
居リマスル事業ニアリマシテハ、主人ガ處
罰ヲ免レル爲ニ兎角内ノ——内ト申シマス
カ、下級ノ從事員ヲ犠牲ニシテ、謂ハバ身
代リニスルト云フヤウナ傾向ガアリ得ル、
殊ニ主人ノ指圖ニ出タノダト云フコトヲ積
極的に證明ヲスルト云フコトハ、中々ムツ
カシイ事デゴザイマス、サウ云フ事實ガゴ
ザイマスル爲ニ、斯ウ云フ規定ガナイト云
フト、兎角殊ニ惡辣ナル營業者ハ、自分ノ店
ノ從事員ヲマルデ——何ト言ヒマスカ、サ
ウ云フコトノ處罰ヲ受ケル専門家見タヤウ
ニシテ置イテ、結局自分ハ知ラヌ顔ヲシテ
居ルト云フ風ニナルト云フコトヲ避ケヨウ
ト云フヤウナ意味カラ、出來テ來タノダラ
度デ休憩ヲ致シマシテ、洵ニ各位ニハ御迷
惑デアリマスルガ、如何デゴザイマセウ、
七時カラ一ツ續行シテ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレマデニハ又大臣ノ方ノ交渉モ致サ
モ、吾々ノ職責上、又大臣ノ勞ヲ煩スコト
ニ付キマシテハ、個人トシテ洵ニ大臣ニ御
同情ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、偕
テ先程ニ引續キマシテ、私ハ殘餘ノ質問ヲ
致シタイト思ヒマスガ、私ガ大臣ニ御出席
ヲ願ツテ、ドウシテモ聽カナケレバナラヌコ
トハ、此審議モ大分捗テ參リマシタガ、尙
未會期モ餘ス所僅ニ二日、勿論多少ノ延長

○堀内委員 モウ一點一寸只今私ノ言ッタ
コトヲ訂正シテ置キマスガ、今申上ゲタ三

午後七時二十分開議

午後六時七分休憩

點ヲ強ク主張爲サラナイヤウダト云フ喜安
次官ノ御答デアリマスガ、實ハ私ハ強ク主
張シタイノデアリマス、主張シタイノデア
リマスガ、マダ黨ノ方ノ方針モ決ッテ居リマ
セヌシ、是カラ十分希望ヲ申述ベタイノデ
アリマスガ、若シ茲デ政府委員ト私トノ間
ニ、ハッキリシタ御答辯ヲ戴イテシマフト、
又後デ修正デモ願フトカ、サウ云フヤウナ
御話デモスル時ニ、オ互ニ意地張ルヤウナ
コトニナツテモドウカト思ヒマシタカラ、是
ハ希望トシテ申上ゲテ置キマシタガ、私ト
シテ強ク主張シナイ積リデ申上ゲタノデハ
ナク、強ク主張スルノデアリマスカラ、唯其
點ハ私ガ強ク主張シテモ、皆サンガ御採用
ニナラナケレバ駄目デアリマスカラ、其意
味デ私ハ申上ゲタノデアリマス

○岡田委員長 時刻デアリマスカラ、此程
度デ休憩ヲ致シマシテ、洵ニ各位ニハ御迷
惑デアリマスルガ、如何デゴザイマセウ、
七時カラ一ツ續行シテ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレマデニハ又大臣ノ方ノ交渉モ致サ
モ、吾々ノ職責上、又大臣ノ勞ヲ煩スコト
ニ付キマシテハ、個人トシテ洵ニ大臣ニ御
同情ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、偕
テ先程ニ引續キマシテ、私ハ殘餘ノ質問ヲ
致シタイト思ヒマスガ、私ガ大臣ニ御出席
ヲ願ツテ、ドウシテモ聽カナケレバナラヌコ
トハ、此審議モ大分捗テ參リマシタガ、尙

ス、併シ實例ガアルト云フコトダケヲ以テ、
是ガ正當ナルモノナリトスル理由ニハ勿論
ナリマセヌノデゴザイマス、何故斯ウ云フ
規定ヲ置イタカト云フコトヲ考ヘテ見マス
ルニ、兎角多勢ノ從事員ヲ使用シテヤッテ
居リマスル事業ニアリマシテハ、主人ガ處
罰ヲ免レル爲ニ兎角内ノ——内ト申シマス
カ、下級ノ從事員ヲ犠牲ニシテ、謂ハバ身
代リニスルト云フヤウナ傾向ガアリ得ル、
殊ニ主人ノ指圖ニ出タノダト云フコトヲ積
極的に證明ヲスルト云フコトハ、中々ムツ
カシイ事デゴザイマス、サウ云フ事實ガゴ
ザイマスル爲ニ、斯ウ云フ規定ガナイト云
フト、兎角殊ニ惡辣ナル營業者ハ、自分ノ店
ノ從事員ヲマルデ——何ト言ヒマスカ、サ
ウ云フコトノ處罰ヲ受ケル専門家見タヤウ
ニシテ置イテ、結局自分ハ知ラヌ顔ヲシテ
居ルト云フ風ニナルト云フコトヲ避ケヨウ
ト云フヤウナ意味カラ、出來テ來タノダラ
度デ休憩ヲ致シマシテ、洵ニ各位ニハ御迷
惑デアリマスルガ、如何デゴザイマセウ、
七時カラ一ツ續行シテ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレマデニハ又大臣ノ方ノ交渉モ致サ
モ、吾々ノ職責上、又大臣ノ勞ヲ煩スコト
ニ付キマシテハ、個人トシテ洵ニ大臣ニ御
同情ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、偕
テ先程ニ引續キマシテ、私ハ殘餘ノ質問ヲ
致シタイト思ヒマスガ、私ガ大臣ニ御出席
ヲ願ツテ、ドウシテモ聽カナケレバナラヌコ
トハ、此審議モ大分捗テ參リマシタガ、尙

ス、併シ實例ガアルト云フコトダケヲ以テ、
是ガ正當ナルモノナリトスル理由ニハ勿論
ナリマセヌノデゴザイマス、何故斯ウ云フ
規定ヲ置イタカト云フコトヲ考ヘテ見マス
ルニ、兎角多勢ノ從事員ヲ使用シテヤッテ
居リマスル事業ニアリマシテハ、主人ガ處
罰ヲ免レル爲ニ兎角内ノ——内ト申シマス
カ、下級ノ從事員ヲ犠牲ニシテ、謂ハバ身
代リニスルト云フヤウナ傾向ガアリ得ル、
殊ニ主人ノ指圖ニ出タノダト云フコトヲ積
極的に證明ヲスルト云フコトハ、中々ムツ
カシイ事デゴザイマス、サウ云フ事實ガゴ
ザイマスル爲ニ、斯ウ云フ規定ガナイト云
フト、兎角殊ニ惡辣ナル營業者ハ、自分ノ店
ノ從事員ヲマルデ——何ト言ヒマスカ、サ
ウ云フコトノ處罰ヲ受ケル専門家見タヤウ
ニシテ置イテ、結局自分ハ知ラヌ顔ヲシテ
居ルト云フ風ニナルト云フコトヲ避ケヨウ
ト云フヤウナ意味カラ、出來テ來タノダラ
度デ休憩ヲ致シマシテ、洵ニ各位ニハ御迷
惑デアリマスルガ、如何デゴザイマセウ、
七時カラ一ツ續行シテ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレマデニハ又大臣ノ方ノ交渉モ致サ
モ、吾々ノ職責上、又大臣ノ勞ヲ煩スコト
ニ付キマシテハ、個人トシテ洵ニ大臣ニ御
同情ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、偕
テ先程ニ引續キマシテ、私ハ殘餘ノ質問ヲ
致シタイト思ヒマスガ、私ガ大臣ニ御出席
ヲ願ツテ、ドウシテモ聽カナケレバナラヌコ
トハ、此審議モ大分捗テ參リマシタガ、尙

ス、併シ實例ガアルト云フコトダケヲ以テ、
是ガ正當ナルモノナリトスル理由ニハ勿論
ナリマセヌノデゴザイマス、何故斯ウ云フ
規定ヲ置イタカト云フコトヲ考ヘテ見マス
ルニ、兎角多勢ノ從事員ヲ使用シテヤッテ
居リマスル事業ニアリマシテハ、主人ガ處
罰ヲ免レル爲ニ兎角内ノ——内ト申シマス
カ、下級ノ從事員ヲ犠牲ニシテ、謂ハバ身
代リニスルト云フヤウナ傾向ガアリ得ル、
殊ニ主人ノ指圖ニ出タノダト云フコトヲ積
極的に證明ヲスルト云フコトハ、中々ムツ
カシイ事デゴザイマス、サウ云フ事實ガゴ
ザイマスル爲ニ、斯ウ云フ規定ガナイト云
フト、兎角殊ニ惡辣ナル營業者ハ、自分ノ店
ノ從事員ヲマルデ——何ト言ヒマスカ、サ
ウ云フコトノ處罰ヲ受ケル専門家見タヤウ
ニシテ置イテ、結局自分ハ知ラヌ顔ヲシテ
居ルト云フ風ニナルト云フコトヲ避ケヨウ
ト云フヤウナ意味カラ、出來テ來タノダラ
度デ休憩ヲ致シマシテ、洵ニ各位ニハ御迷
惑デアリマスルガ、如何デゴザイマセウ、
七時カラ一ツ續行シテ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレマデニハ又大臣ノ方ノ交渉モ致サ
モ、吾々ノ職責上、又大臣ノ勞ヲ煩スコト
ニ付キマシテハ、個人トシテ洵ニ大臣ニ御
同情ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、偕
テ先程ニ引續キマシテ、私ハ殘餘ノ質問ヲ
致シタイト思ヒマスガ、私ガ大臣ニ御出席
ヲ願ツテ、ドウシテモ聽カナケレバナラヌコ
トハ、此審議モ大分捗テ參リマシタガ、尙

ト云フコトハ、只今ノ實狀カラ見テ必然的ノコトダラウト思ヒマスケレドモ、併シ憲法ニ制定セラレタ範圍ニ於テノ會期ハ、餘斯所極ク僅カデアリマス、吾々サウ云フ意味ニ於キマシテ出來ルダケ早ク此審議ヲ終リ、態度ヲ決シタイ、斯ウ云フ必要カラ私ハ黨ノ立場ニ於キマシテ、大臣ニ御突留メシテ置キタイ、實ハ大臣ハ是カラ又豫算總會ノ方ニオイデニナリマスノデ、途中ソレガ途切々々ニナル虞ガアリマスカラ、前以テ私ガ御伺シタイト云フ大體ノ順序ヲ御話シテ置イタ方ガ雙方便利ダト思ヒマス、先程モ申上ゲタ通り此案ハ可ナリノ缺陷ノ多案デアッテ、之ヲアナタガ御就任早々御出しニナッタト云フコトガ實ニ輕率デアッタ、實ハ吾々ノ同僚ノ間ニ此案ニ對シテハ非難モアリマス、提案シクト云フソレ自體ニ付テモ、政府ノ責任ニ付テ相當喧マシク言ッテ居リマス、隨テ此案ノ小運送業ノ方ノ缺陷ニ付テ、先程來大臣ガ他ノ委員會ニキタ約三分ノ一位ハ、ソレニ依ッテ盡サレタノデアリマスガ、吾々ノ同僚清君及堀内君ニ依ッテ指摘セラレテ、私ノ御伺ショウトシタラシヤッテカラ、吾々ノ同僚清君及堀内君ニ依ッテ指摘シテ、第一回デアリマスト云フモノヲ指摘シテ、第一回デアリマス

ト云フコトハ、只今ノ實狀カラ見テ必然的ノコトダラウト思ヒマスケレドモ、併シ憲法ニ於キマシテ出來ルダケ早ク此審議ヲ終リ、態度ヲ決シタイ、斯ウ云フ必要カラ私ハ黨ノ立場ニ於キマシテ、大臣ニ御突留メシテ置キタイ、實ハ大臣ハ是カラ又豫算總會ノ方ニオイデニナリマスノデ、途中ソレガ途切々々ニナル虞ガアリマスカラ、前以テ私ガ御伺シタイト云フ大體ノ順序ヲ御話シテ置イタ方ガ雙方便利ダト思ヒマス、先程モ申上ゲタ通り此案ハ可ナリノ缺陷ノ多案デアッテ、之ヲアナタガ御就任早々御出しニナッタト云フコトガ實ニ輕率デアッタ、實ハ吾々ノ同僚ノ間ニ此案ニ對シテハ非難モアリマス、提案シクト云フソレ自體ニ付テモ、政府ノ責任ニ付テ相當喧マシク言ッテ居リマス、隨テ此案ノ小運送業ノ方ノ缺陷ニ付テ、先程來大臣ガ他ノ委員會ニキタ約三分ノ一位ハ、ソレニ依ッテ盡サレタノデアリマスガ、吾々ノ同僚清君及堀内君ニ依ッテ指摘セラレテ、私ノ御伺ショウトシタラシヤッテカラ、吾々ノ同僚清君及堀内君ニ依ッテ指摘シテ、第一回デアリマスト云フモノヲ指摘シテ、第一回デアリマス

ト云フコトハ、只今ノ實狀カラ見テ必然的

案ノ缺陷ニ付テハ、一々指摘セラレテ居リマスカラ、私ハ其殘餘ノ部分ニ付テ指摘シテ、而シテ之ヲ如何ニシテ救濟スルカ、如

○喜安政府委員 只今ノ平野サンノ御質問

ノ趣旨ヲ、一寸諒解シ兼ネルノデアリマス

スル品物ヲ、詰リ集荷ヲヤル、オ得意先ニ取リニ行ッテ——ソレハ運輸事業ノ一部分

ト見マシテ、此一條ノ適用ハ致シマセヌ

ルガ……

○平野委員 モウ一遍申上ゲマス、此一條

ノ中ノ、極ク簡易ニ考ヘタ其一ツヲ取ッテシテ、サウシテ兩案ヲ通ジテノ缺陷ヲ指摘シ、又政府ノ所信ヲ伺ヒタイ、斯ウ云フ順

序デ參リタイト思ヒマス、先づ第一ニ御伺シタイコトハ第一條デアリマス、實ハ先程シテ置イタ方ガ雙方便利ダト思ヒマス、先程モ申上ゲタ通り此案ハ可ナリノ缺陷ノ多

ス、其中一應念ノ爲ニ——是ハ事務官ノ

マス、其ノ後は難解ナ厄介ナモノデアリ

通リ、可ナリ是ハ難解ナ厄介ナモノデアリ

ン」ト云フモノヲ持ッテ居ル、靜岡ナラ靜岡ニ一つ持ッテ居ル、此定路線デ不定期ノ運輸營業ヲシテ居ル者ガアル、サウスルト此

「ステーション」即チ集荷所ヲ持ッテ居ルソ

レハ、此小運送業法ニ依ッテ適用サレルノ

デアルカドウカト云フコトヲ伺ッテ居ルノ

デアリマス

○喜安政府委員 ドウモ例ヘバ、今ノ御話

ヲ私ガ理解シマシテ、例ヘバ品川ト横濱ノ

物品運送」云々、極ク簡易ニ離シテ考ヘマス

ト、茲ニ自動車運輸營業ヲシテ居ル者ガア

ル、是ハ自分ノ營業上小運送業ヲ甲ノ地ニ

營ム、サウシテ乙ノ地ニヤハリ同ジャウニ

小運送業ヲ營ム、此間ヲ自分ノ自動車運輸

營業デヤシテ、斯ウ云フコトニ大體ナルノダ

ラウト思ヒマスケレドモ、念ノ爲メ之ヲ確

メテ置キマス、是ハ此中ノ一部デゴザイマ

スヨ

案ノ缺陷ニ付テハ、一々指摘セラレテ居リマスカラ、私ハ其殘餘ノ部分ニ付テ指摘シテ、而シテ之ヲ如何ニシテ救濟スルカ、如

○平野委員 實ハ先程非公式ニ貨物課長カラ伺ツタノデアリマスルガ、ドウモ私ノ先程

シテ、斯テは是ガ適用ヲ受ケルノダト云フヤウル、隨テ是ガ適用ヲ受ケルノダト云フヤウニ確ニ伺ツタ所知ヲシテ居ルノデスガ……

○喜安政府委員 私今はハ不定期ト仰シヤツタヤウニ思ヒマスノデ、ソレハ定期ノ御言ヒ間違デハナイカト思ヒマシタノデスガ、品川、横濱ノ京濱國道上ヲ、定期ニ一時間毎ニ運轉シテ、貨物運輸業ヲ爲シマス自動車運輸事業デ、第一條ノ「バス」ト同ジコトニナリマス、ソレデ其自動車ノ、品川横濱間ノ自動車ニ依ル貨物ノ運輸事業ニ、横濱カラ品川マデ運送サレテ——ソコマデシカ定路線ノ事業ハナイノデゴザイマスカラ、居宅マデ配達シマス場合、其配達、或ハ居宅ニ取リニ行ッテ、品川カラ横濱マデ運ブト云フヤウナ場合ハ、丁度國有鐵道又ハ地方鐵道ガ、客扱ノ荷物ヲ集荷配達シテ居ルノト同ジコトデゴザイマス、其品川カラ荷主ノ居宅マデノ間ヲ切離シテ、ソレヲ小運送業トシテ此法律デ免許ヲ受ケサセヨ

ウト云フ意味デハゴザイマセヌ、鐵道軌道ニ付キマシテモ同様デゴザイマス

○平野委員 私ガ或ハ聞達ヒカ知レマセヌガ、先程貨物課長カラ左様ニ聞キマシタカラ伺ヒマシタノデ、是ハ大臣ガ居ラレルコトデゴザイマスカラ後ニ致シマセウ、第一

條ニ依ルト、苟モ國有鐵道、地方鐵道、軌道若クハ自動車運輸事業、殆ド斯ウ云フ定期的ナ交通機關ヲ全部網羅シテ、此適用ヲ受ケサセルト云フコトガ、何處ニ必要ガアルカ、吾々素人考ヘデハ、國有鐵道ハ國有鐵道ノ關係ニ於テヤツテ澤山デヤナイカ、ソレハ極ク一小部分デアル、大體ニ於テ國有鐵道ノ驛ニアル運送業ト云フコトヲ適用ノ範圍ニ置イテ、ソレダケデ澤山デヤナイカト思ヒマスガ、其點ヲ伺ッテ置キタイ

○喜安政府委員 國有鐵道ダケデ澤山デヤナイカ、地方鐵道、軌道、自動車運輸事業等ニ關スル部分ハ必要ナイデヤナイカト云フ御話デゴザイマスルガ、是ハ平野サンガ只今仰シヤル如ク、大體今日ノ陸上運送ニ於キマシテ、定路線デ運送ヲシテ居リマスルモノヲ主トシテ此處へ掲ゲタノデゴザイマス、ソレ等ニ關スルモノハ成程地方鐵道、國有鐵道、軌道ト云フ風ニ、法律上ノ區分ハゴザイマスルケレドモ、何レモ是ハ一貫

ヲ致シマシタツノ陸上ノ交通機關ト云フ

風ニ見マシテ、ソレ等ニ關スルモノヲ茲ニ

一括シテ適用アラシメタ方ガ、陸上運輸交

通ノ完璧ヲ期スル上カラ申シマシテ、適當

デアラウトスウ云フ風ニ考ヘタ次第デアリ

マス

○平野委員 今次官ノ御説明デ完璧ヲ期スルト云フヤウナ觀點カラ、出來ルダケ取込

ンデ置キタイト云フ御趣旨ニ承ツタノデア

リマスガ、吾々ノ見タ所ハ、成ベク之ヲ狭

イ範圍ニ解釋シタイト云フコトハ、先日私

ガ申シタ通リデアリマシテ、尙ホ今ノ次官

ノ御説明ニ依レバ、範圍ヲ廣クシテ置ケバ

鐵道ノ方ニハ便利カモ知レナイガ、地方鐵

道其他ニ隨從スル運送店ト云フモノハ、是

ガ爲ニ束縛サレテ迷惑シヤシナイカ、成ベ

ク此適用ヲ受ケル範圍ヲ狭イ範圍ニシテ置

キタイト云フ趣旨ヲ、私ハ申シテ居ルノデ

アリマスガ、大臣ノ御考ヲ伺ッテ置キタイ

○伍堂國務大臣 斯ウ云フ法ヲ用ヒマス所

以ハ、ヤハリ全ク關係ノナイ所モアリマスケレドモ、地方鐵道ト省ノ鐵道トハ、密接

ナル連絡ヲ持ツテ居ル所モ多イヤウデアリマスカラ、其同ジヤウナ場所ニ於テ違ツタ取

扱ラスルコトハ、折角斯ウ云フヤリ方ヲ行

ヒマス上ニ於テ複雜ニナリ、都合ガ惡イト

斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマス

○平野委員 是ハ結局禪問答ニナッテシマ

ントスル觀點カラ、暫ク保留シテ置イテ、

サウシテ次ノ日本通運株式會社ト云フモノ

ダケヲ生カシテ、此法ノ効キニ依ツテ十分此

目的ヲ達セラレハセヌカ、片方ハ自由主義

ニシテ置キ、此方ノ方ダケ、チャント會社

ト云フモノヲ一本立テ、置ケバ、信用ノナ

イモノ、資力ノ薄イモノハ當局ノ取締ト通

運會社ノ管理作用ニ依ツテ、自然ニ淘汰サレ

テ、其目的ヲ達シハセヌカト思ヒマスガ、

此點ニ對スル大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイノデ

アリマス

○喜安政府委員 私カラ御答辯ヲ申上ゲマ

スガ、大臣モ此處デ聽イテ居リマスカラ、

若シ間違ツテ居ルヤウナコトガアッタラ、大

臣カラ御訂正ヲ願ヒタイ、私ハ斯ウ云フ風

ニ考ヘテ居リマス、只今平野サンハ小運送

業法ハ暫クオ預ケニシテ置イテ、次ノ日本

通運株式會社法ダケデ以テヤツテ行ツテモ、

改善ハ出來ルデハナイカ、斯ウ云フ御話デ

ゴザイマスルガ、是ハ從來度々御説明ヲ申

上ゲマシタ如ク、兩法案ハ不可分デゴザ

イマシテ、一方ニ於キマシテ所謂驛前ノ運

送店ニ對シマシテハ、免許事業トシテ監督

ヲ加ヘルト共ニ、一方ニ於キマシテ此中央

ニ於ケル統轄事業ヲヤル爲ニ、會社ヲ造ッテ
統轄ヲシ、且ツ小運送業ノ助長發達ニ付テ
骨ヲ吝マズニヤッテ行ク、斯ウ兩々相俟ッテ
初メテ目的ヲ達シ得ル、斯ウ云フ風ニ考へ
マシテ謂ハゞ此兩法案ハ不可分的ノ重要サ
ヲ持ッテ居ルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次
第ニアリマス

○平野委員 今マデ業界ノ混亂ヲシタ眞ノ
原因ト云フモノハ、折角一擧一店指定主義
デ以テ、當局ガ小運送業ト云フモノヲ統制
シテ行カウト考ヘラレタ、其指定運送人ナ
ル者ガ獨占ノ結果、荷主ニ迷惑ヲ蒙ラセ、
荷主モ之ニ對抗スル爲ニ自分デ組合ヲ作ッ
タ、ソレニ伴ッテ資力ノ薄弱ナ信用ノ薄イ者
ハ、或ハ倒サレハシナイカト云フ危險ヲ感
ジテ、自分達ノ交互計算ノ必要カラ、或ハ自
分自ラ或ハ他ノ第三者ガ茲ニ會社ヲ立テテ、
連絡ヲ保ッテ來タ、是ガ今日ノ業界ノ混亂ノ
基ニナッタ、ソコデ今度ハ此法ニ依ッテ大日
本通運株式會社ト云フモノ一本ニシテシマ
ズ之ニ集中シテ來ルコトニナル、又此作用
ニ依ヅテ免許制度ナリ何ナリデ之ヲ縛ッテシ
マフト、如何ニ後カラ資力薄弱ナモノが出
テ來テモ、立ッテ行カヌ、斯ウ云フコトニナッ
テ自然ニ不都合ナ點ガ防ゲルノデハナナイカ

ト、素人考デアリマスガ斯ウ云フ風ニ考ヘ
マスケレドモ、此點ハ如何デアリマセウカ、
伺ヅ置キマス

○喜安政府委員 只今ノ平野サンノ御意見
デハ、日本通運會社ヲヤッテ置キマスレバ、
小運送業ヲ免許制度ニシナクテモ、所謂弱
小ナル營業者ガ出テ參リマシテモ、交互計
算ニ入レナイヤウニスレバ、自然ニ潰レル
デナイカト云フ御意見デゴザイマスルガ、
成程サウ云フ觀方モアリ得ルト思フノデア
リマス、併ナガラソレデハ折角今回ノ計畫
ト云フモノガ——過去ニ於キマシテモ、ヤ
ハリ今ノヤウナ風ニ免許制度ニナッテ居ナ
イ爲ニ、後カラ續々ト出テ來マシテ、サウ
云フモノガ又一ツノ團體ト云フカ、塊リヲ
造リマシテ、ヤッテ居ル譯デゴザイマス、ソ
レデ所謂對立抗爭ト云フ色々ナ弊害ヲ生ジ
テ來タノデアリマス、ソレデアリマスルカ
ラ平野サンノ只今ノ御話ハ、ヤハリ日本通
運會社ヲ設立シテ、ソレニ統轄事務ヲ扱ハ
ベバ、今マデノ非指定群小ノモノハ、殘ラ
ズ之ニ集中シテ來ルコトニナル、又此作用
ニ依ヅテ免許制度ナリ何ナリデ之ヲ縛ッテシ
マフト、如何ニ後カラ資力薄弱ナモノが出
テ來テモ、立ッテ行カヌ、斯ウ云フコトニナッ
テ自然ニ不都合ナ點ガ防ゲルノデハナナイカ

ト、素人考デアリマスガ斯ウ云フ風ニ考ヘ
マスケレドモ、此點ハ如何デアリマセウカ、
伺ヅ置キマス

○平野委員 後ハ議論ニナリマス、又今夕
マスケレドモ、此點ハ如何デアリマセウカ、
伺ヅ置キマス

居リマス

○平野委員 後ハ議論ニナリマス、又今夕
マスケレドモ、此點ハ如何デアリマセウカ、
伺ヅ置キマス

居リマス

ト國際通運ニ代ヘルニ日本通運會社トナル
ノダト、極ク平易ニ解シテ差支ナイト思フ、
何トナレバ他ノ五會社ト云フモノハ資本金
ニシテ僅ニ八十万圓足ラズデアル、其中ノ
六十四万七千圓、而モ其中ノ二十萬圓ハ即
チ丸五明治運輸株式會社ト云フモノノ資本
金デアリマスケレドモ、是ハ國際通運ノ子
會社デアッテ、今殆ド瀕死ノ狀態ニアル、此
會社ガ殆ド滅亡ニ近イヤウナ狀態ニアルコ
トハ、吾々密ニ聞イテ居リマス、而シテ此
會社モ國際通運ト云フモノガ大部分ノ株ヲ
持ッテ居ルト聞イテ居ル、然ラバ之ヲ相手ニ
シナクテモ、後ノ五會社ハ僅ニ四十四万七
千圓、片方ハ千五百五十萬圓ノ會社デアル、
其二十分ノ一ニモ足ラナイ四十四万七千五
百圓ノ會社デアルカラ、是ハ殆ド問題ニ
ナラナイ、要ハ國際通運株式會社ト云フモ
ノガ茲ニ現存シテ、是ガ日本通運會社ト云
フモノニ變ッタ、勿論政府及ビ共濟組合ノ資
本モ入ヅテ參リマスケレドモ、實體ニ於テハ
是ガ主ニナッテ、又營業其他ノ實質上ノ關係
ト云フモノモ、國際通運ガ握ツテ行クノデ
アルカラシテ、日本通運株式會社ト云フモ
ノハ、國際通運「プラス」政府並ニ共濟組合
ノ資金、斯ウ私ハ見テ宜カラウト思フノデ
スガ、大臣ノ御所見ハ如何デゴザイマスカ

居リマス

ト國際通運ニ代ヘルニ日本通運會社トナル
ノダト、極ク平易ニ解シテ差支ナイト思フ、
何トナレバ他ノ五會社ト云フモノハ資本金
ニシテ僅ニ八十万圓足ラズデアル、其中ノ
六十四万七千圓、而モ其中ノ二十萬圓ハ即
チ丸五明治運輸株式會社ト云フモノノ資本
金デアリマスケレドモ、是ハ國際通運ノ子
會社デアッテ、今殆ド瀕死ノ狀態ニアル、此
會社ガ殆ド滅亡ニ近イヤウナ狀態ニアルコ
トハ、吾々密ニ聞イテ居リマス、而シテ此
會社モ國際通運ト云フモノガ大部分ノ株ヲ
持ッテ居ルト聞イテ居ル、然ラバ之ヲ相手ニ
シナクテモ、後ノ五會社ハ僅ニ四十四万七
千圓、片方ハ千五百五十萬圓ノ會社デアル、
其二十分ノ一ニモ足ラナイ四十四万七千五
百圓ノ會社デアルカラ、是ハ殆ド問題ニ
ナラナイ、要ハ國際通運株式會社ト云フモ
ノガ茲ニ現存シテ、是ガ日本通運會社ト云
フモノニ變ッタ、勿論政府及ビ共濟組合ノ資
本モ入ヅテ參リマスケレドモ、實體ニ於テハ
是ガ主ニナッテ、又營業其他ノ實質上ノ關係
ト云フモノモ、國際通運ガ握ツテ行クノデ
アルカラシテ、日本通運株式會社ト云フモ
ノハ、國際通運「プラス」政府並ニ共濟組合
ノ資金、斯ウ私ハ見テ宜カラウト思フノデ
スガ、大臣ノ御所見ハ如何デゴザイマスカ

○伍堂國務大臣 資力資產ノ大部分ガ國際通運デアリマスガ爲ニ、合併シテモ其主體ハ國際通運ガ其儘日本通運ニナツタト云フダケデアル、財產上ノ點ニ對シマシテハ、私ハサウデアラウト考ヘマス、唯非常ニ違ヒマス點ハ、其處へ政府ノ資本ガ半分入ッテ來ル、即チ會社ノ組織ガ違ツタト見テ宜イト考ヘルノデアリマス、從來ノ私立會社ガ半官半民ノ會社ニナル、隨テ組織ガ全然違ツタト見テ宜ト思ヒマス

○平野委員 先程政府委員ノ御話ニ依リマスレバ、今私ガ申上ゲタヤウニ、千七百五十万圓、或ハソレヨリ以下ノ千六百何万圓ハ現物出資ニナル、政府及ビ共濟組合ノ出資金四百三十何万圓ト云フモノハ、是ハ小運送業ノ改善ニ充ツベキ資金ナシダ、斯ウ云フ風ニ政府委員モ述ベラレ、私共モサウナルベキ筈ト思ツテ居リマス、唯資金關係ニ付テハ別ダガ、大體ニ於テ此會社ガドウ云フ風ニ幾ラ使フカ分リマセヌケレドモ、私達カラ言ハスレバ今ノ國際通運ト云フモノハ、サウ事業ヲ擴張スルモノデモナイカラ、流动資本トシテサウ外ノ方ニ要ル譯モノハ、唯此處デ今一應念ノ爲ニ伺ツテ置キタイコトハ、四百何十万圓使フト云フ其改善ノ抱負ト云フモノハ御アリデスカ、資金

關係ノ用途其他ニ付テ、相當計畫モ立テラレテ居マセウガ、蓋シ國際通運トモ御話合ニナツテ、內面的ニハ交渉ガ濟ンデ居ルモノト思ヒマス、隨テ先程政府委員カラ、今度新ニ入レル金ハ流動資本トシテ別ノ方ニ貸付其他ニ使フノダ、斯ウ云フ政府委員ノ説明ダツタ、シテ見ルト云フト此會社ガ出來ルト云フコトハ、成程四百何十万圓ヲ別ノ用途ニ依ツテ利殖モシマセウケレドモ、國際通運「プラス」此資本ト云フモノハ見方ニ依ツテハソレダケ水ヲ殖スノダ、今マデノ利益配當ト云フモノヲ更ニ政府及ビ共濟組合ニ分ケルト云フヤウナ形ニナリハセヌカ、端的ニ言ヘバ共濟組合ト云フモノノ利殖ヲ圖ル爲ニ水ヲ増ス結果トナツテ、其共濟組合ニ

○平野委員 ソコデ私ノ疑問ガ起ツテ參リマスノハ、此ノ鐵道省カラ吾々ニ渡サレタ「パンフレット」ニモ、此兩法案ガ通レバ當然ニ小運送費ト云フモノガ低下スルノダ、國際通運ハ今日政府ガ拂ツテ居ル料金ノ範圍ニ於テモ尙ホ低下ノ餘地モアラウト吾々ハ現在感ジテ居リマス、或ハ一説ニ依レバサウデナクテ、國際通運ハ相當ニ今日ニ於建テテ、水ヲ増シテソレダケ配當ト云フモノヲ共濟組合ノ利殖關係カラ斯ウ云フ會社ヲ依ツテ利殖ハ出來マセウケレドモ、矢張リ本體トシテハ——國際通運會社ト云フ實體ノ依ツテ利殖ハ出來マセウケレドモ、矢張リ本體トシテハ——國際通運會社ト云フ實體ノ指摘シタ如ク八十万圓カラノ金ヲ、政府ノイト聽イテ居リマス、併シ先程堀内君カラ御ヤリニナツタヤツヲ削除シタ、ソレカラ見テモ尙ホ國際通運ト云フモノガ相當ナ利廻ヲ持ツテ居ル、内福デハナイカ、現ニ私ハ別ニ國際通運ニ金ヲ入レテヤラナクテモ、此儘ノ形體デ別ナ方法ニ依ツテ、政府ノ監督ヲナイカ、合利的ノ經營ガ出來ヤシナイカ、

○伍堂國務大臣 此會社ヲ設立シマス目標ハ營利ガ本意デナインデアリマシテ、要スルニ國民大衆ノ荷主ニ利益ヲ與ヘ、即チ運賃ヲ低下シ、又取扱ヲ安全ニスルト云フ點ニアルノデアリマスカラ、統轄會社ヲ一つニスルコトニ依ツテ當然安クナラ、ナケレバナラヌ、又統轄會社モ集約其他ニ依ツテ利益得下ノ方ニ廻サナケレバナラヌ、斯ウ云フ性質ノモノト思フノデアリマス

○平野委員 ソコデ私ノ疑問ガ起ツテ參リマスノハ、此ノ鐵道省カラ吾々ニ渡サレタ「パンフレット」ニモ、此兩法案ガ通レバ當然ニ小運送費ト云フモノガ低下スルノダ、國際通運ハ今日政府ガ拂ツテ居ル料金ノ範圍ニ於テモ尙ホ低下ノ餘地モアラウト吾々ハ現在感ジテ居リマス、或ハ一説ニ依レバサウデナクテ、國際通運ハ相當ニ今日ニ於建テテ、水ヲ増シテソレダケ配當ト云フモノヲ共濟組合ノ利殖關係カラ斯ウ云フ會社ヲ依ツテ利殖ハ出來マセウケレドモ、矢張リ本體トシテハ——國際通運會社ト云フ實體ノ指摘シタ如ク八十万圓カラノ金ヲ、政府ノイト聽イテ居リマス、併シ先程堀内君カラ御ヤリニナツタヤツヲ削除シタ、ソレカラ見テモ尙ホ國際通運ト云フモノガ相當ナ利廻ヲ持ツテ居ル、内福デハナイカ、現ニ私ハ別ニ國際通運ニ金ヲ入レテヤラナクテモ、此儘ノ形體デ別ナ方法ニ依ツテ、政府ノ監督ヲナイカ、合利的ノ經營ガ出來ヤシナイカ、

ダケ水ガ増スヤウナコトニ世間デハ見ラレ
ルノデアリマスガ、大臣ハドウ云フ御考デ
アラレマスカ、是ハドウ云フ理由デアリマ
スカ、實際ニ於テハ此儘デヤツテ行ケバヤツ
テ行カレルノデアル、ソレヲ政府ノ金、共
濟組合ノ金ヲ入レテ、水ヲ増シテ行クト云
フ必要ハナイヂヤナイカ、吾々ハ斯ウ考ヘ
ル、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

ノ、株數ニ依ツテ其支配ノ出來得ルト云フ
仕組ニ於テモ、會社ノ實體ヲ握リ、ソレダ
ケノ實權ヲ握ルト云フコトハ、ソレハ一應
諒承シマス、併シ相當ノ監視ノ方法及ビ別
ニ何等カ鐵道ノ當局ガ通運會社、否國際通
運、名前ハドウナルカ分リマセヌガ、或ハ
國際通運「プラス」弱小五會社ヲ一本ノ小サ
イ範圍ニ止メテ置イテ、ソレヲ政府ガ監督

向フカラ迎ヘガアリマスガ、一寸際限ガナササウデスカラ、遺憾ナガラ徳義上約束シテアルノダカラ此邊デ一寸……

○伍堂國務大臣 今總理大臣ガ強ツテ私ノ來ルノヲ待ツテ居ラレルサウデアリマスカラ、行キマシテ又歸ツテ參リマス

○岡田委員長 成ベク早ク御歸リ下サイ
〔速記中止〕

○伍堂國務大臣 政府ガ嚴重ニ監督ヲスル
コトニ依ヅテ現狀ノ儘、ソレヲ一つノ統轄
會社ノミニ止メテヤレバ同ジ結果ニナルノ
デハナイカト、斯様ナ御意見ダト思ヒマス
ガ、サウデゴザイマスカ——ソレハ私ハ違ツ
ル、ソレヲ一つ伺ヒタイ

スルコトニ依ツテ、此小運送業法案ト云フ
モノガ、假ニ成立シタモノト見マシテ、是
ハ別ニ議論ハアリマスガ、サウスレバ相俟ツ
テ行キマシテ、別ニ政府ガ金ヲ入レナイ
デモ、別ナ方法ニ依ツテ監督ガ出來、水ヲ
増スヤウナ形ニナラナクテモ、而モ此兩法

○岡田委員長 速記ヲ止メテアリマシタケ
レドモ引續キヤリマス、只今ハ已ムヲ得ズ
豫算委員會ノ方ニ行カレマシタ、暫ク待ツテ
貴ヘバ直グニ此席ヘ戻ルト云フコトデアリ
マスカラ、其間休憩致シマス

タ意見ヲ持ツテ居リマス、民間ノ會社ノ形ニ於キマシテ、間接ノ監督權ニ依ツテ左様ナコトヲヤラセルヨリモ、寧ロ政府自身ガ力ヲ持ツヤウナ形ニ於テヤリマス方ガ、斯ノ如キ公益ヲ目的トスル事業ニハ適切デアラウ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス

案ノ目的デアル所ノ小運送業ノ改善竝ニ運
賃ノ低下ハ出來ヤヌカ、斯ウ吾々ハ素人
考デアリマスケレドモ、別ニ好ンデヤル必
要ハナイ、或ハソンナコトハアリマスマライ
ガ、私ハソンナコトハ申シマセヌケレドモ、
世間或ハ古手官吏ノ姥捨山トカ何トカ云フ

午後八時四十分開議

誤解ヲ招クノハ、外ノ方法デ監督ガ出來、運用ガ出來、效果ヲ上ゲルコトガ出來ルモノヲ、殊更ニ政府ノ金、共濟組合ノ金ヲ入レルト云フコトハ何カソコニナケレバナラヌ

the first time in the history of the world, the people of the United States have been called upon to decide whether they will submit to the law of force, or the law of the Constitution. We have now an opportunity unprecedented in the history of the world, to decide whether we will submit to the law of force, or the law of the Constitution.

昭和十二年三月二十三日印刷

昭和十二年三月二十四日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社